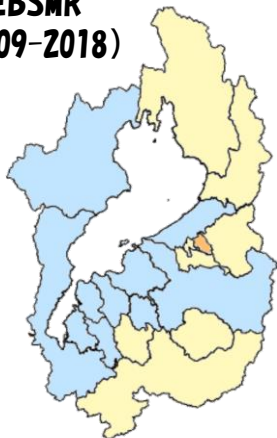
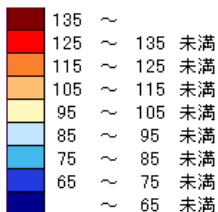
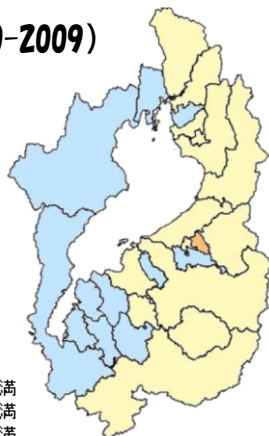


図1-1-1 全死因 (男性)

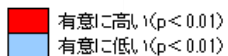
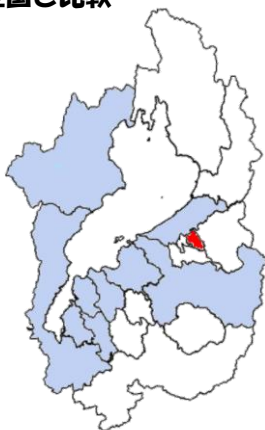
EBSMR
(2009-2018)



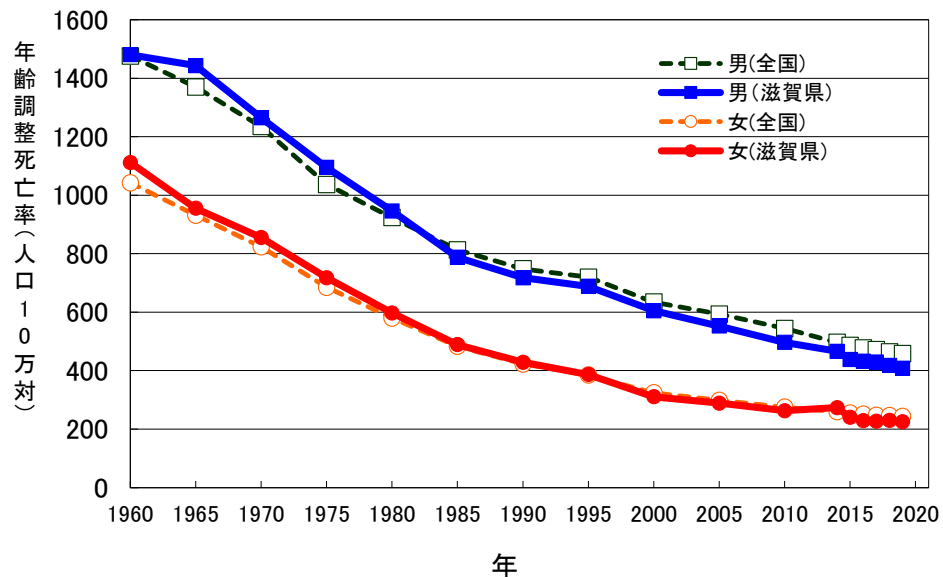
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

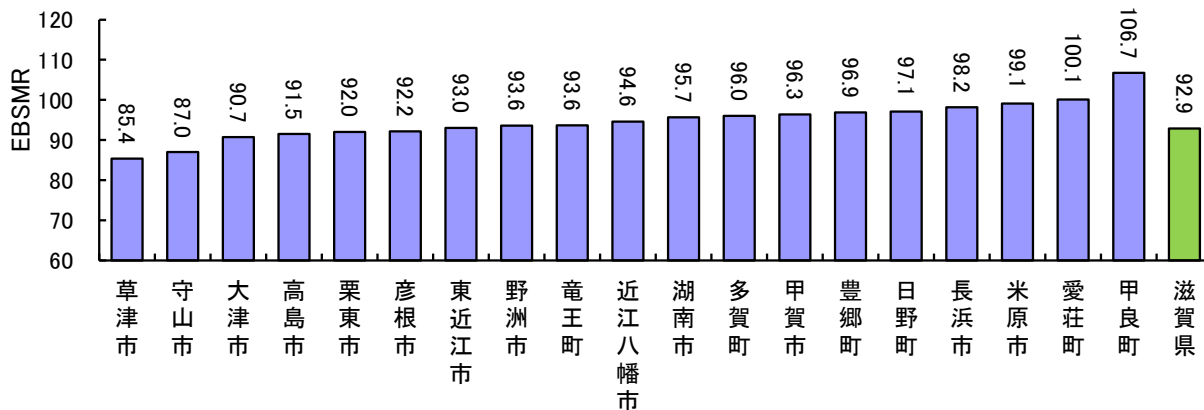
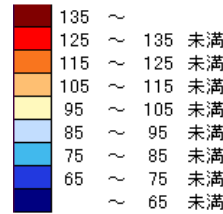


図1-1-2 全死因 (女性)

**EBSMR
(2009-2018)**



(2000-2009)



全死因の県のSMRは、男性92.9、女性97.5で、男女ともに全国より有意に低い。X²検定では、男女ともにこの甲良町が有意に高い。

(※SMR: 標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定 (2009-2018)
全国と比較**



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

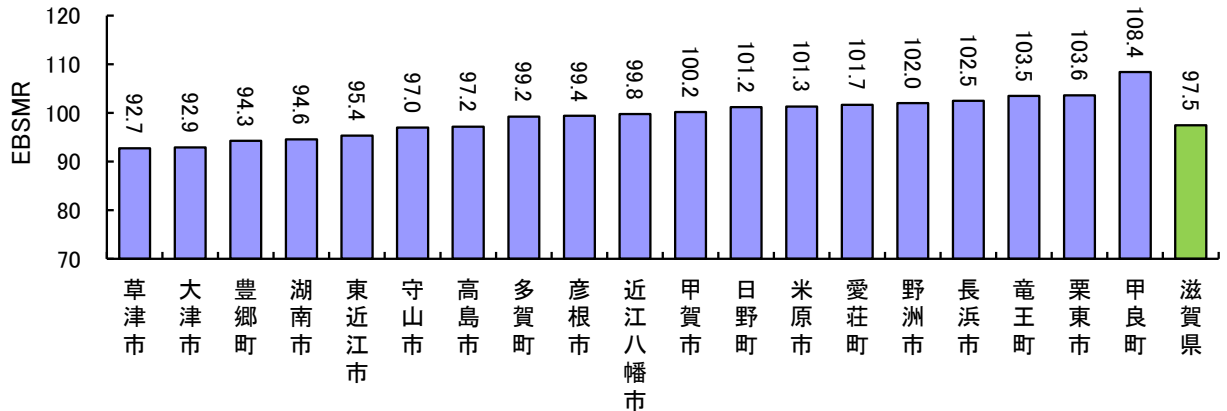
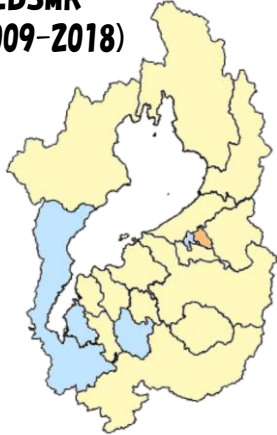


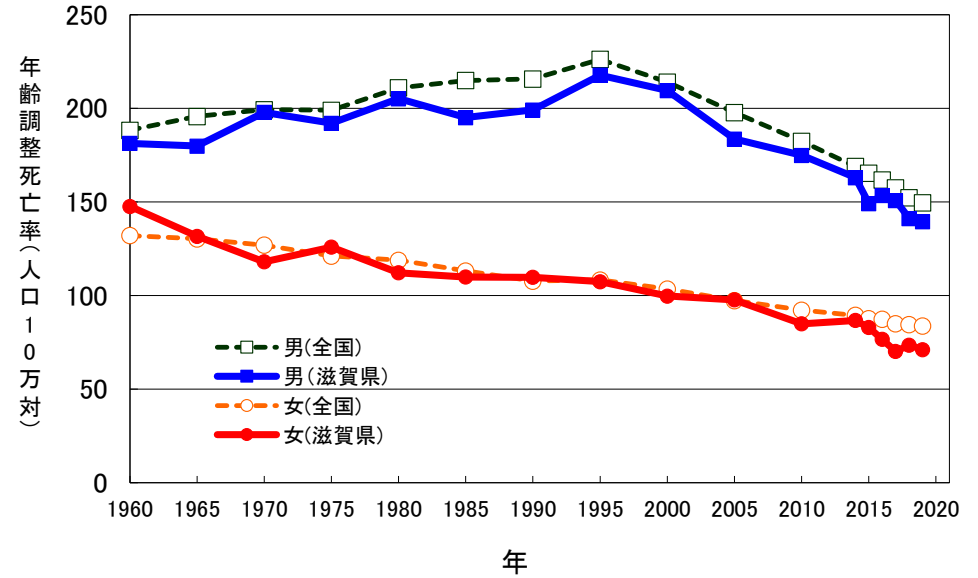
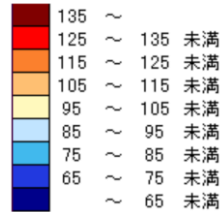
図1-2-1 悪性新生物（全がん）（男性）

年齢調整死亡率

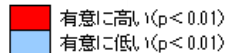
EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



X²検定(2009-2018)
全国と比較



EBSMR
(2009-2018)

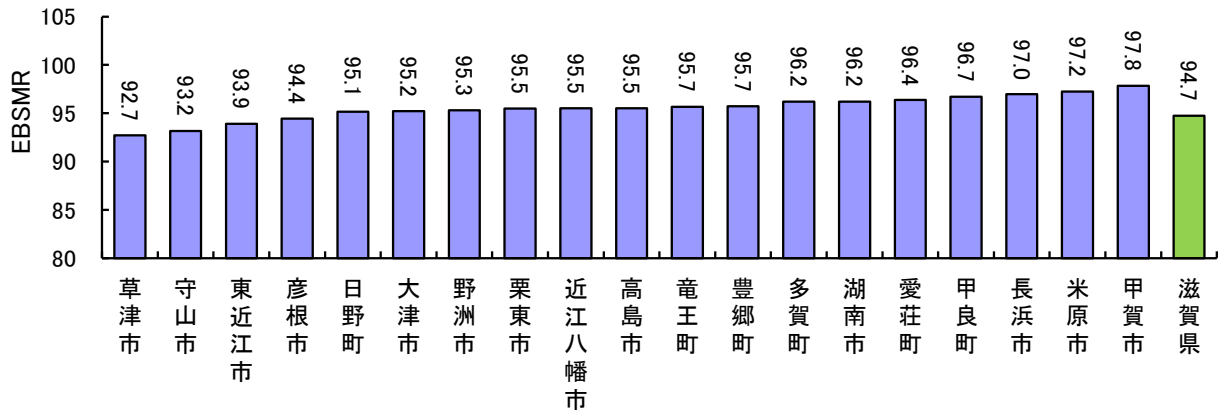
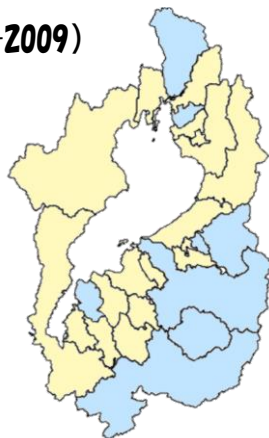


図1-2-2 悪性新生物（全がん）（女性）

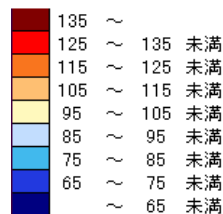
EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



悪性新生物の県のSMRは男性94.7、女性96.5で男女ともに全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



11

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

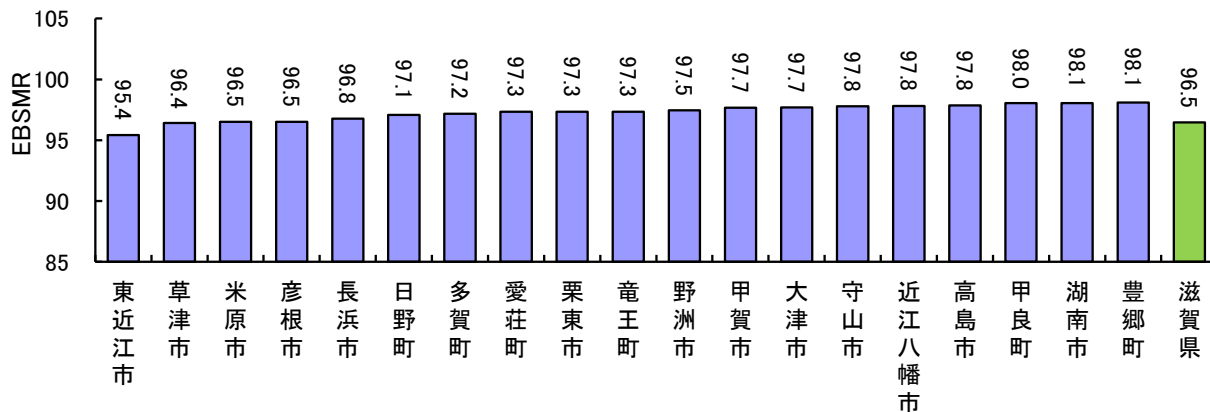
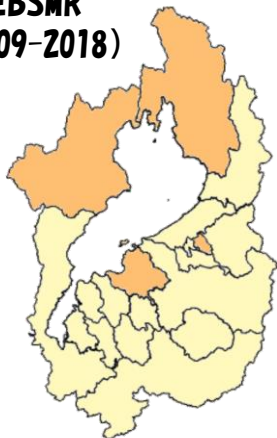
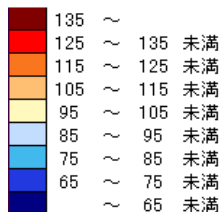
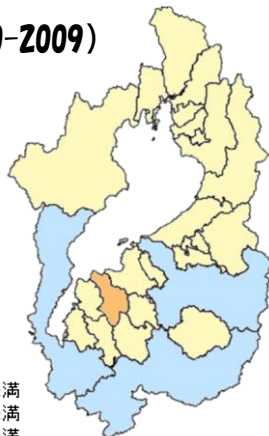


図1-3-1 胃がん（男性）

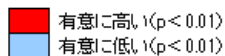
EBSMR (2009-2018)



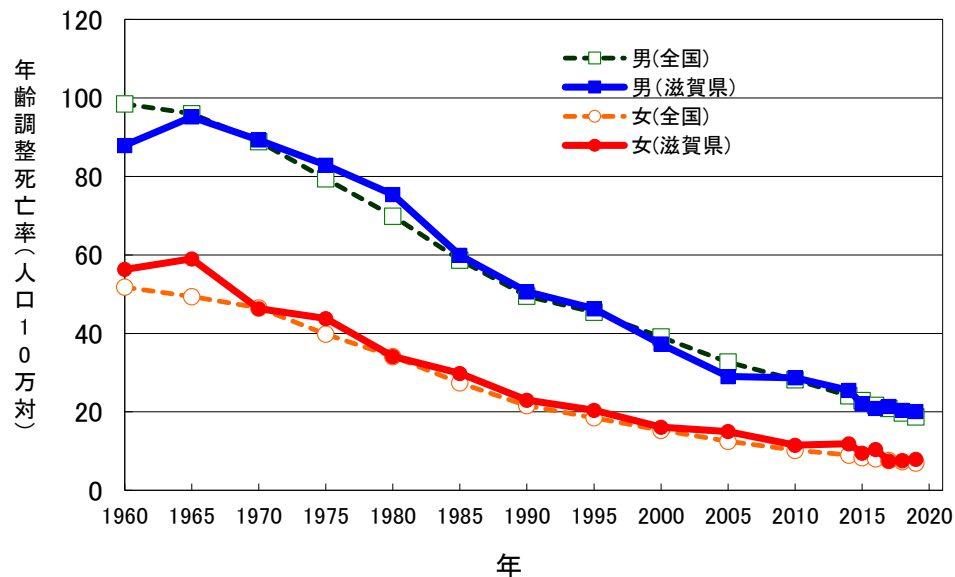
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

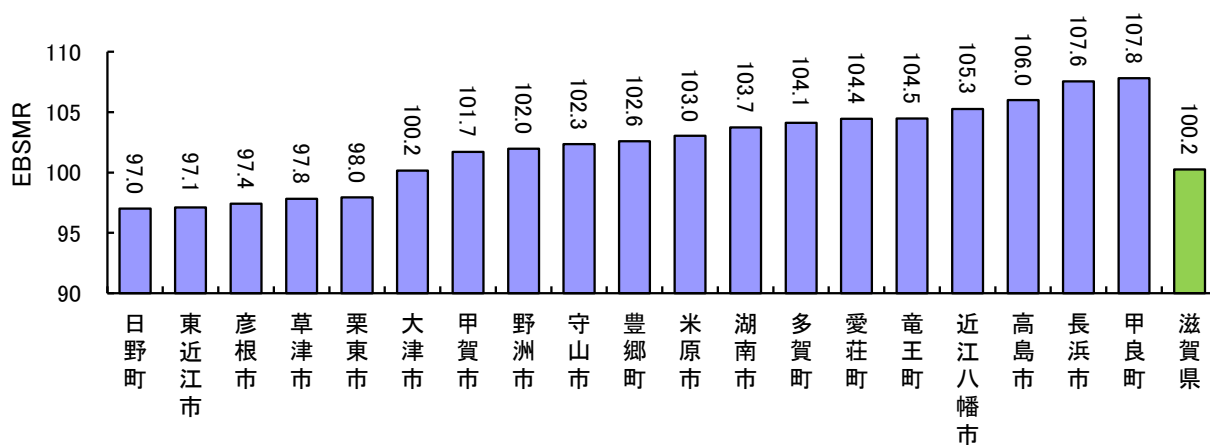
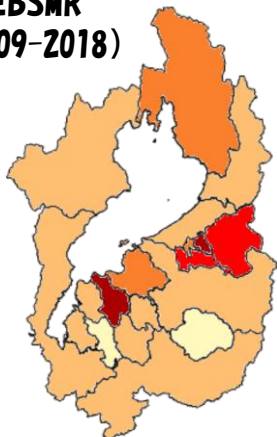
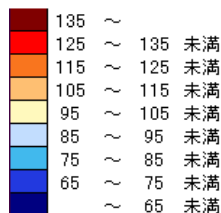
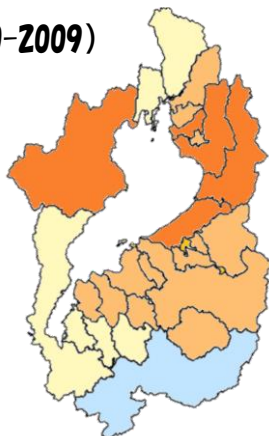


図1-3-2 胃がん（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**

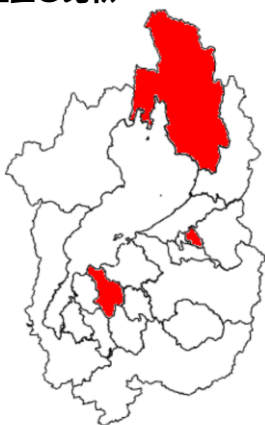


(2000-2009)



胃がんの県のSMRは、男性100. 2、女性112. 4で、女性は全国より有意に高い。X²検定では女性の甲良町、野洲市、長浜市が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定(2009-2018)
全国と比較**



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

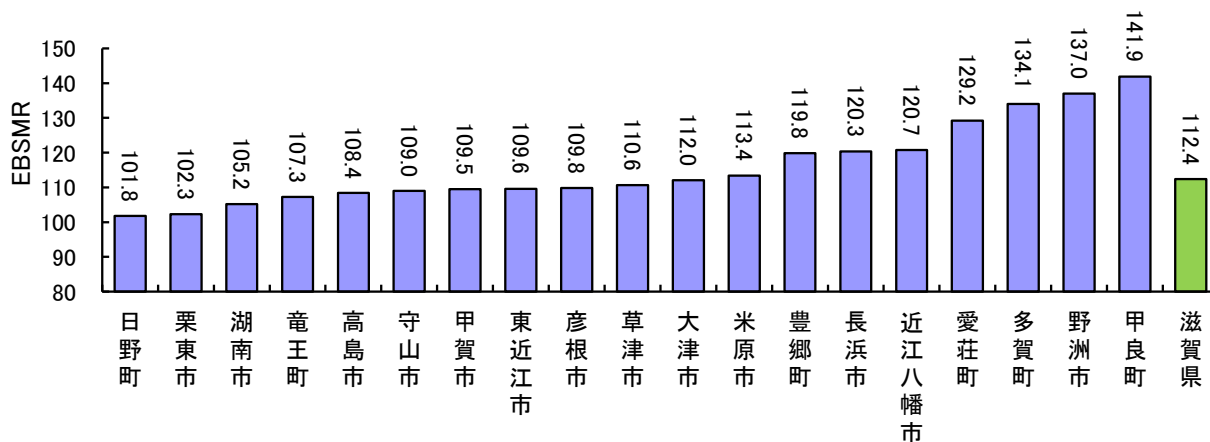
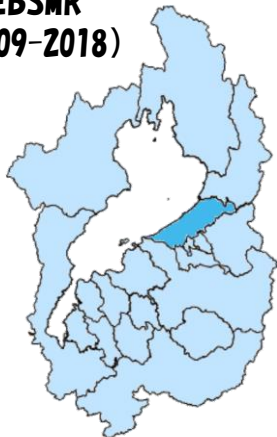
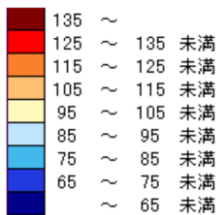
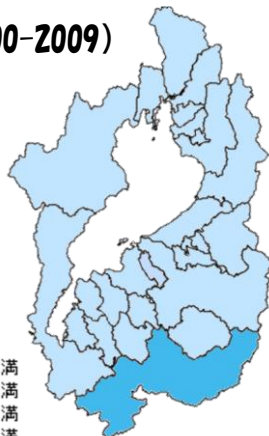


図1-4-1 結腸がん（男性）

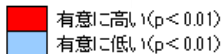
EBSMR
(2009-2018)



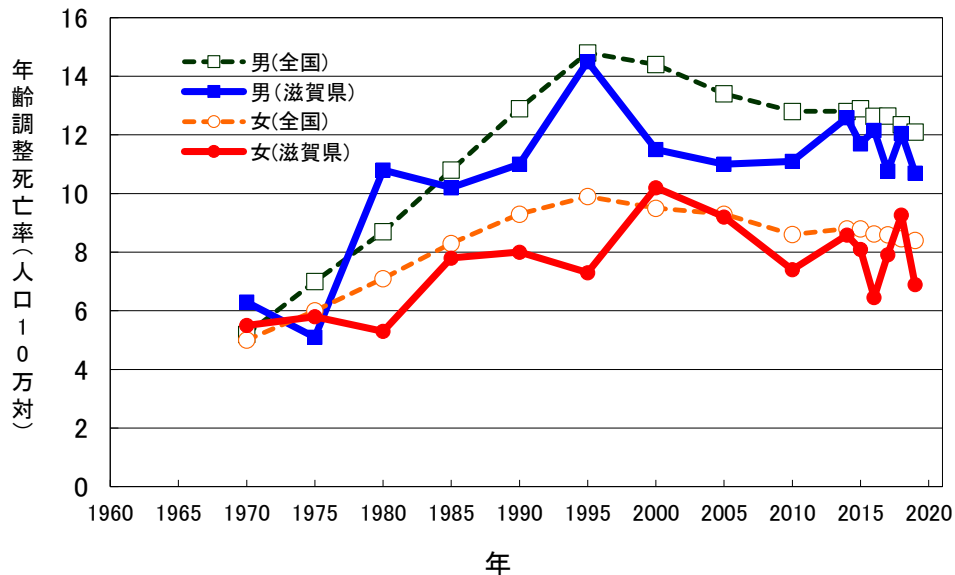
(2000-2009)



X²検定(2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

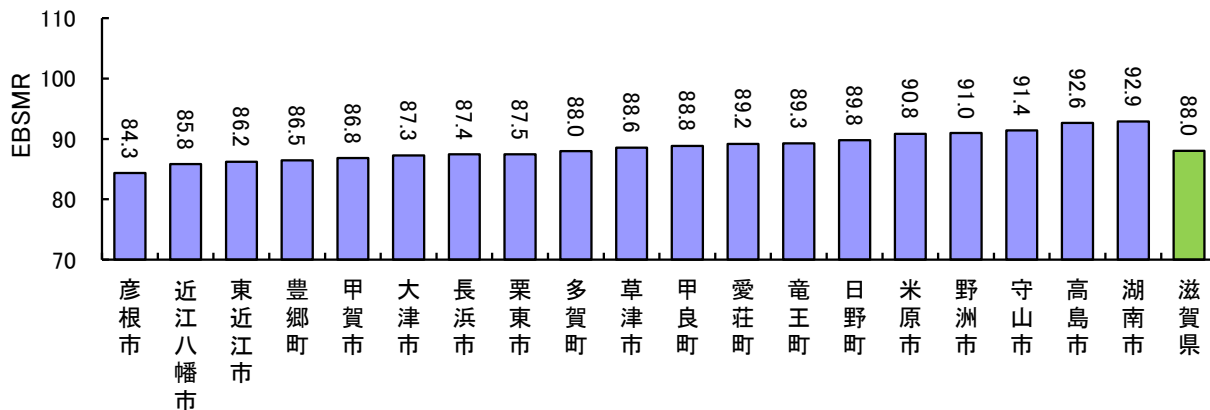
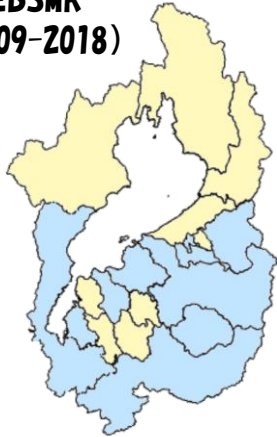
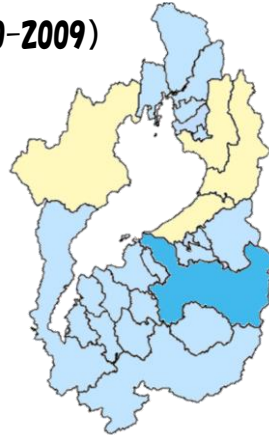


図1-4-2 結腸がん（女性）

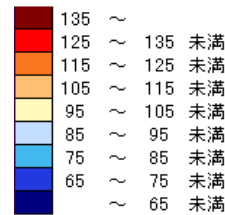
EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



結腸がんの県のSMRは、男性88.0、女性94.9で、男性は全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



15

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p<0.01)
有意に低い (p<0.01)

EBSMR
(2009-2018)

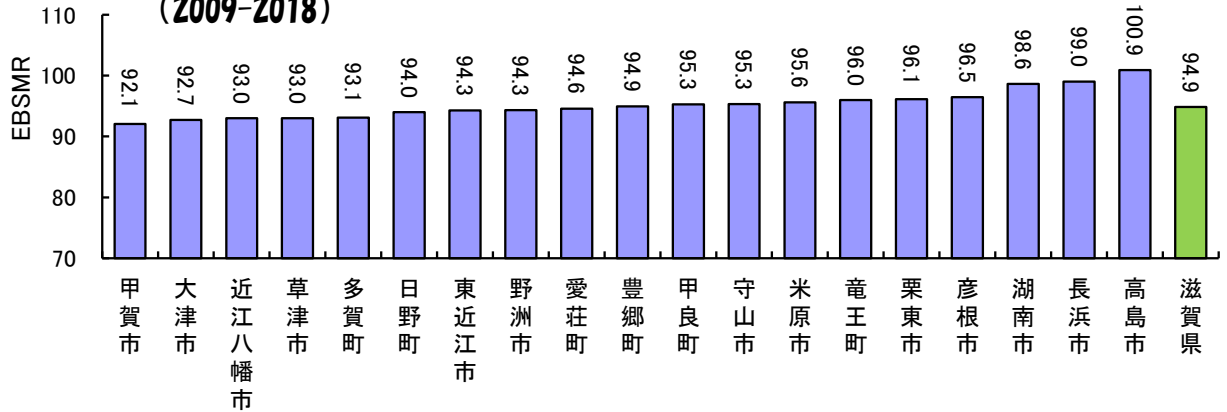
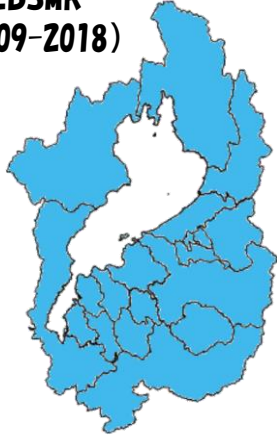
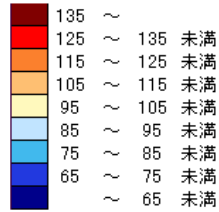
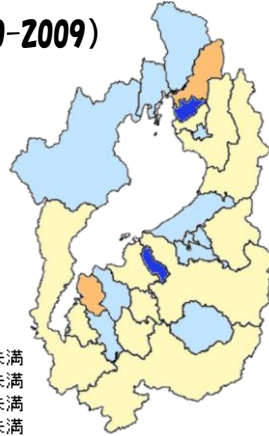


図1-5-1 直腸がん（男性）

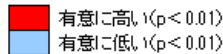
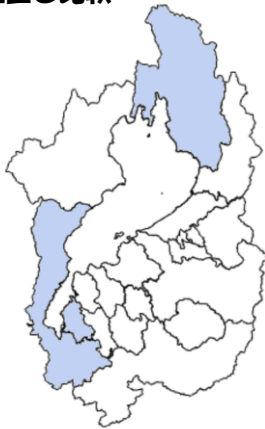
EBSMR (2009-2018)



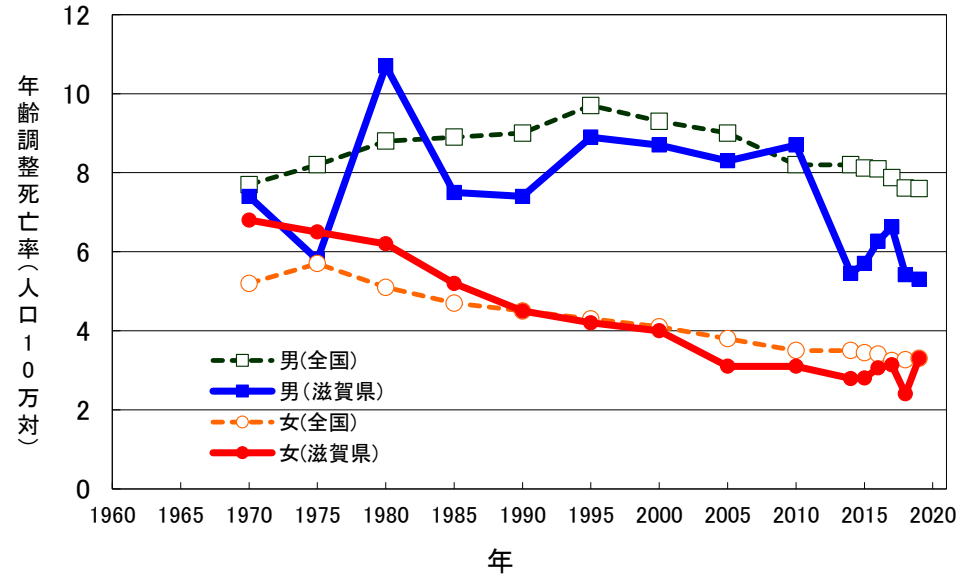
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

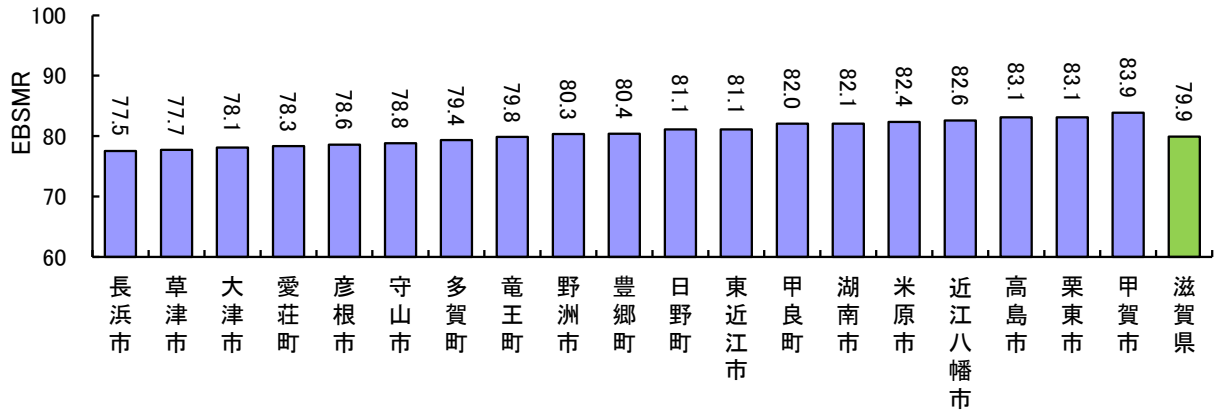
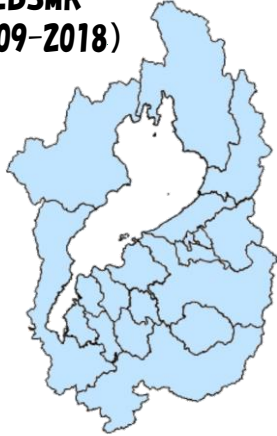
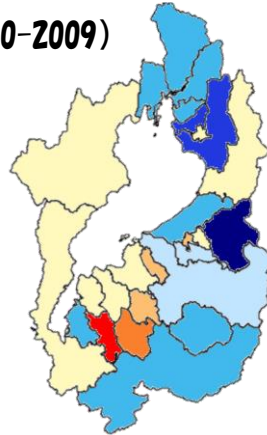


図1-5-2 直腸がん（女性）

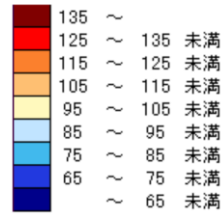
EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



直腸がんの県のSMRIは、男性79.9、女性90.0で、
男性はに全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

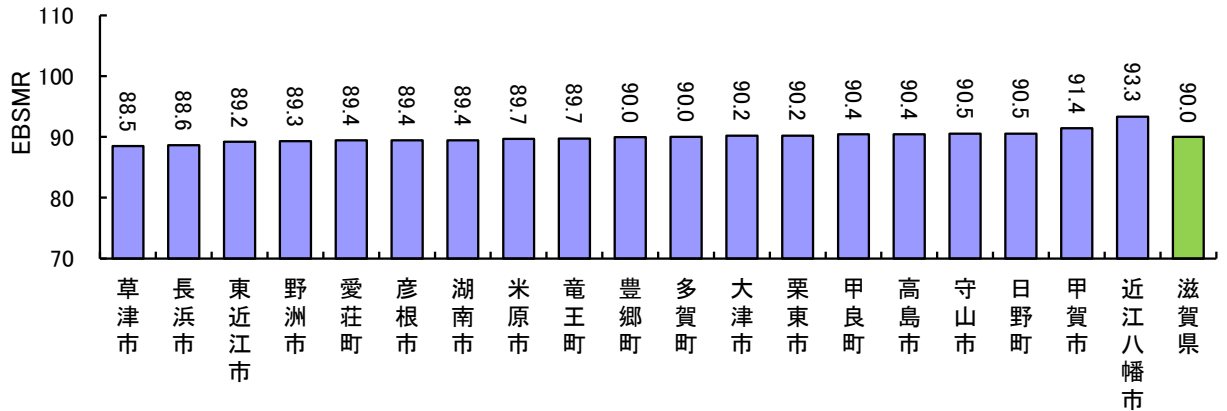
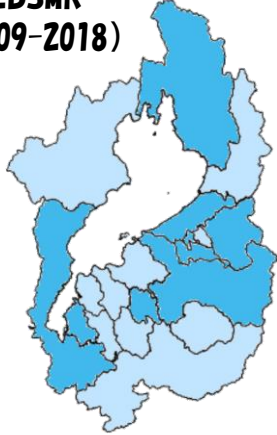
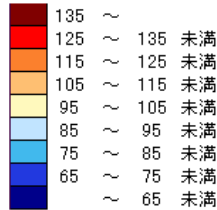
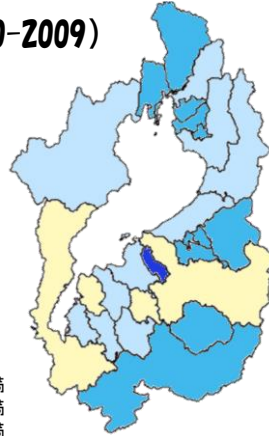


図1-6-1 大腸がん（男性）

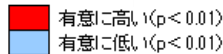
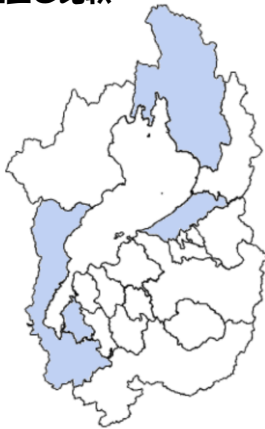
EBSMR (2009-2018)



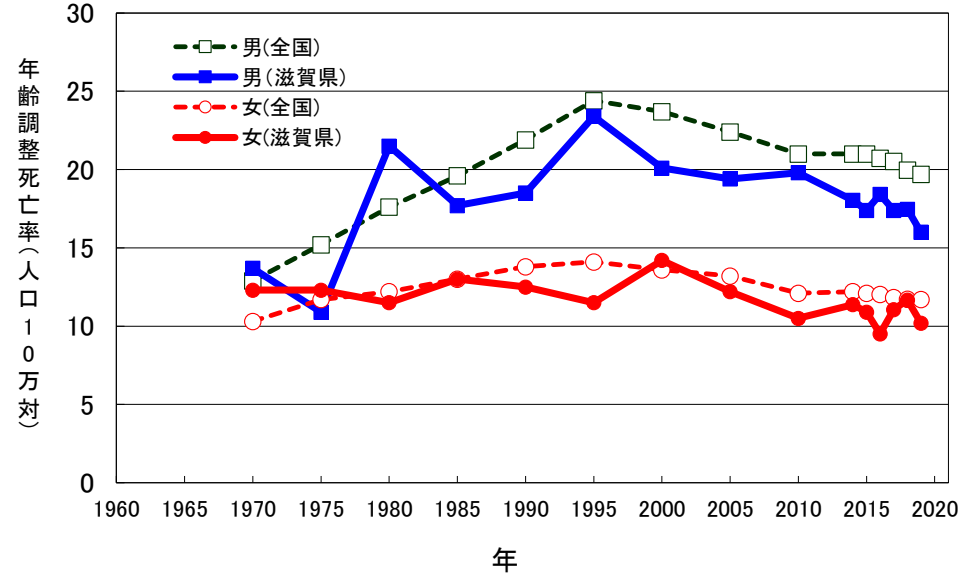
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

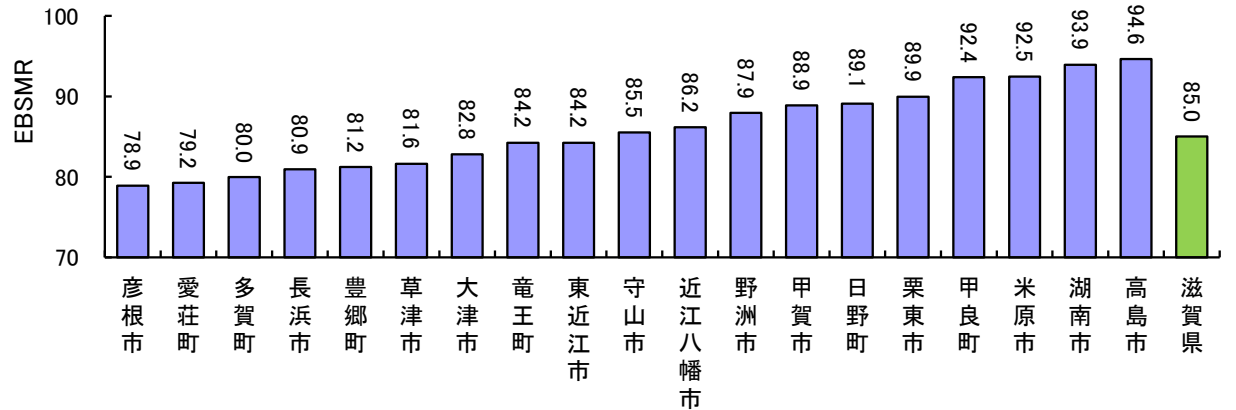
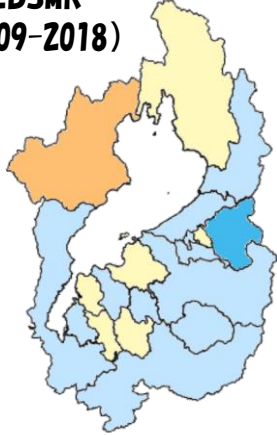
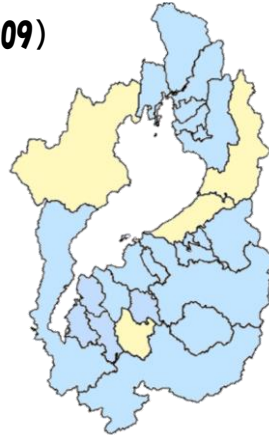


図1-6-2 大腸がん（女性）

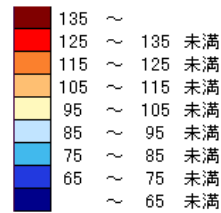
EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



大腸がんの県のSMRIは、男性85.0、女性93.6で、
男女ともに全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

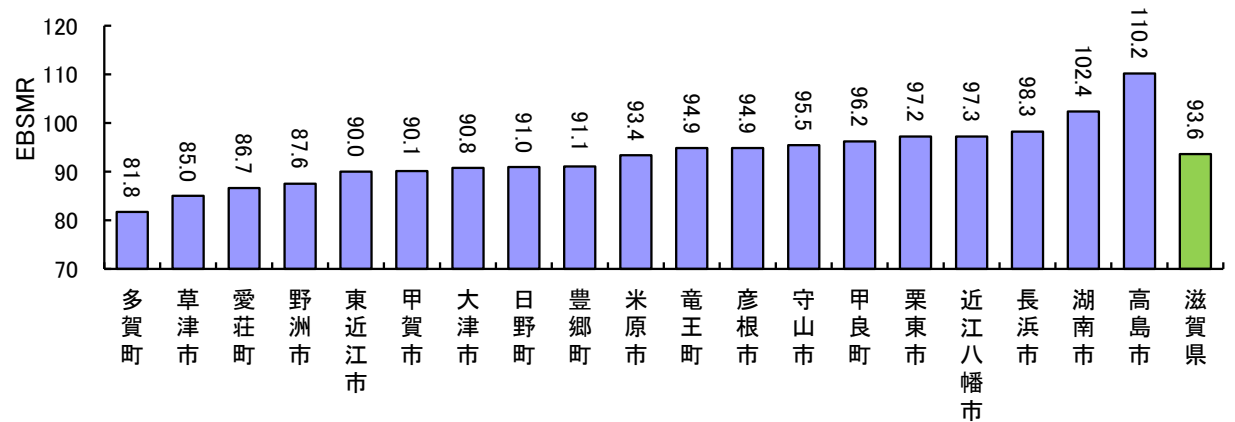
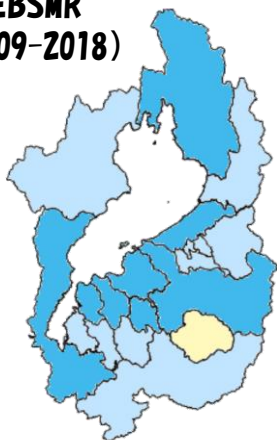
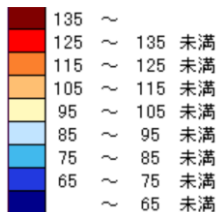
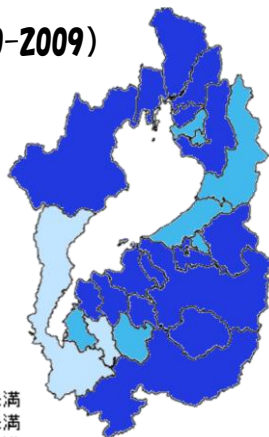


図1-7-1 肝がん（男性）

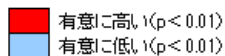
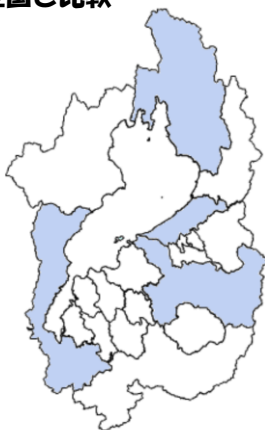
EBSMR
(2009-2018)



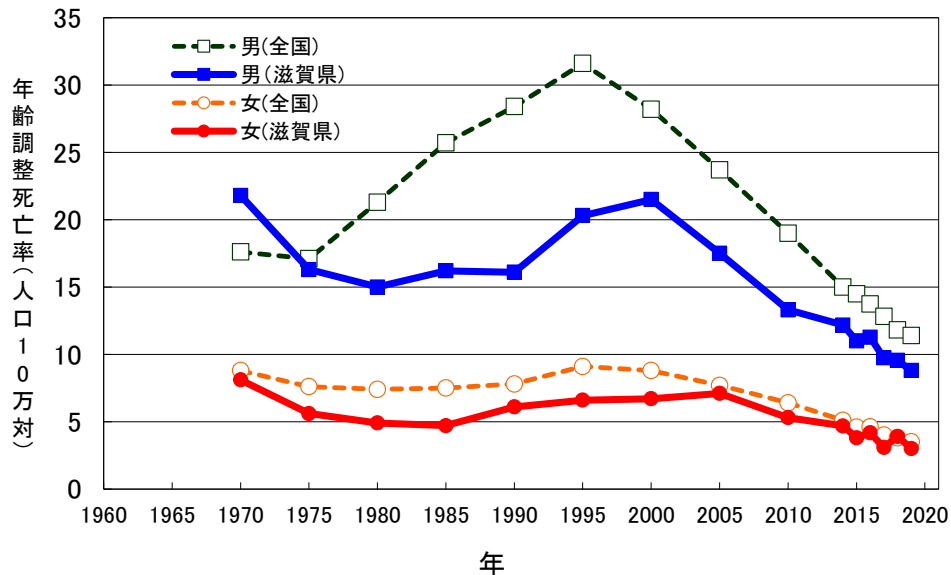
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

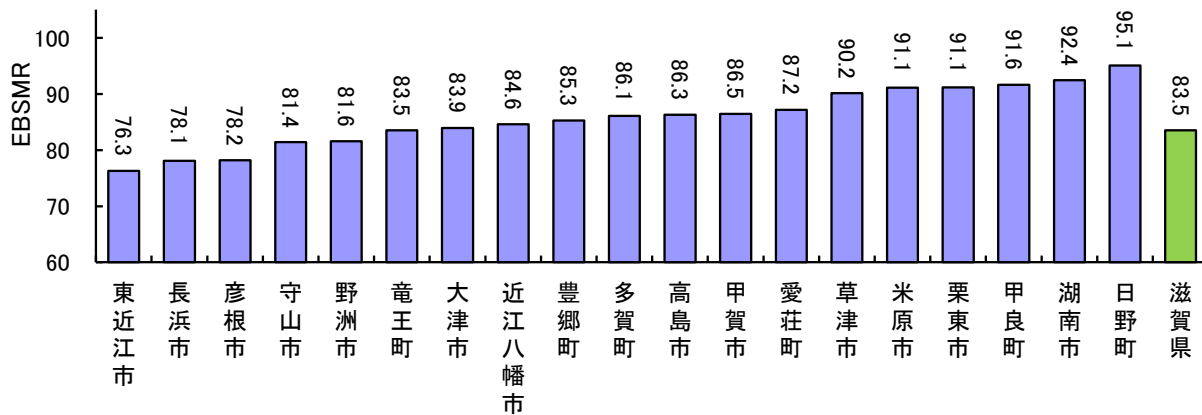
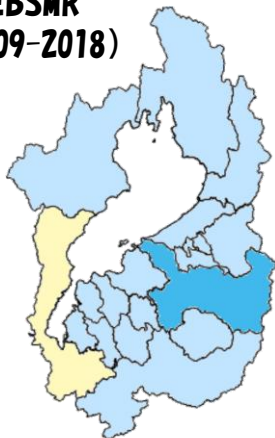
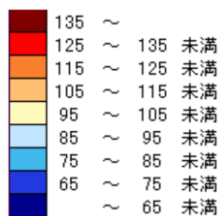
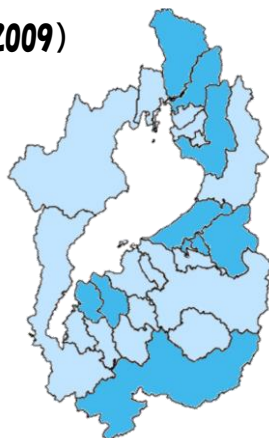


図1-7-2 肝がん（女性）

EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



肝がんの県のSMRは、男性83.5、女性91.1で、
男女ともに全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

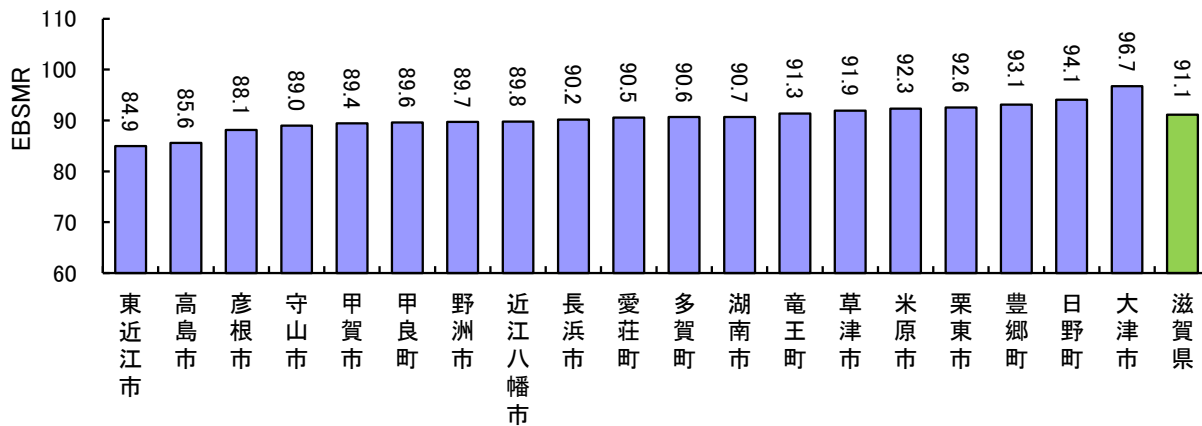
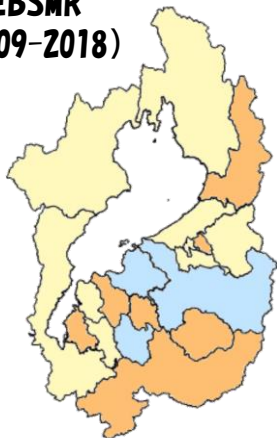
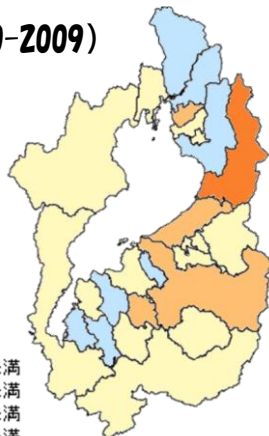


図1-8-1 膵がん（男性）

EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



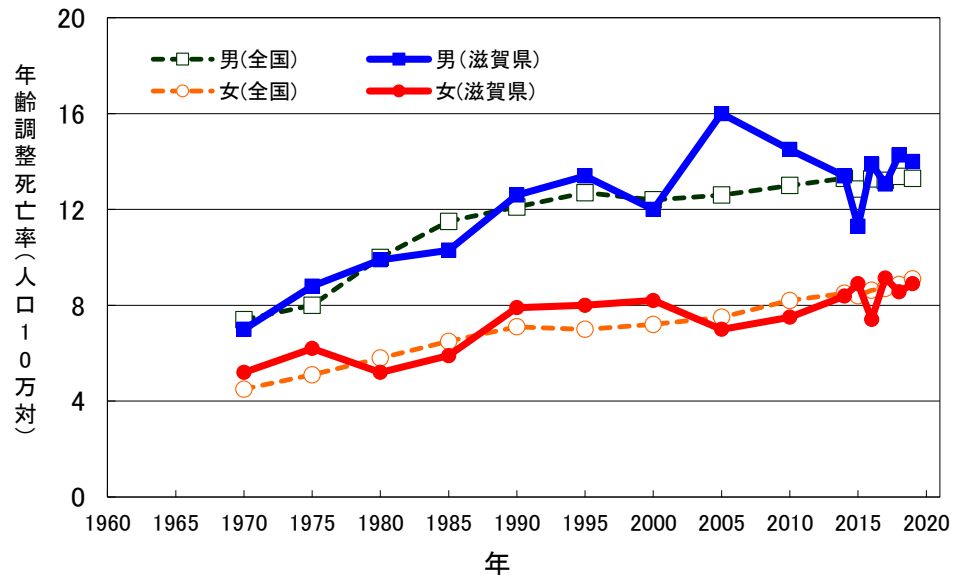
135	~	135	未満
125	~	125	未満
115	~	115	未満
105	~	105	未満
95	~	95	未満
85	~	85	未満
75	~	75	未満
65	~	65	未満

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

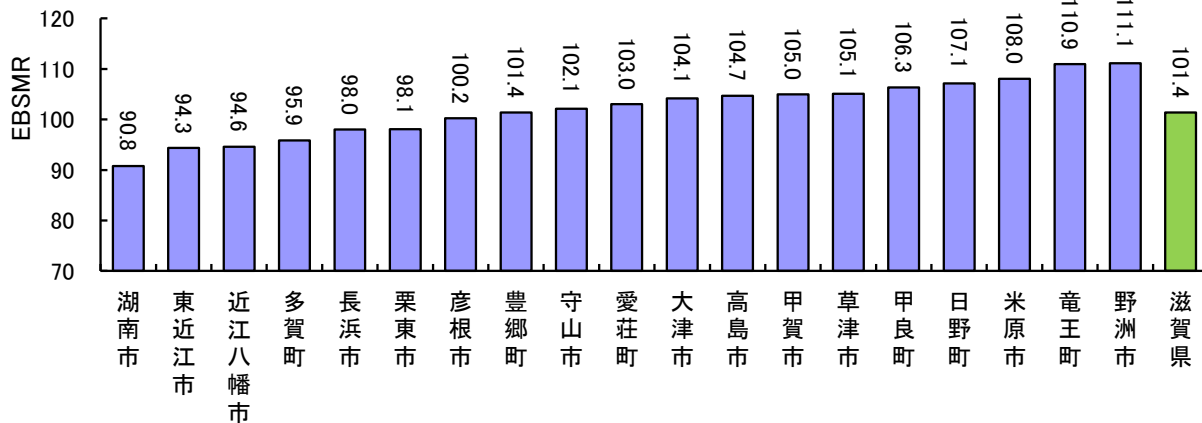
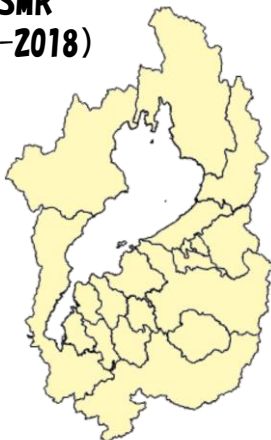
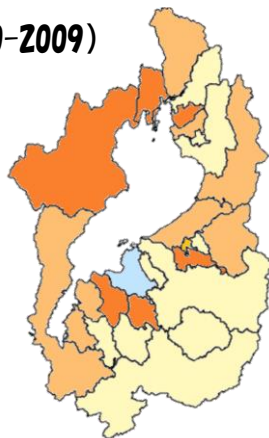


図1-8-2 膵がん（女性）

EBSMR
(2009-2018)

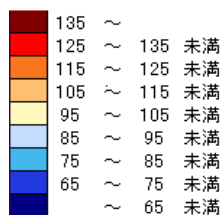


(2000-2009)



膵がんの県のSMRは、男性101.4、女性101.1である。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



23

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

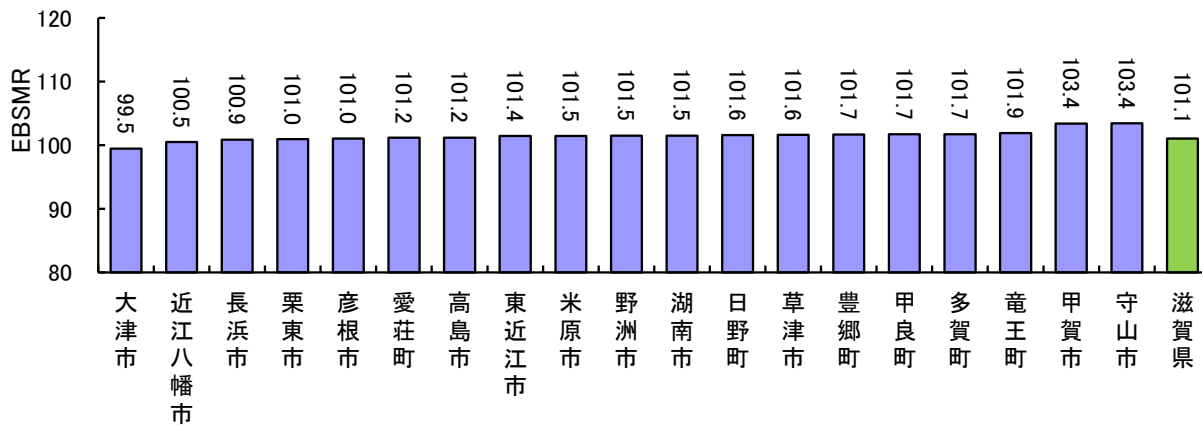
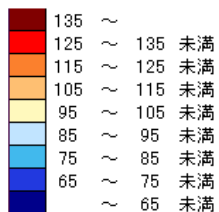
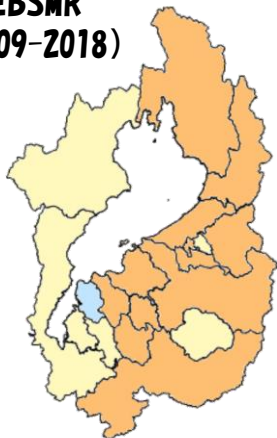
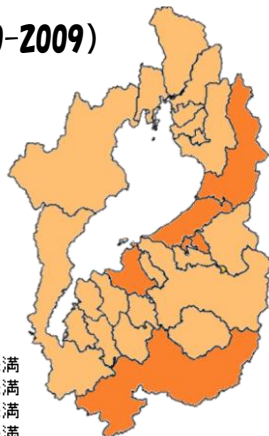


図1-9-1 肺がん（男性）

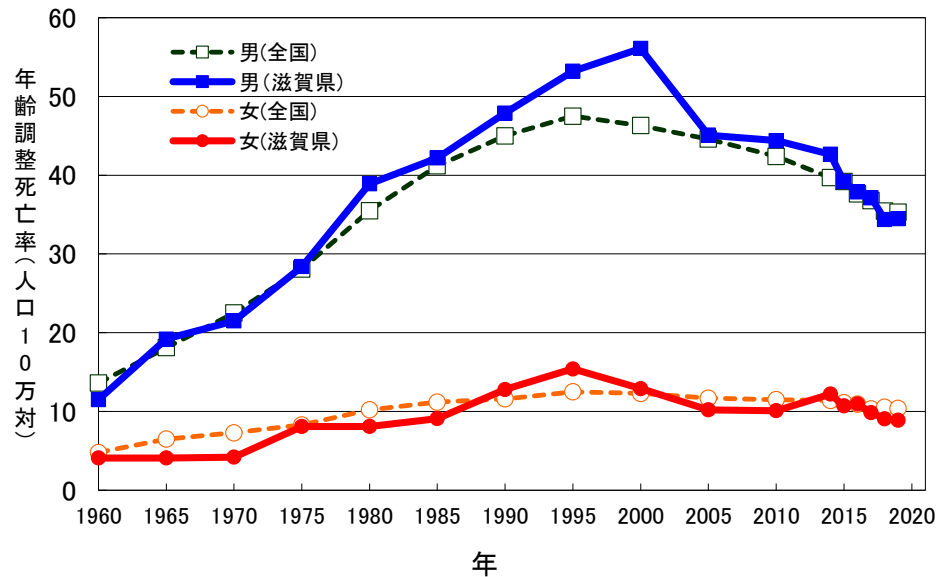
EBSMR
(2009-2018)



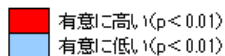
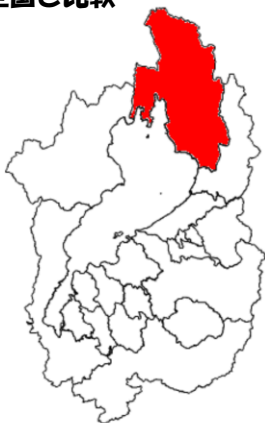
(2000-2009)



年齢調整死亡率



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



EBSMR
(2009-2018)

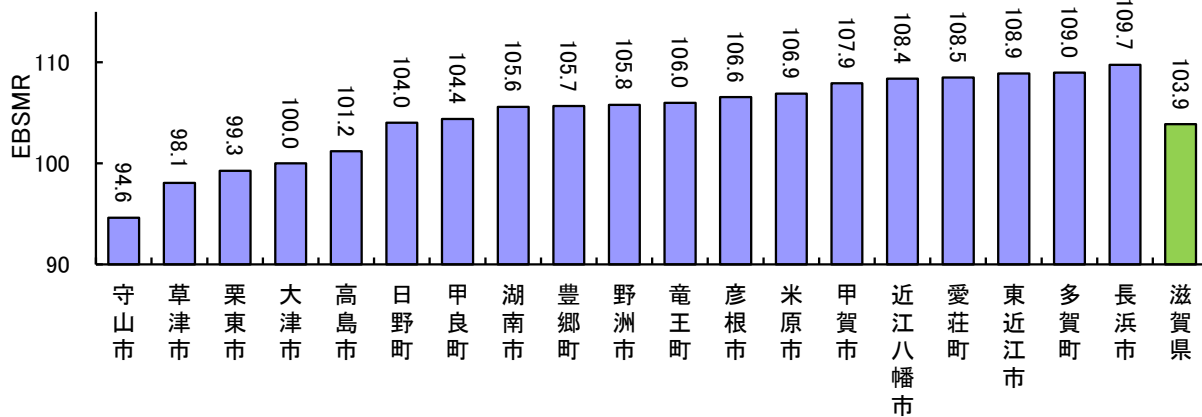
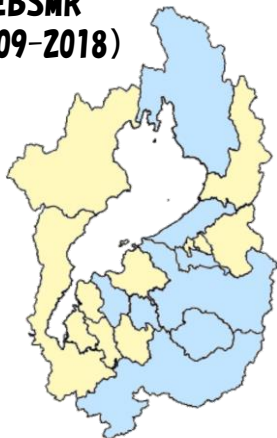
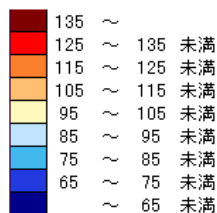
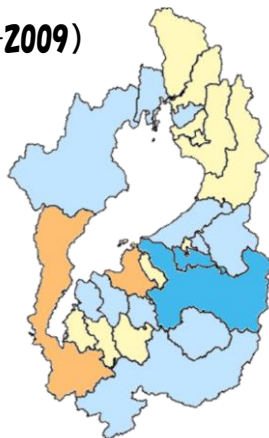


図1-9-2 肺がん（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**



(2000-2009)



肺がんの県のSMRは、男性103.9、女性96.3で、男性は全国より有意に高い。X²検定では、男性の長浜市が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定(2009-2018)
全国と比較**



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

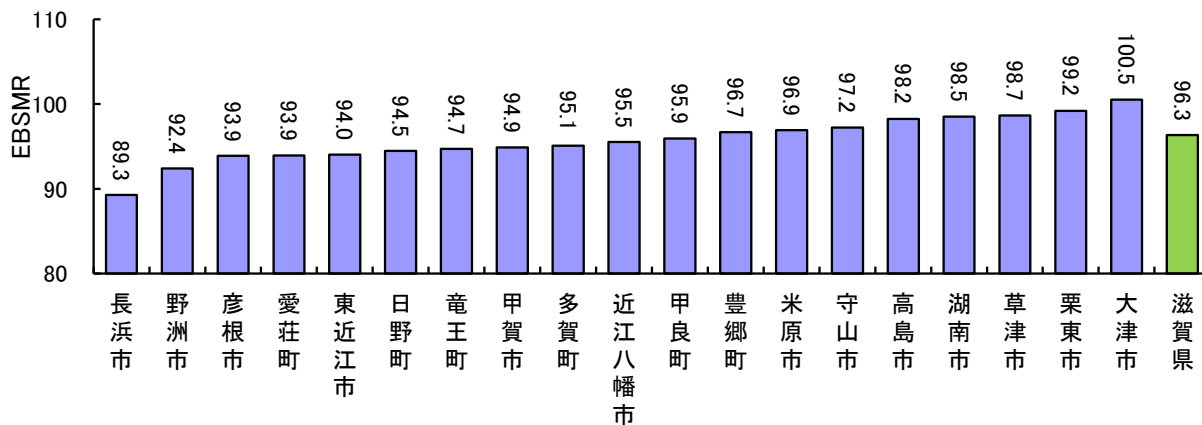
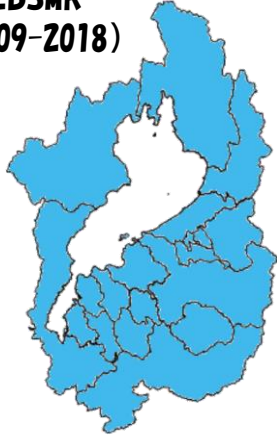
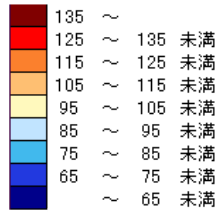
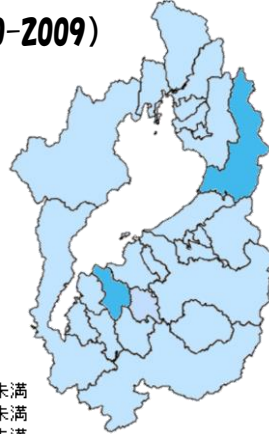


図1-10 乳がん（女性）

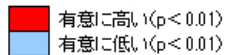
EBSMR (2009-2018)



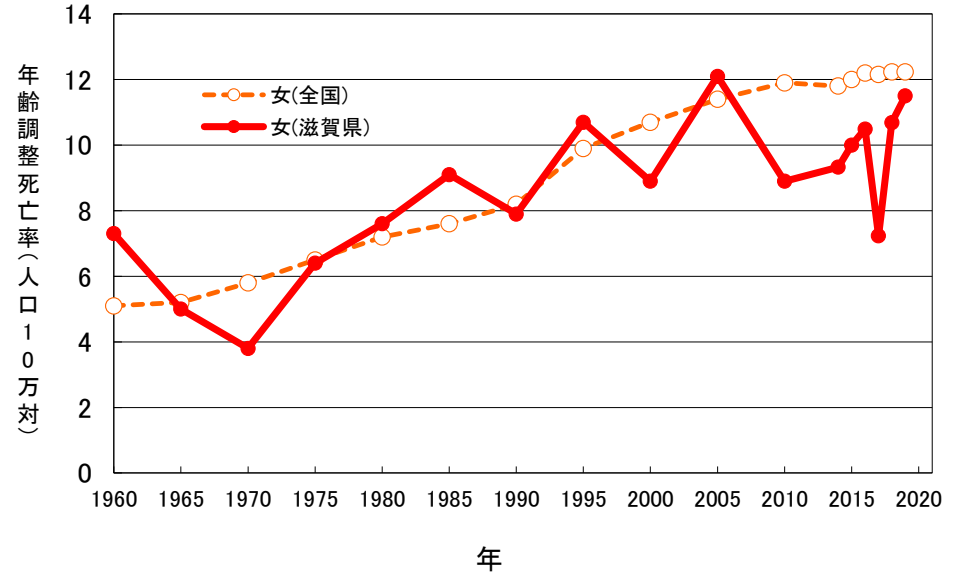
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

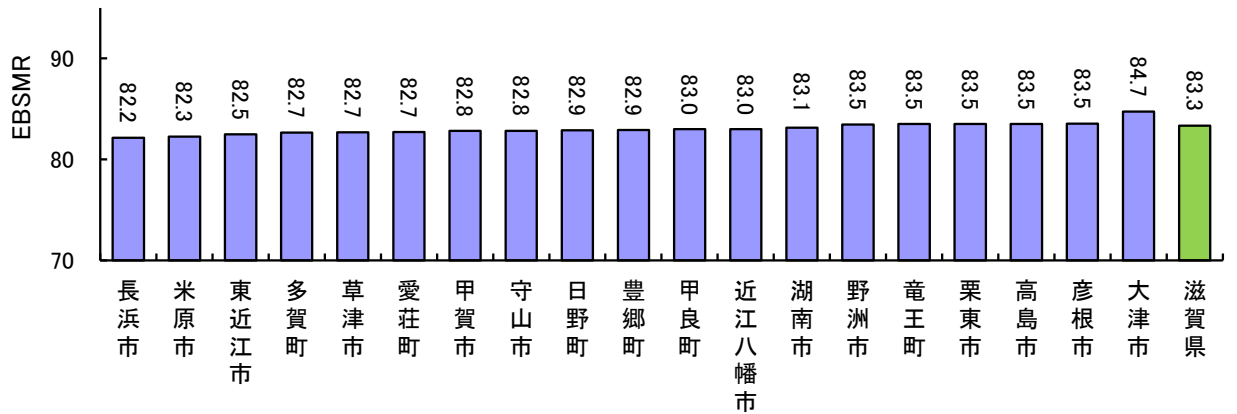
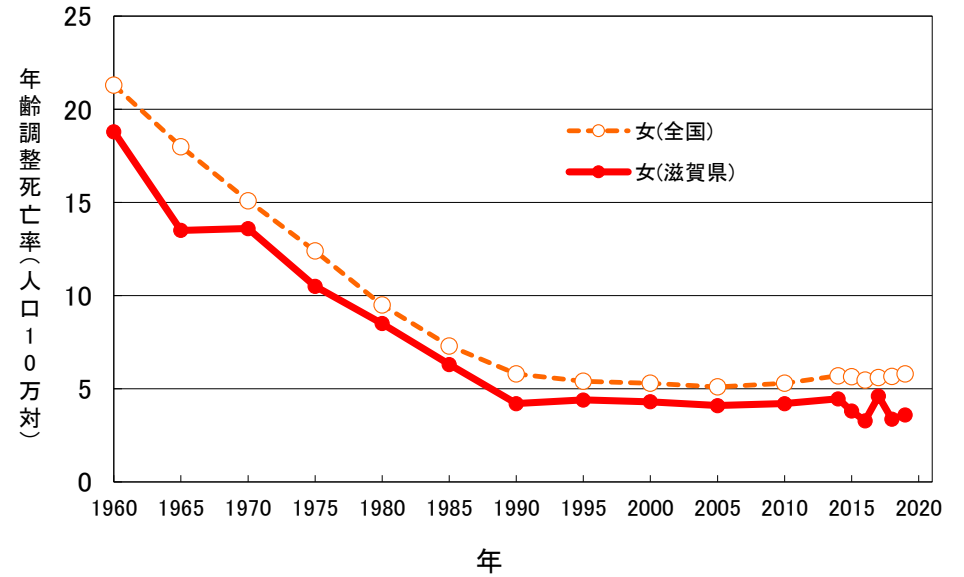
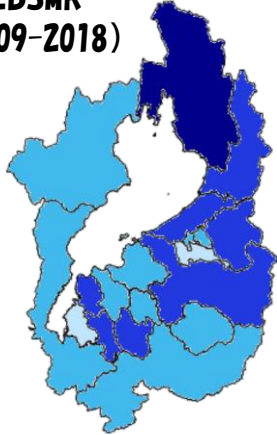


図1-11 子宮がん（女性）

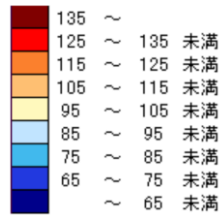
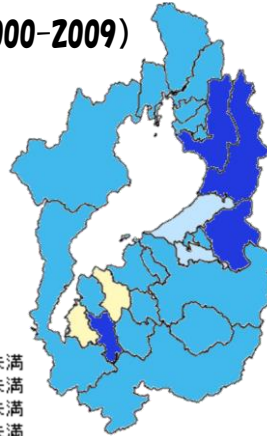
年齢調整死亡率



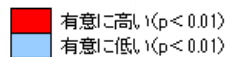
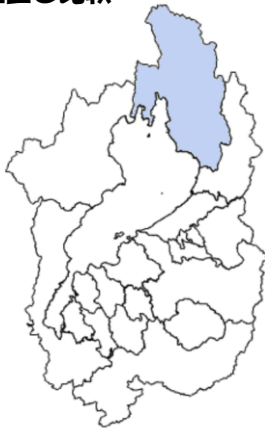
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

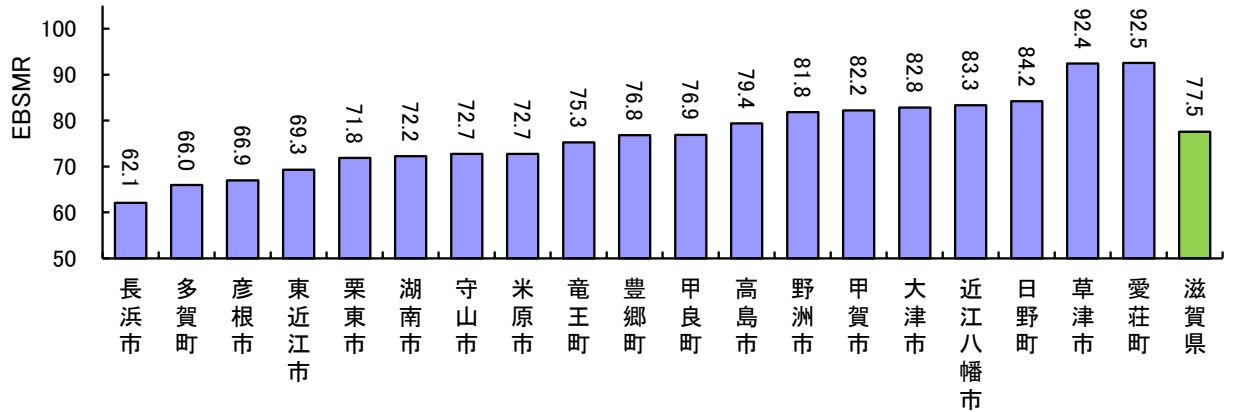
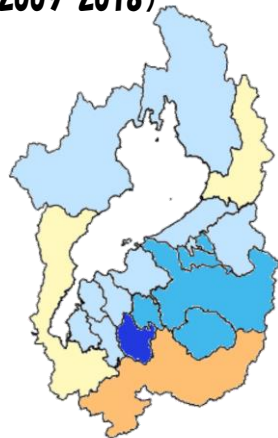
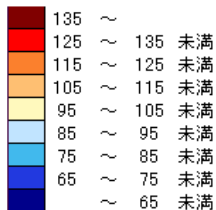
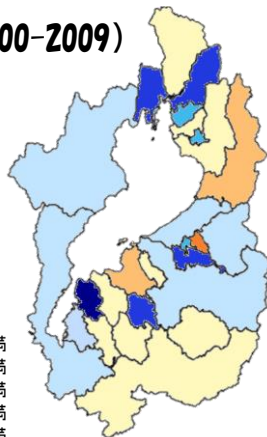


図1-12 前立腺がん（男性）

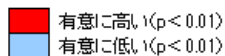
EBSMR
(2009-2018)



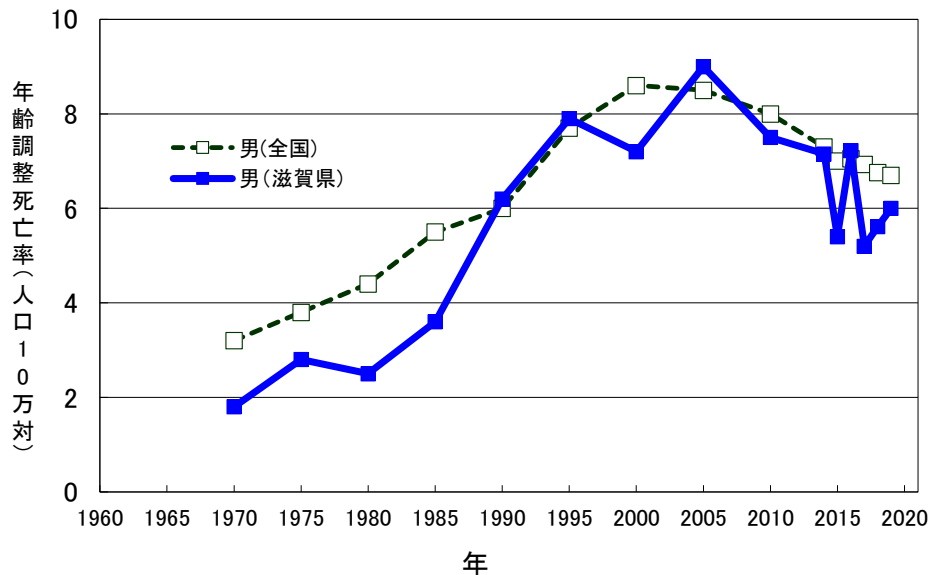
(2000-2009)



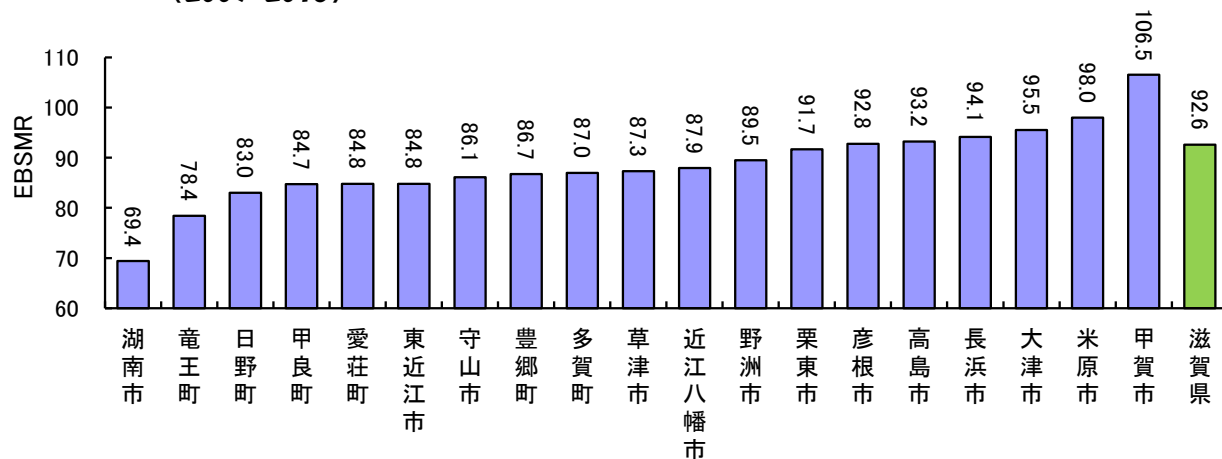
X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

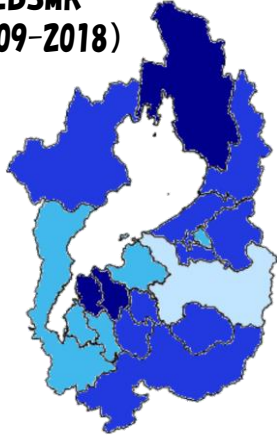


県のSMRは乳がん83.3、子宮がん77.5で、ともに全国より有意に低い。前立腺がんは92.6である。

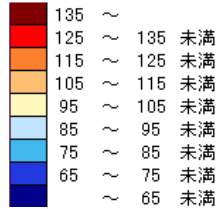
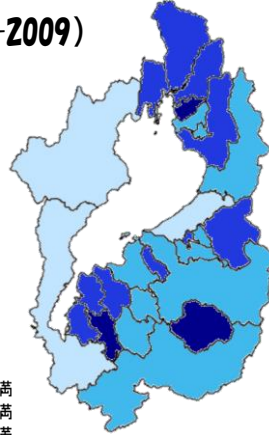
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

图1-13-1 糖尿病（男性）

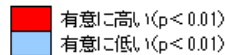
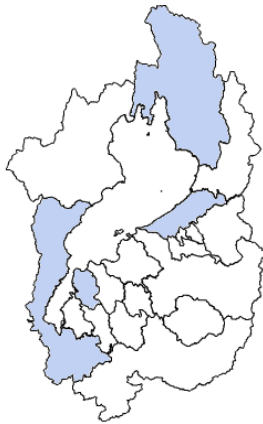
EBSMR
(2009-2018)



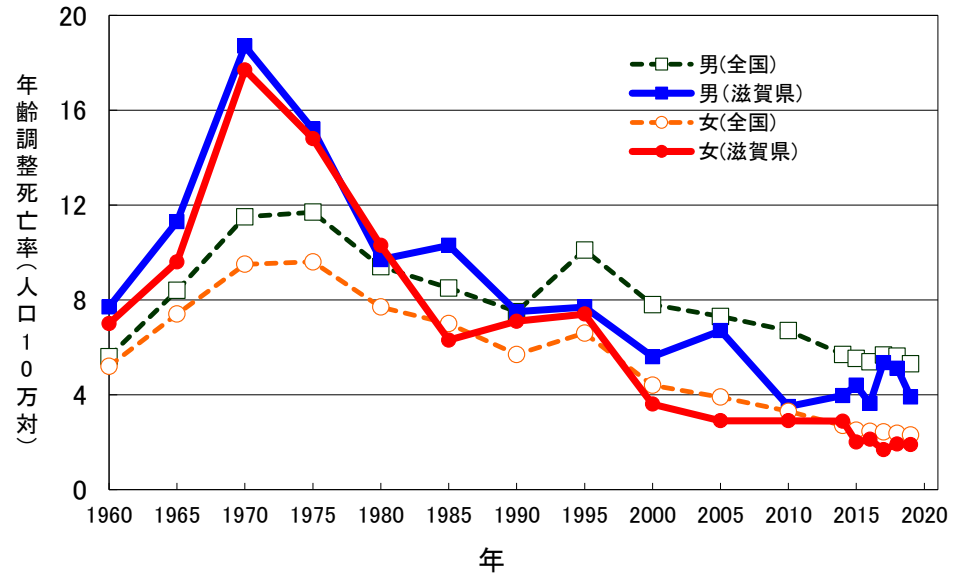
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

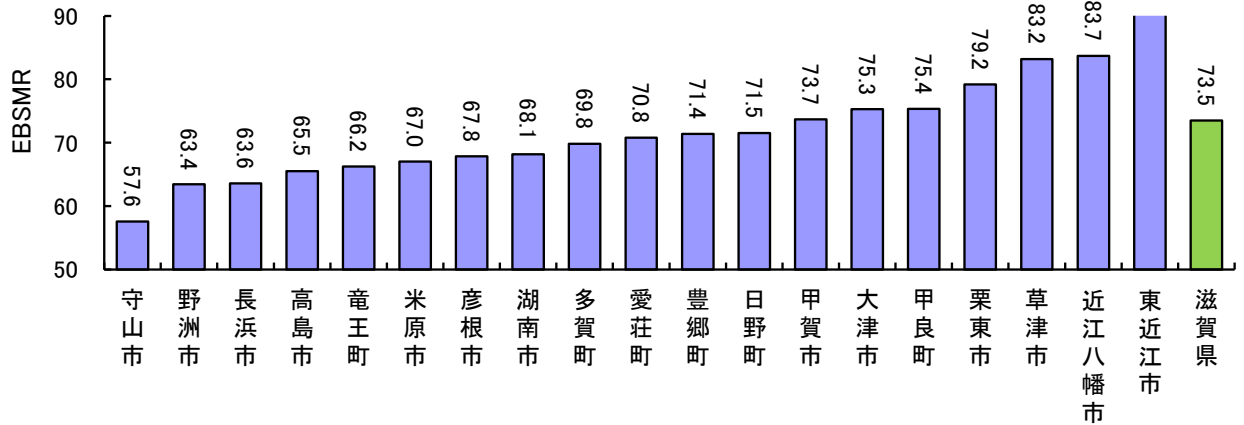
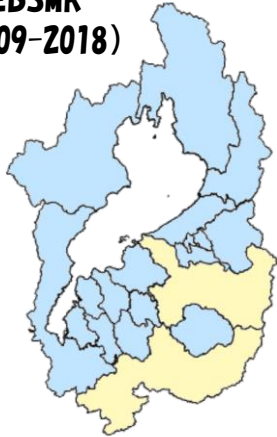
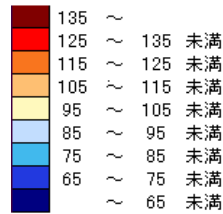
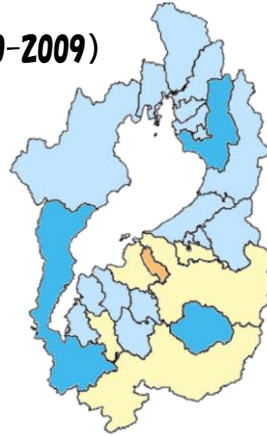


図1-13-2 糖尿病（女性）

EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



糖尿病の県のSMRは、男性73.5、女性92.1で、男性は全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

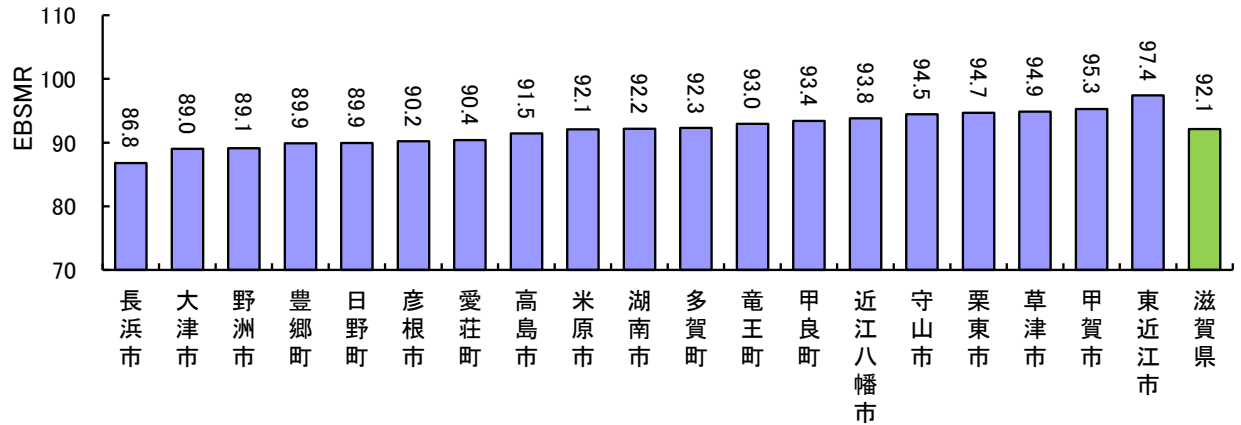
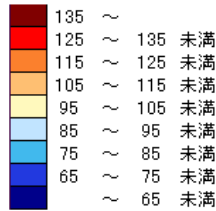
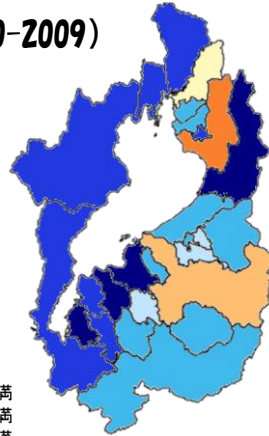


図1-14-1 高血圧性疾患（男性）

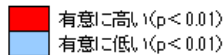
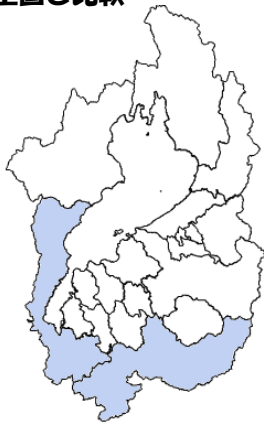
EBSMR (2009-2018)



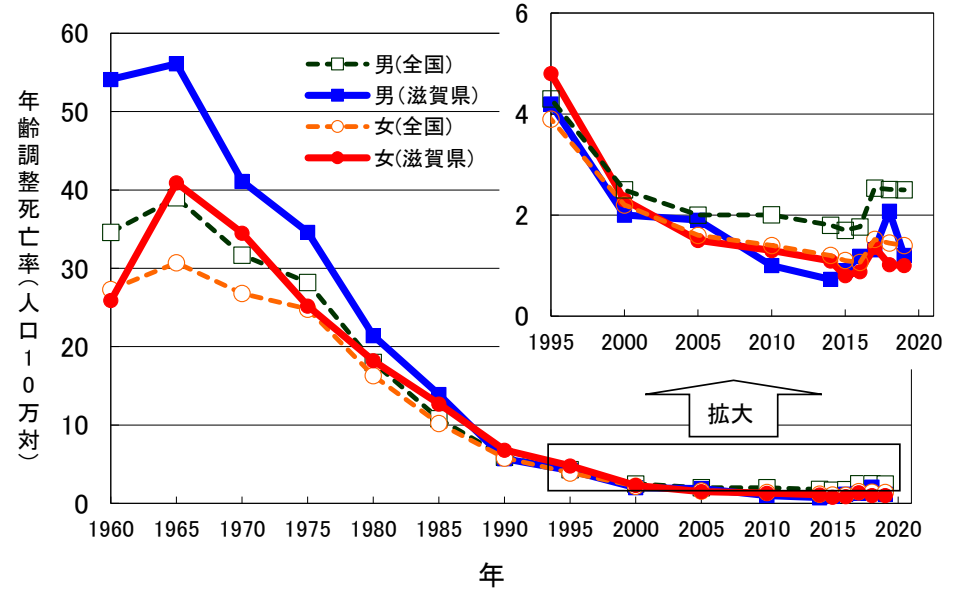
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

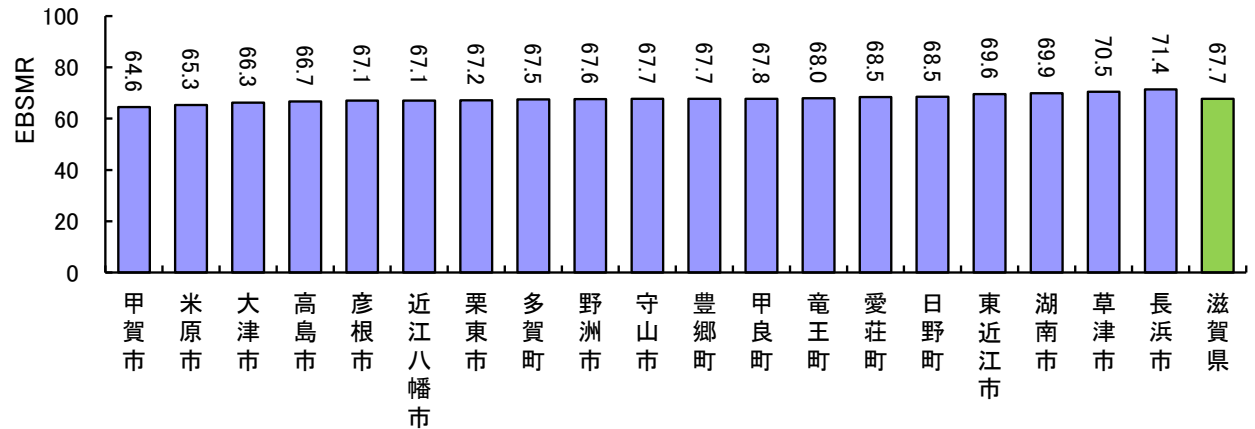
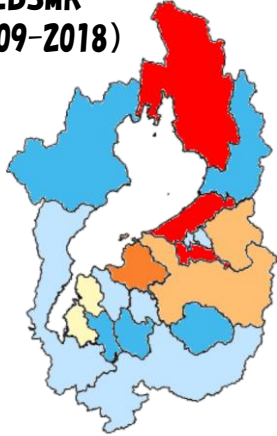
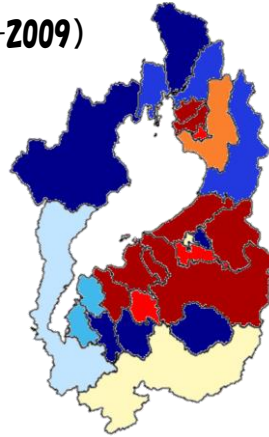


図1-14-2 高血圧性疾患（女性）

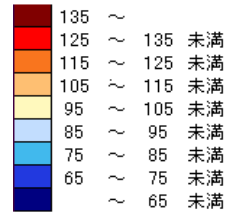
EBSMR
(2009-2018)



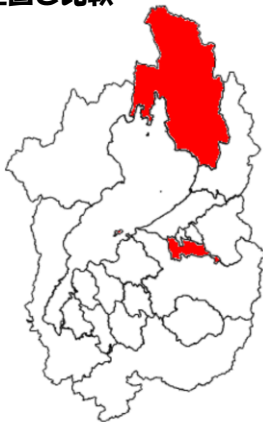
(2000-2009)



高血圧性疾患の県のSMRは、男性、67.7、女性99.2で、男性は全国より有意に低い。X²検定では女性の彦根市、愛荘町が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

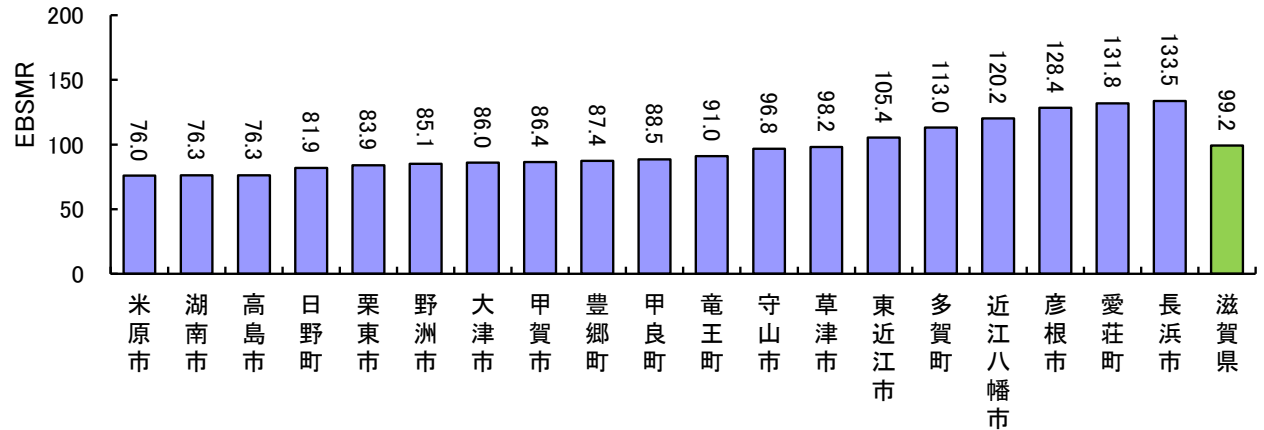
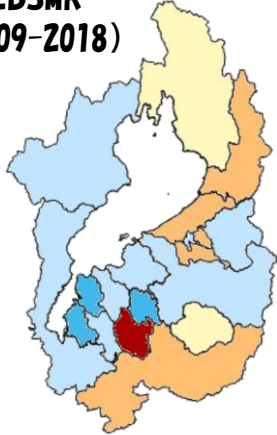


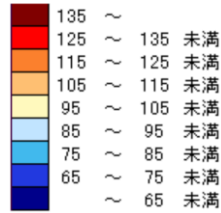
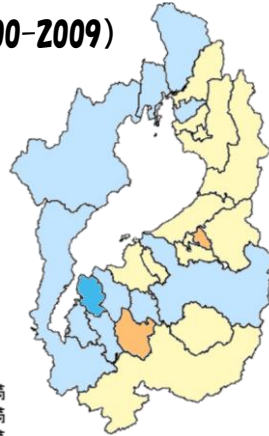
图1-15-1 心疾患（男性）

年齢調整死亡率

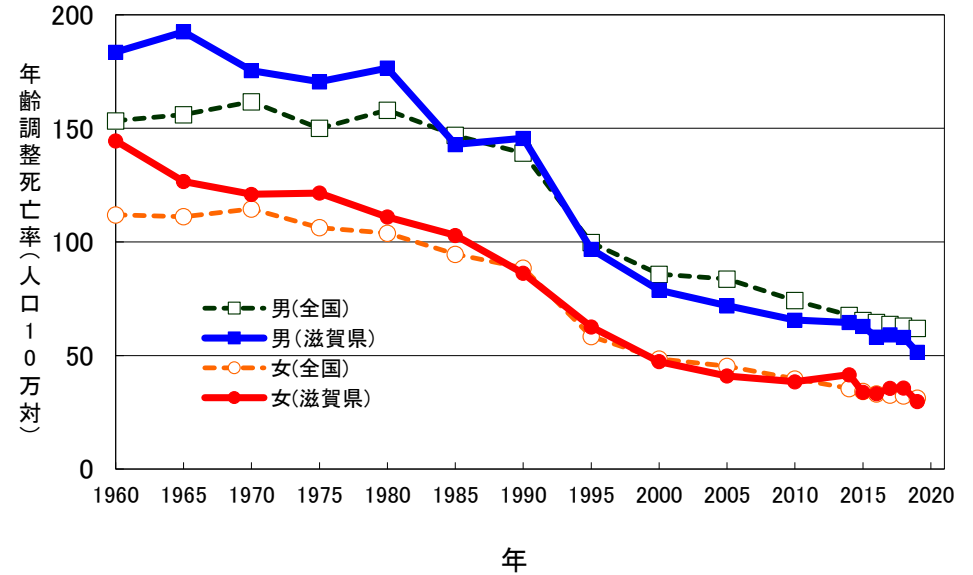
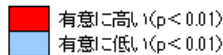
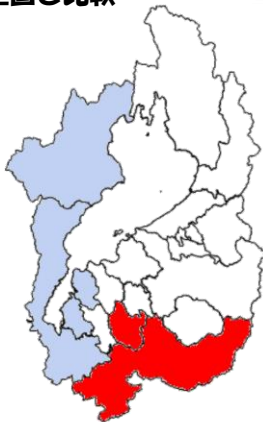
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

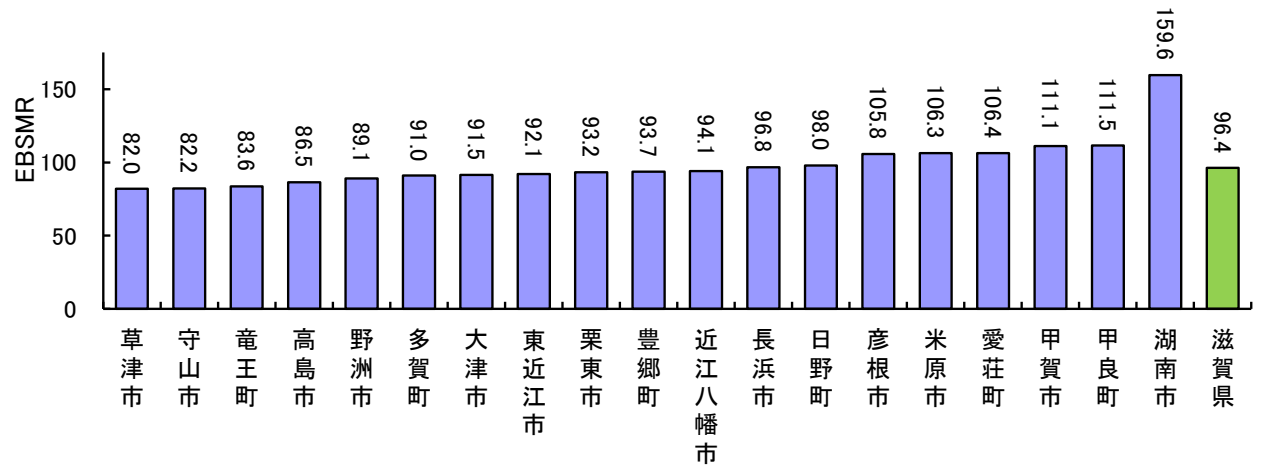
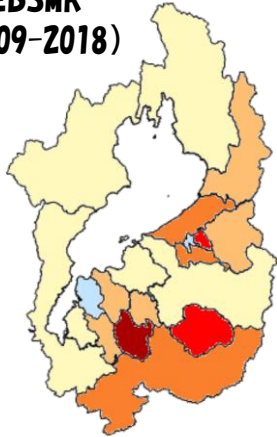
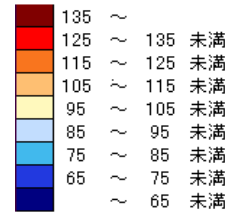
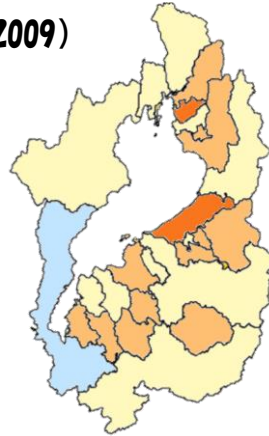


図1-15-2 心疾患（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**



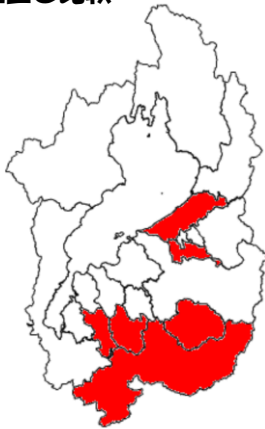
(2000-2009)



心疾患の県のSMRは、男性96.4、女性108.6で、男性は全国より有意に低く、女性は全国より有意に高い。X²検定では、男女ともに甲賀市、湖南市が有意に高い。女性の彦根市、日野町、愛荘町も有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定 (2009-2018)
全国と比較**



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

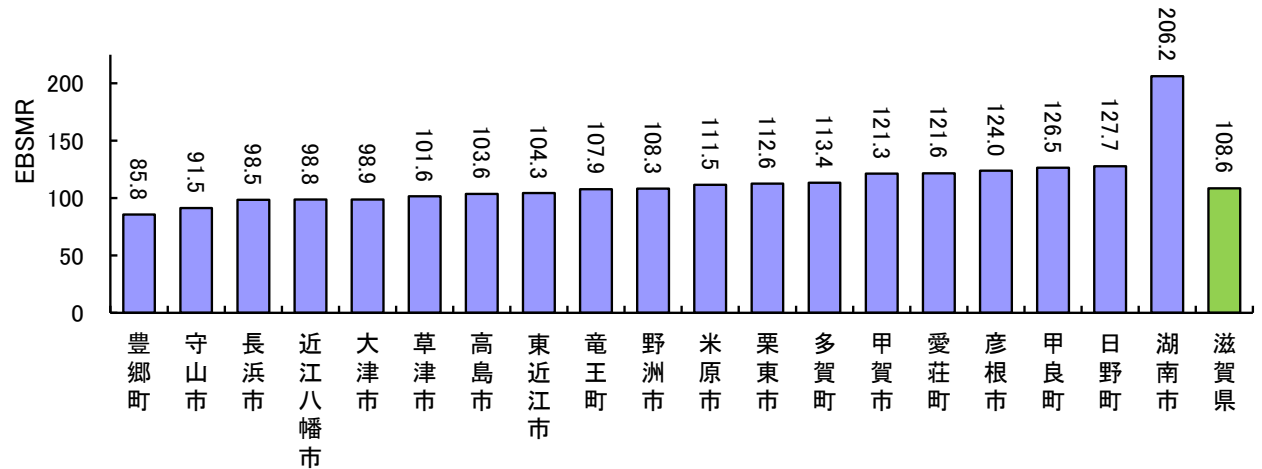
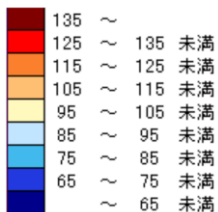
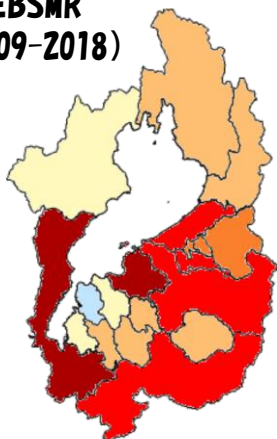
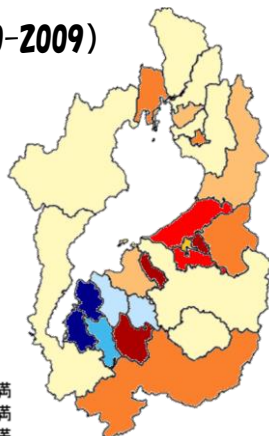


図1-16-1 急性心筋梗塞（男性）

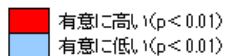
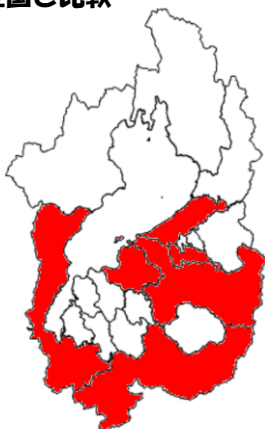
EBSMR (2009-2018)



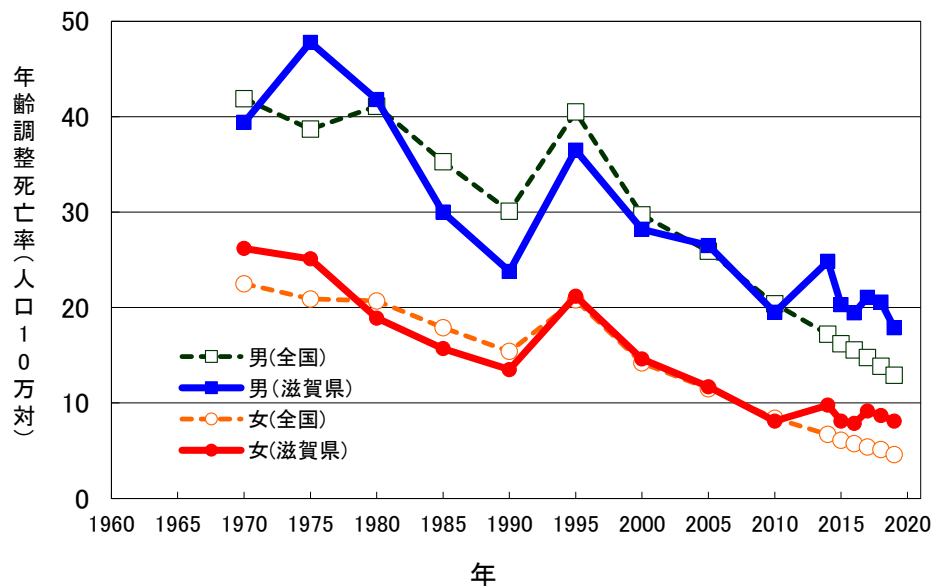
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

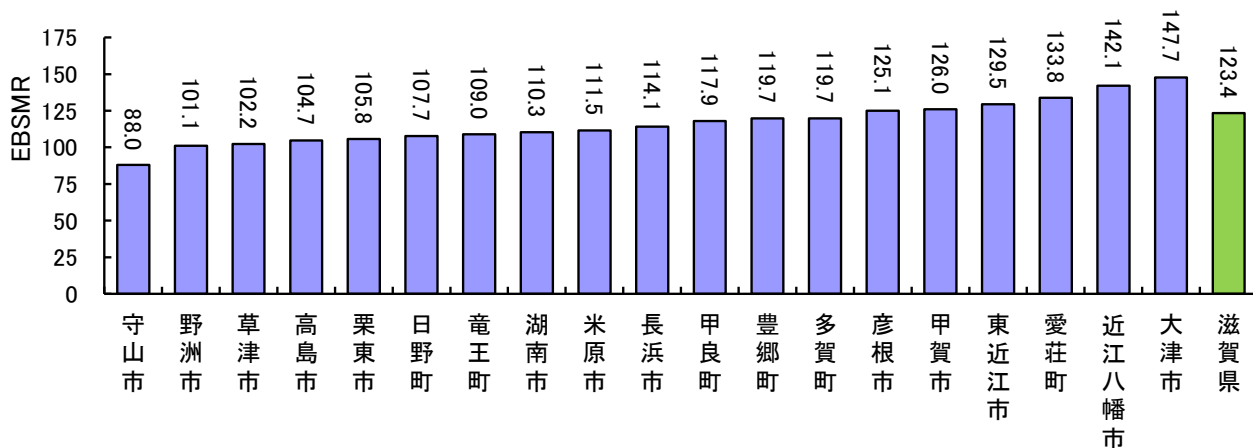
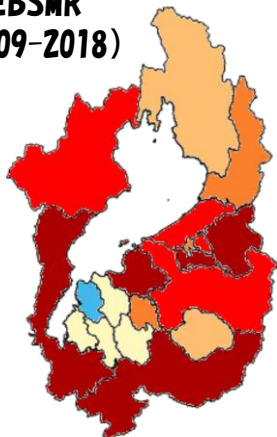
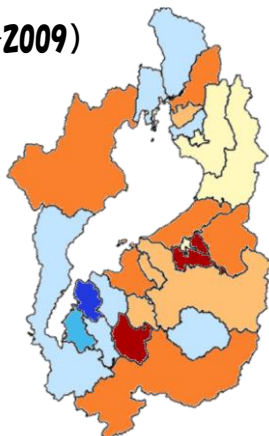


図1-16-2 急性心筋梗塞（女性）

EBSMR
(2009-2018)

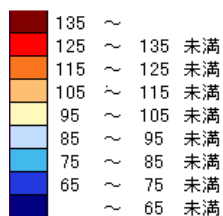


(2000-2009)

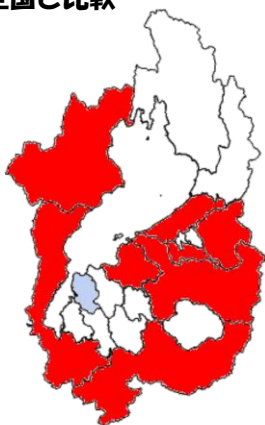


急性心筋梗塞の県のSMRは、男性123.4、女性125.5で、男女ともに全国より有意に高い。X²検定では、男女ともに大津市、彦根市、近江八幡市、甲賀市、東近江市、愛荘町が有意に高い。女性の高島市、多賀町も有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

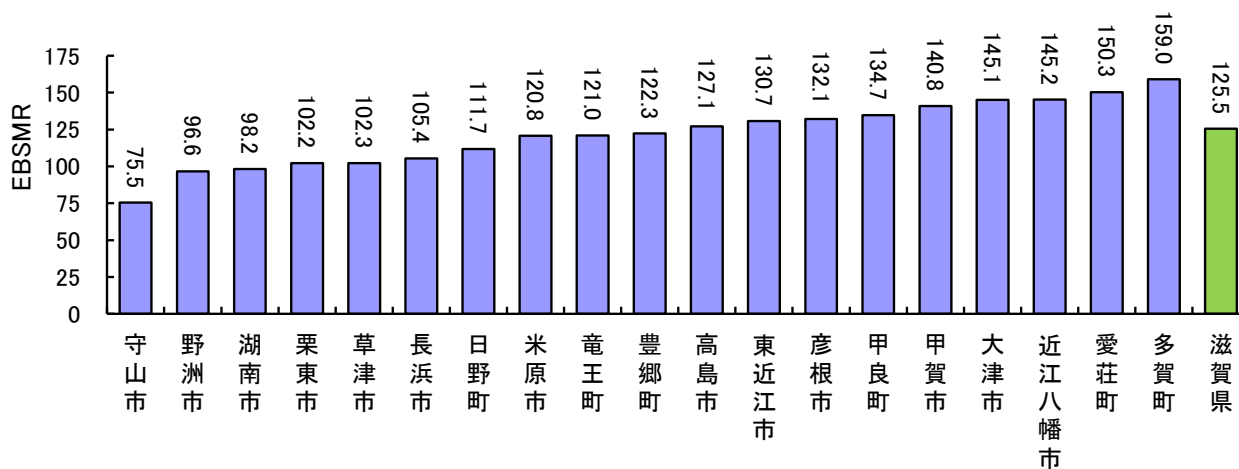
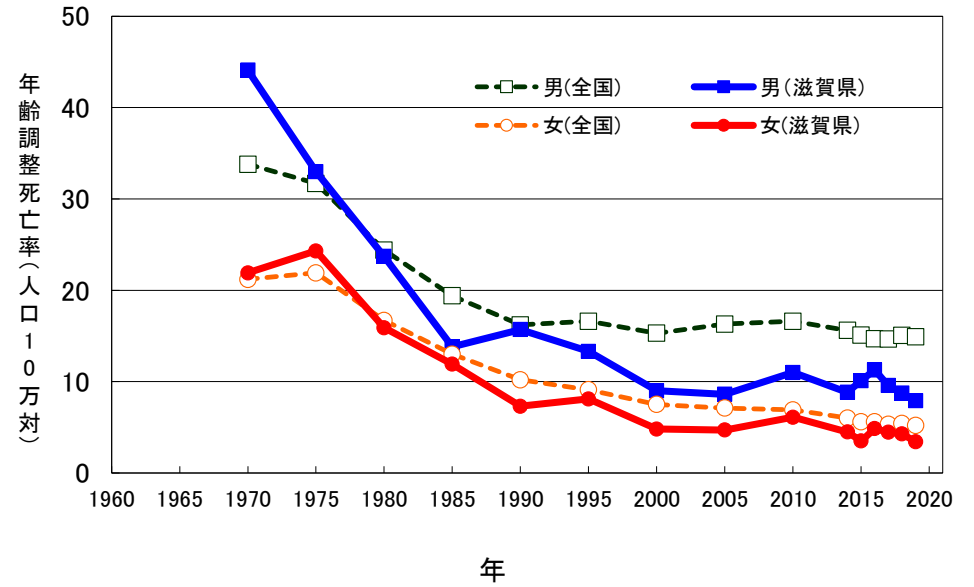
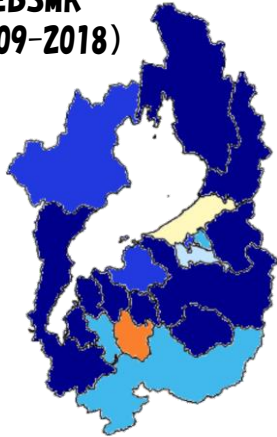


図1-17-1 その他の虚血性心疾患（男性）

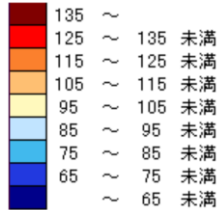
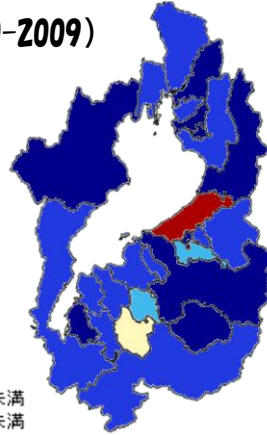
年齢調整死亡率



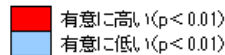
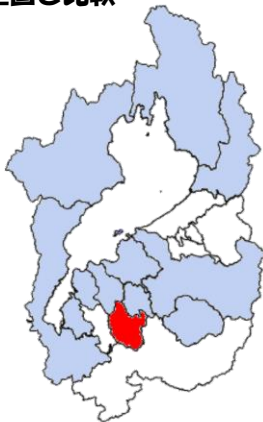
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

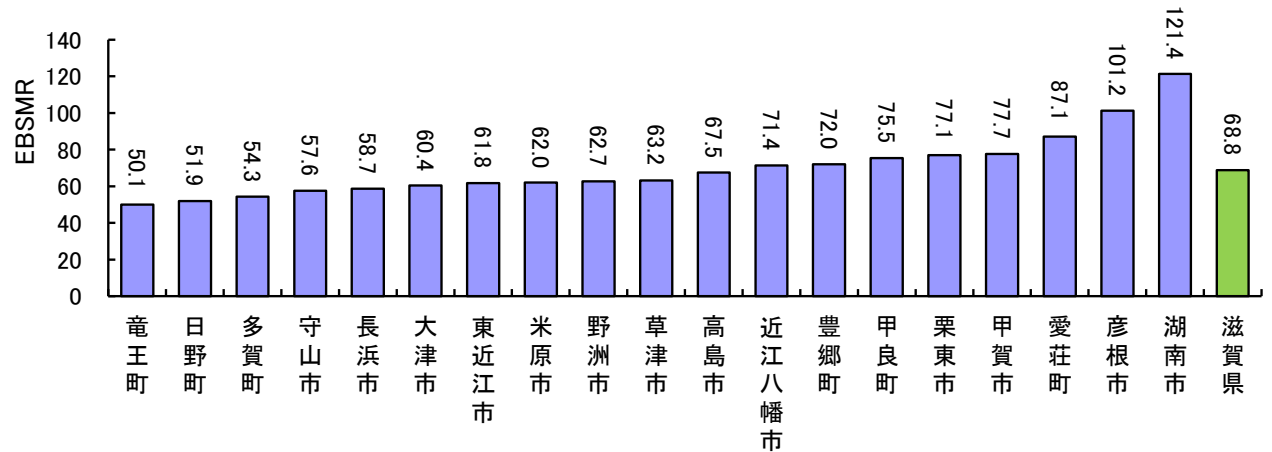
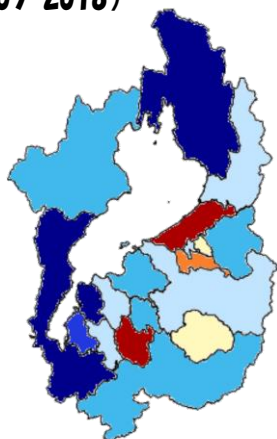
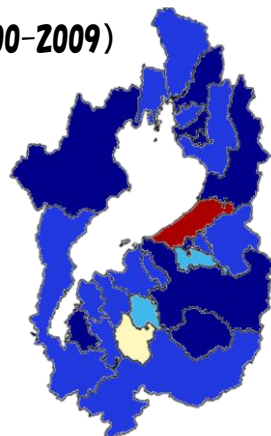


図1-17-2 その他の虚血性心疾患（女性）

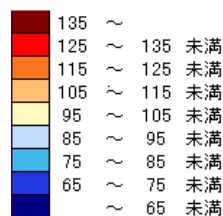
EBSMR
(2009-2018)



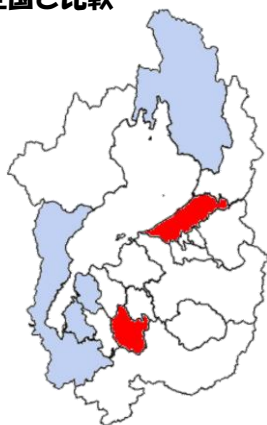
(2000-2009)



その他の虚血性心疾患の県のSMRは、男性68.8、女性86.2で、男女ともに全国より有意に低い。X²検定では男女ともに湖南市が有意に高く、女性の彦根市も有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

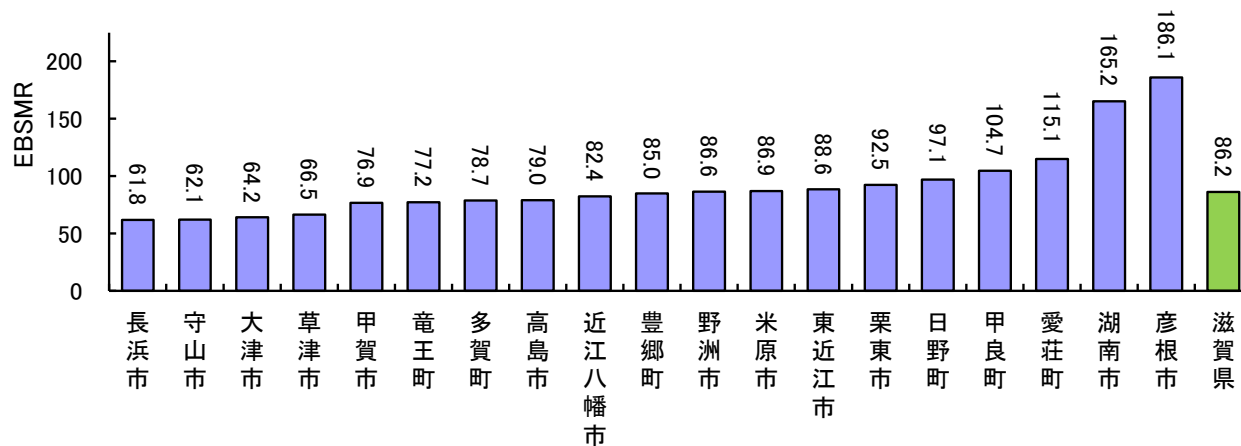
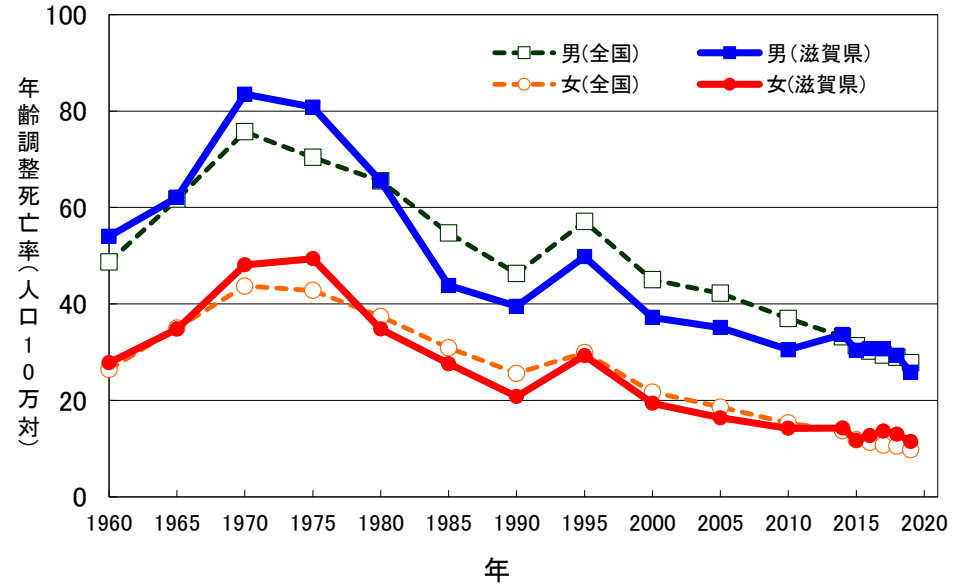
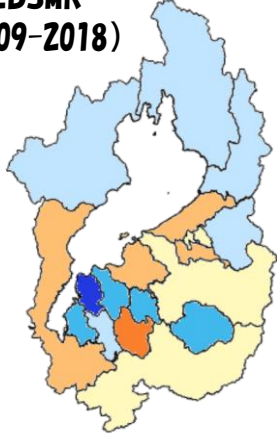


図1-18-1 虚血性心疾患（男性）

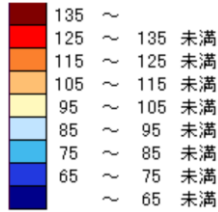
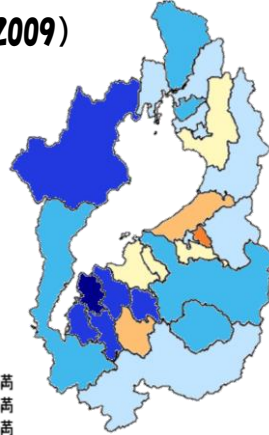
年齢調整死亡率



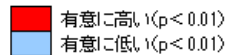
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

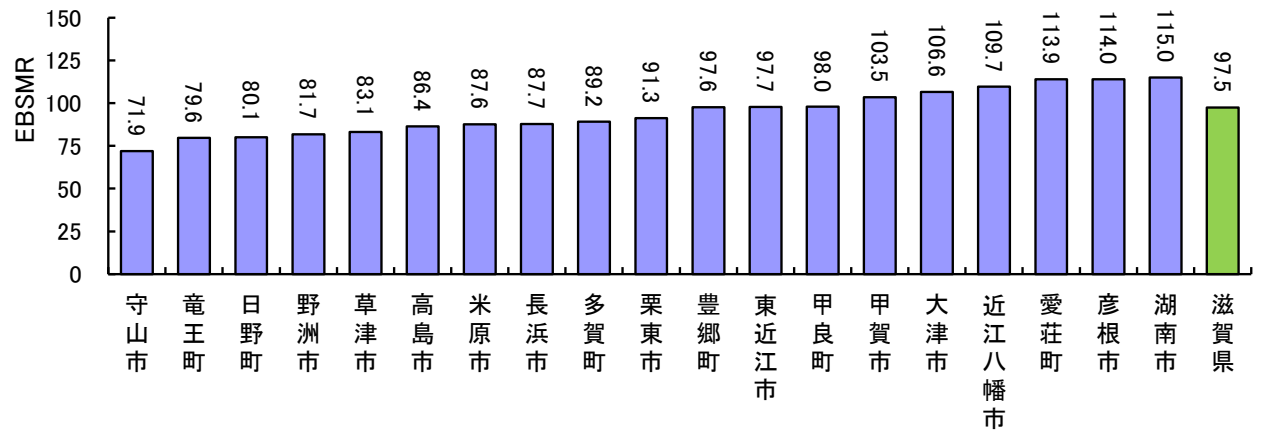
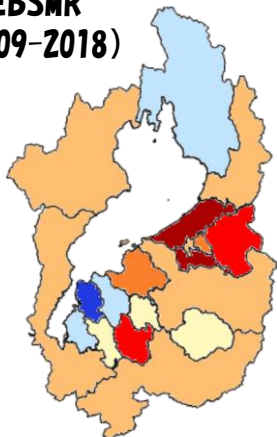
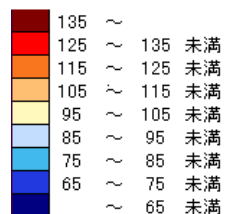
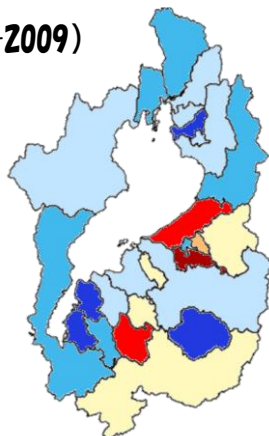


図1-18-2 虚血性心疾患（女性）

EBSMR
(2009-2018)

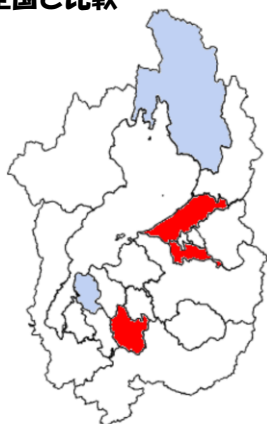


(2000-2009)



虚血性心疾患の県のSMRIは、男性97.5、女性107.3で、女性は全国より有意に高い。X²検定では男女ともに彦根市が、女性の湖南市、愛荘町が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

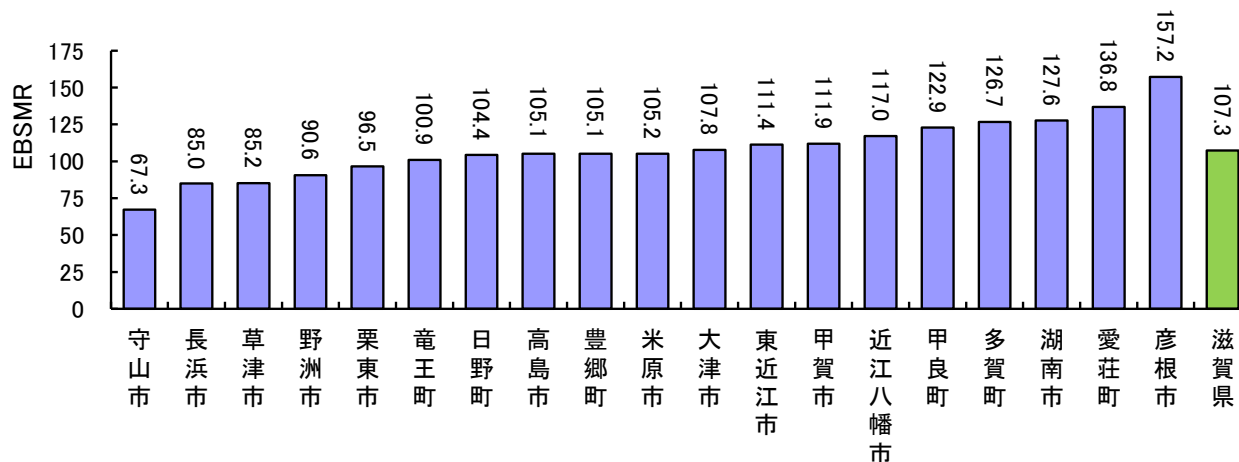
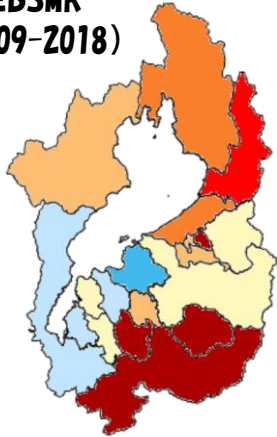
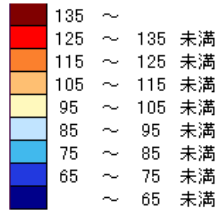
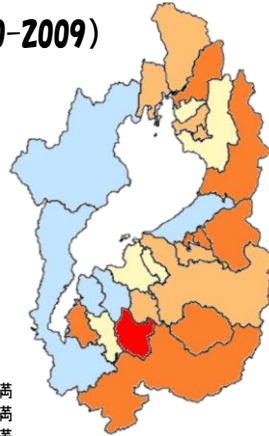


图1-19-1 心不全（男性）

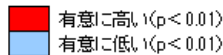
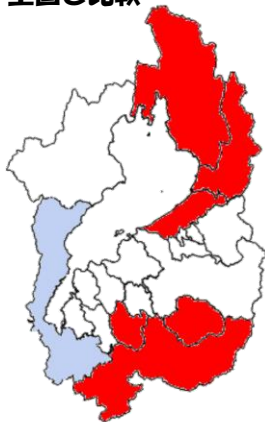
EBSMR
(2009-2018)



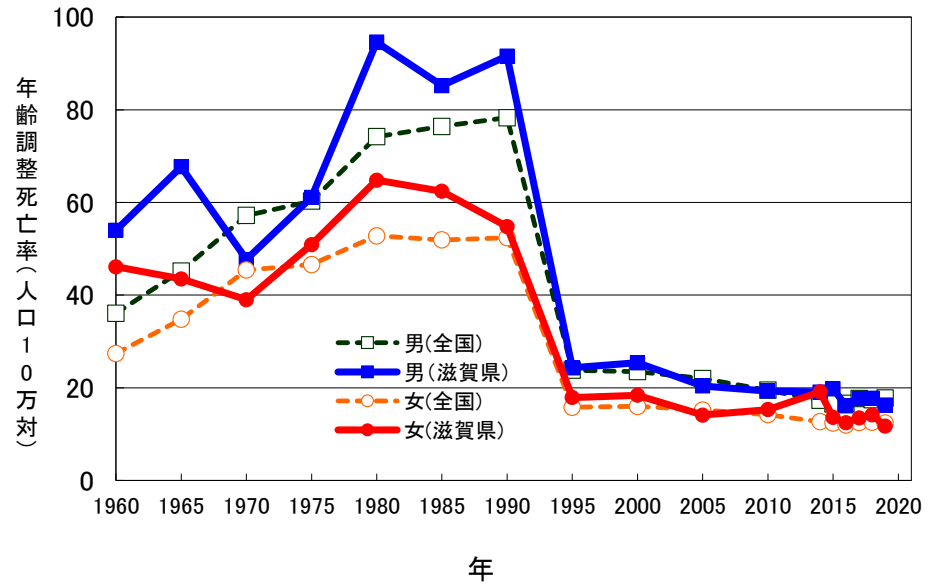
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

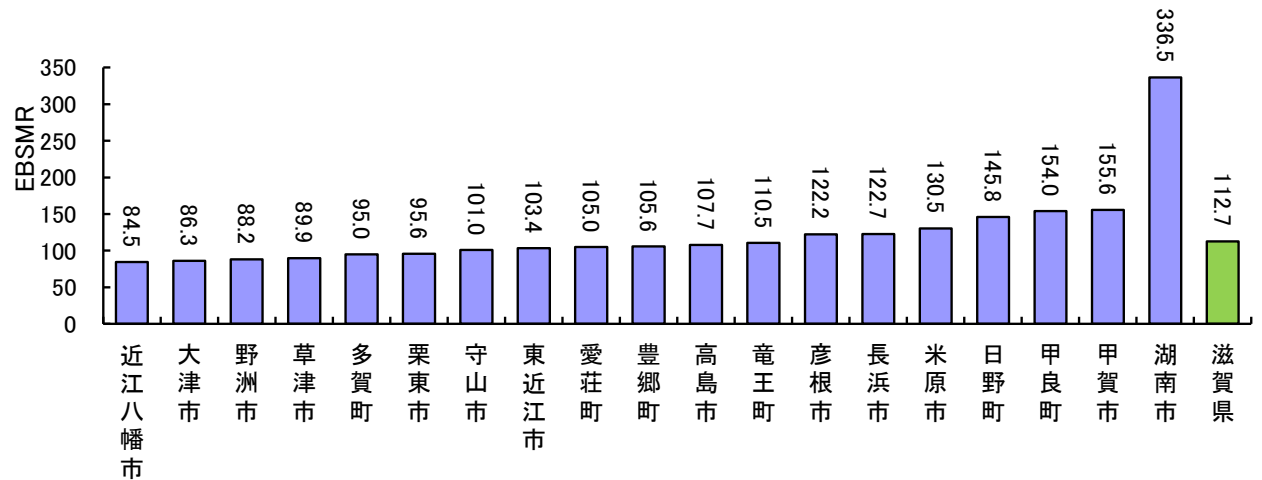
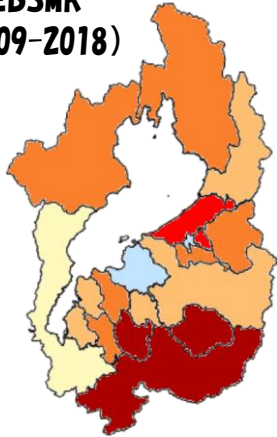
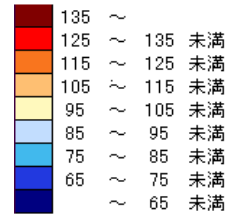
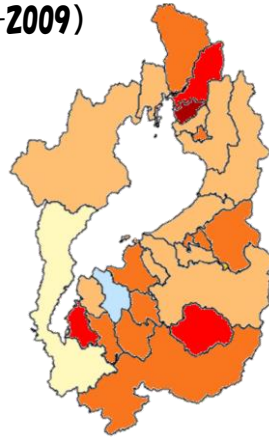


図1-19-2 心不全（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**



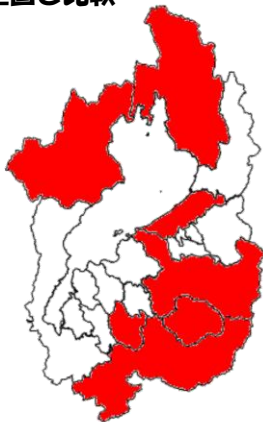
(2000-2009)



心不全の県のSMRは、男性112.7、女性120.3で、男女ともに全国より有意に高い。X²検定では男女ともに彦根市、長浜市、甲賀市、湖南市、日野町が、男性の米原市、女性の高島市、東近江市が有意に高い。

(SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定(2009-2018)
全国と比較**



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

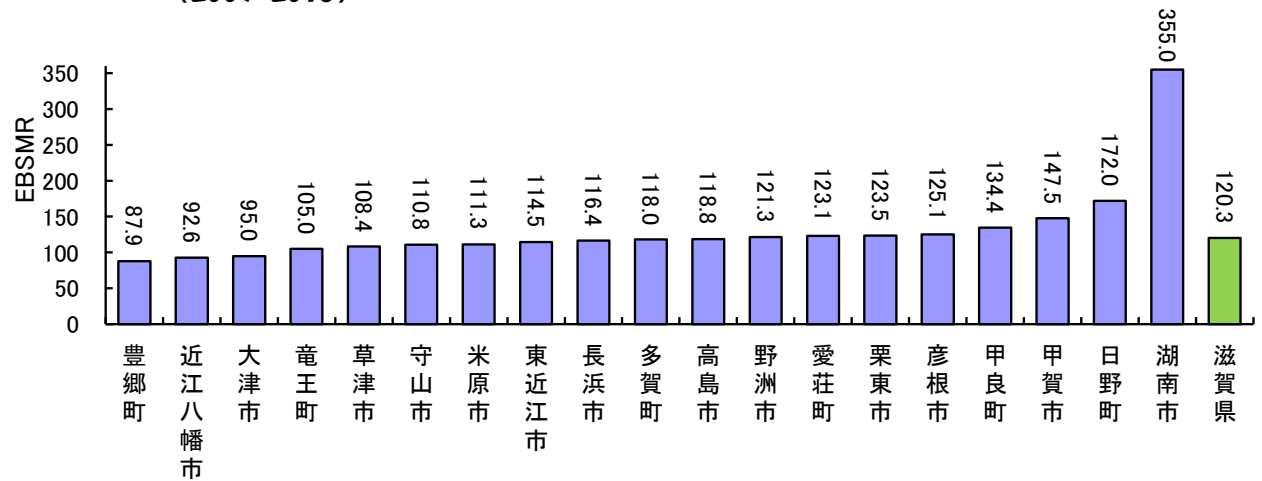
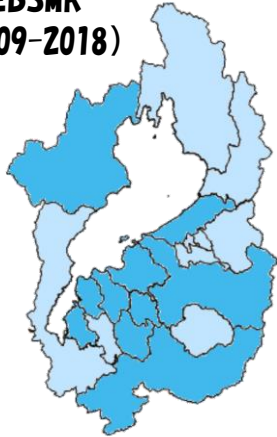
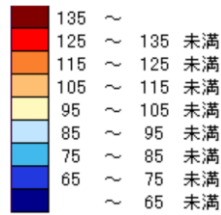
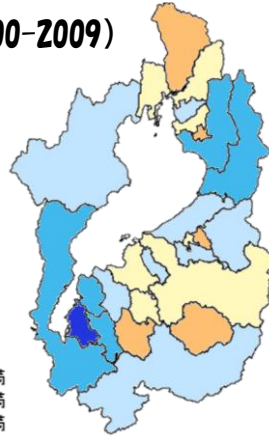


图1-20-1 脑血管疾患（男性）

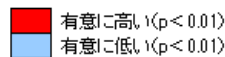
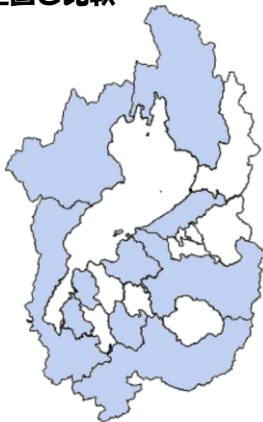
EBSMR (2009-2018)



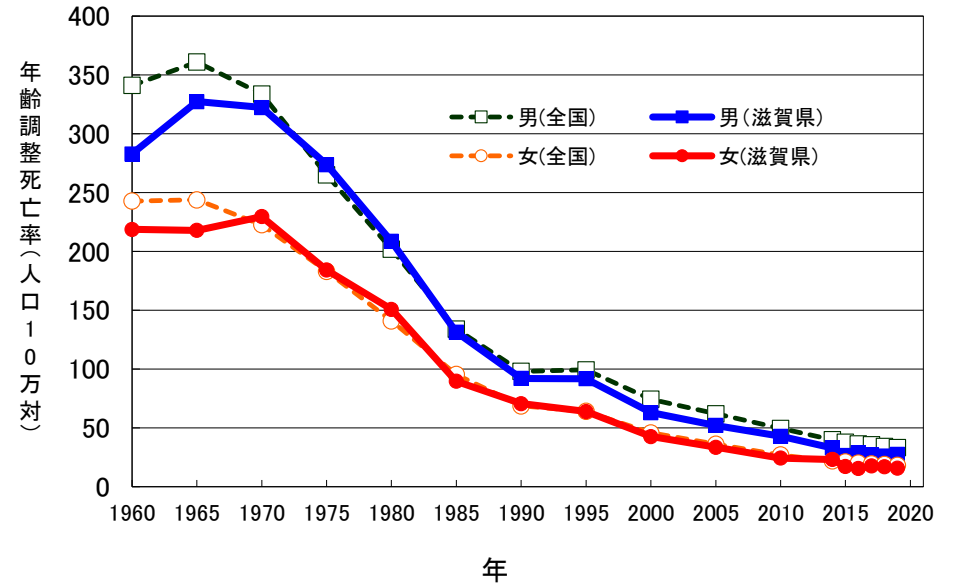
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

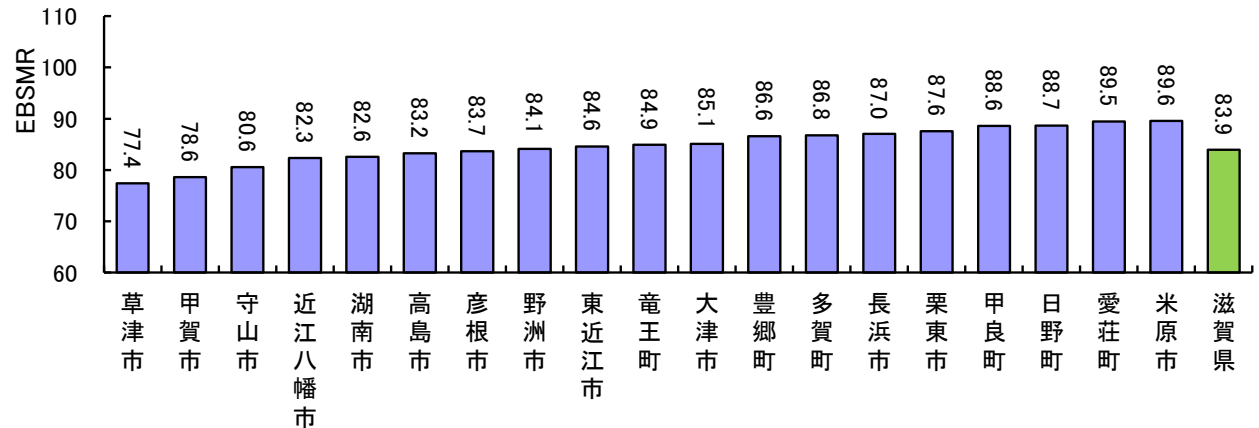
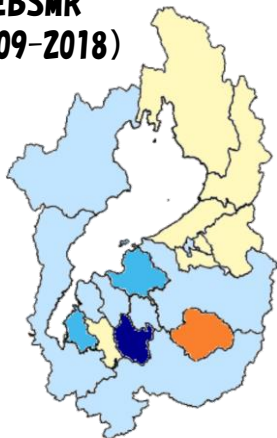
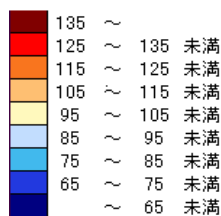
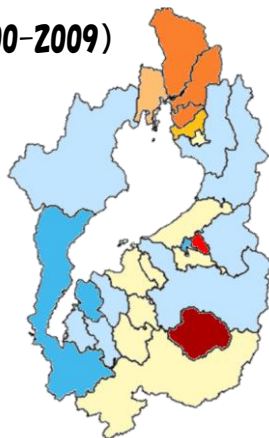


図1-20-2 脳血管疾患（女性）

EBSMR
(2009-2018)

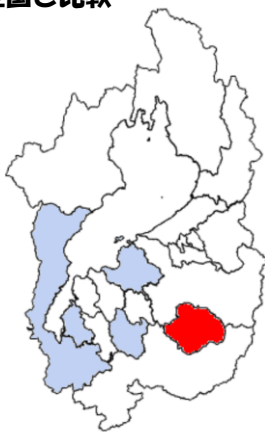


(2000-2009)



脳血管疾患の県のSMRは、男性83.9、女性91.0で男女ともに全国より有意に低い。X²検定では、女性の日野町が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

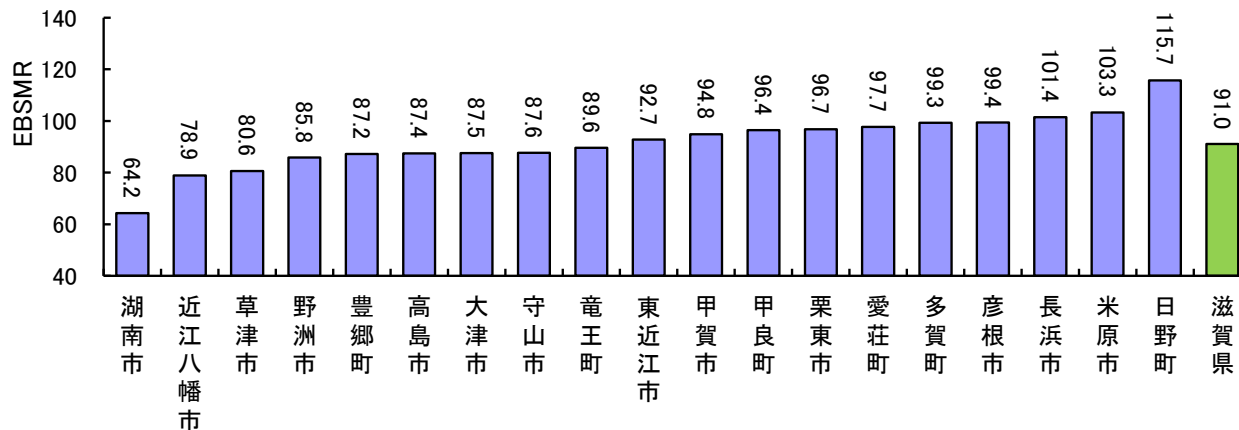
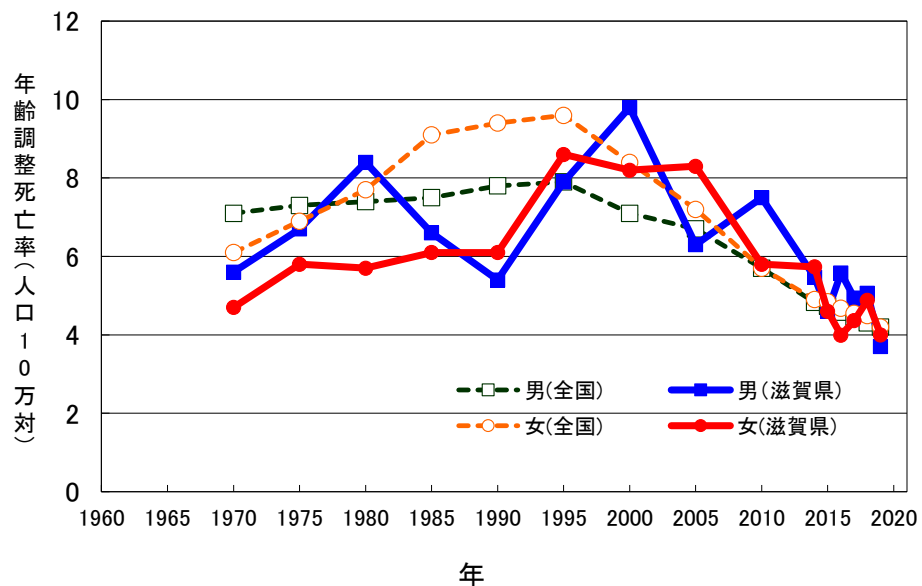
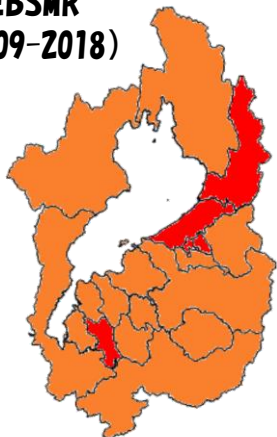


図1-21-1 <も膜下出血（男性）

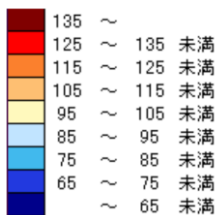
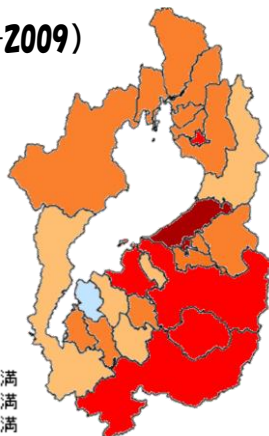
年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
 有意に低い (p < 0.01)

EBSMR (2009-2018)

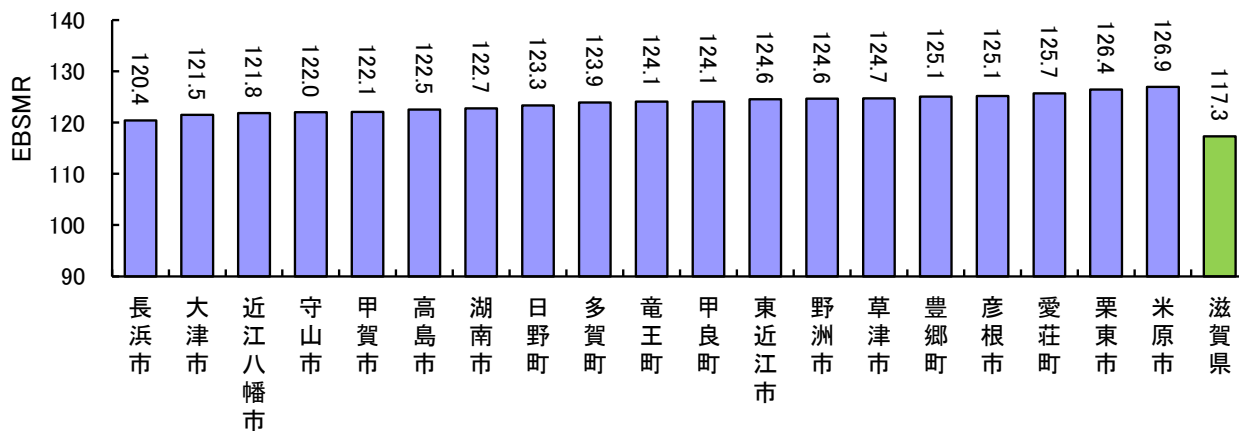
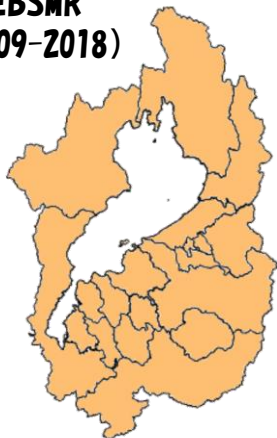
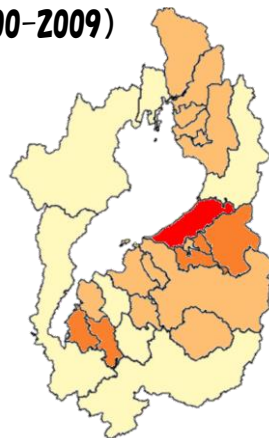


図1-21-2 くも膜下出血（女性）

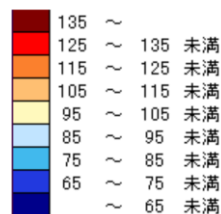
EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



くも膜下出血の県のSMRは、男性117.3、女性106.4で、男性が全国より有意に高い。X²検定では男性の米原市が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

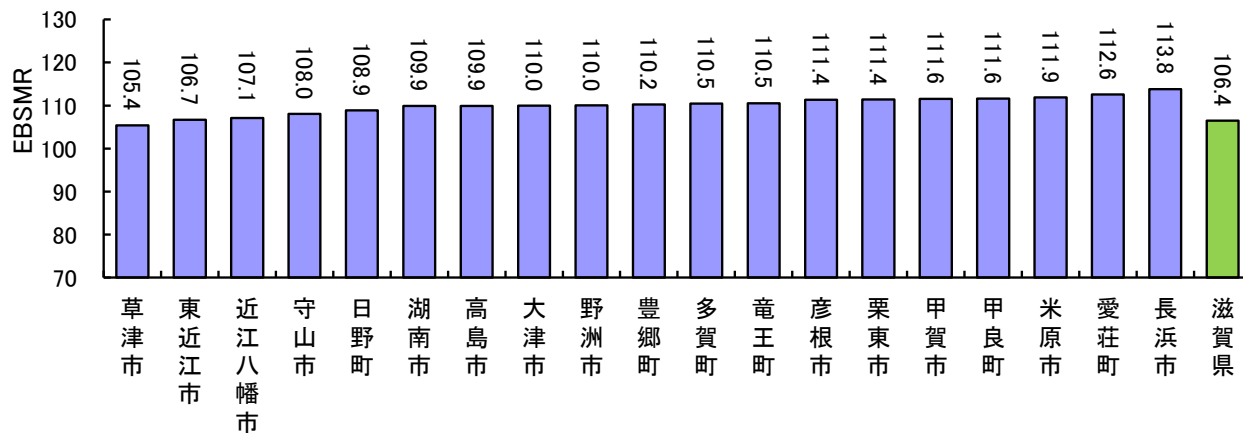
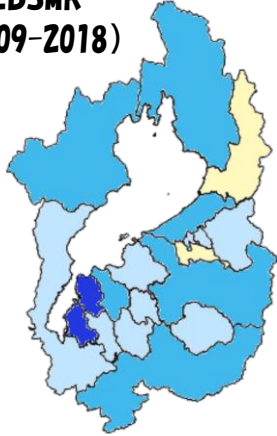
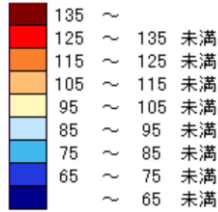
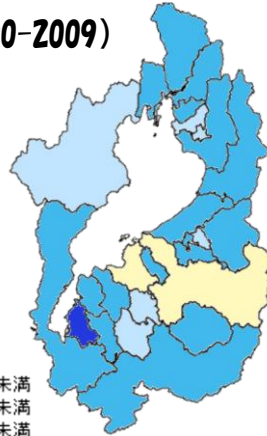


図1-22-1 脳内出血（男性）

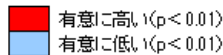
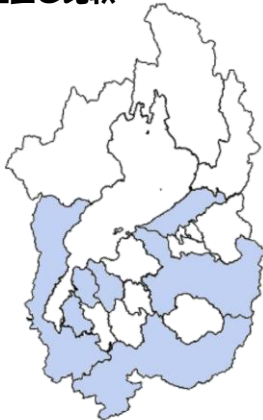
EBSMR (2009-2018)



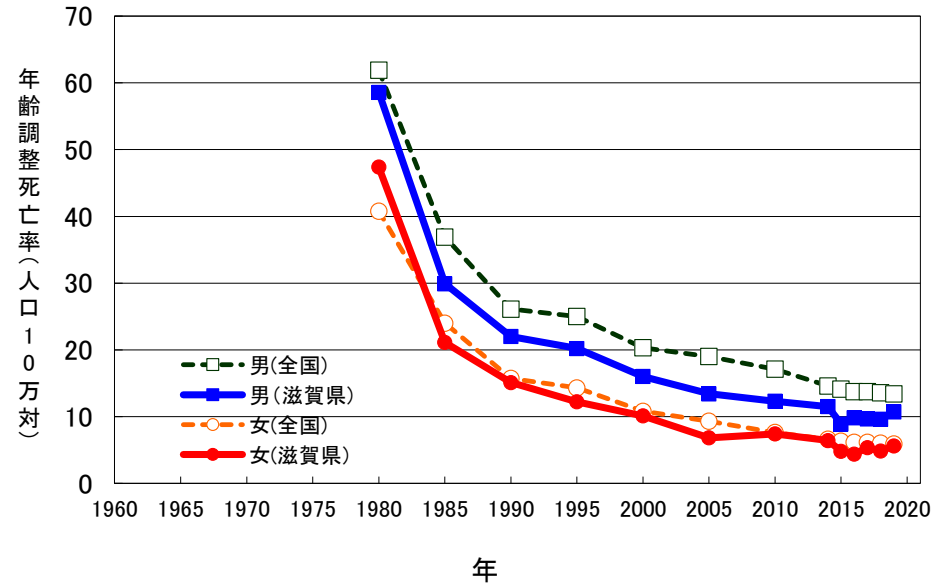
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

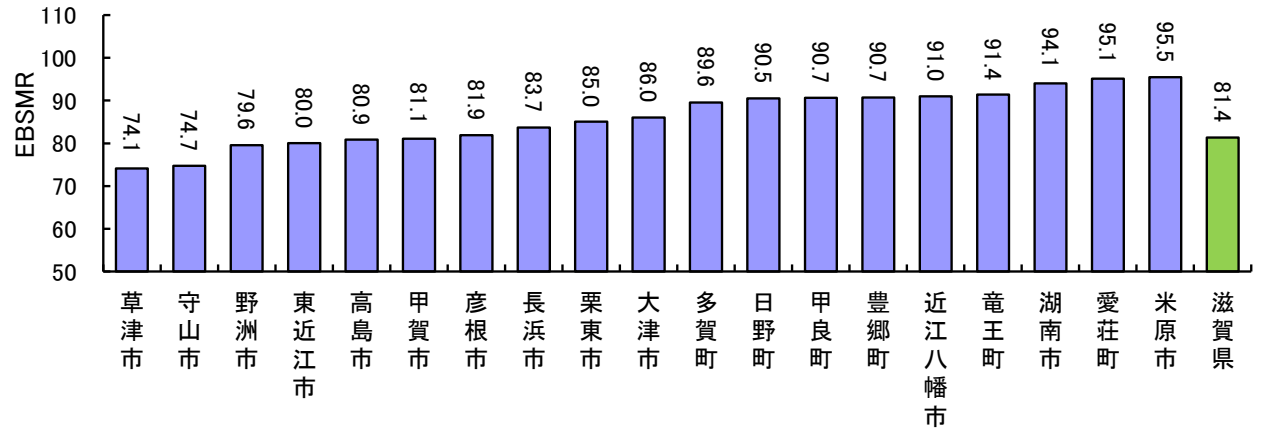
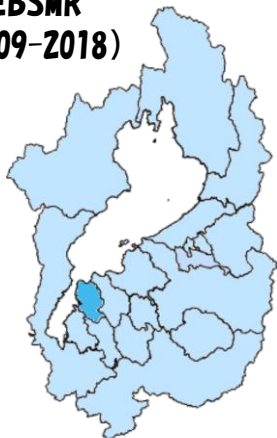
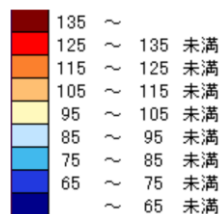
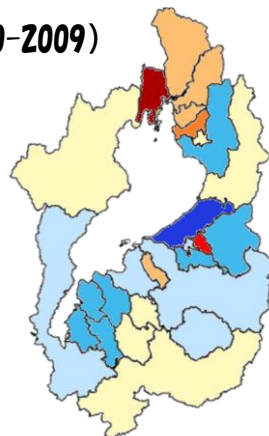


図1-22-2 脳内出血（女性）

EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



脳内出血の県のSMRIは、男性81.4、女性87.4で、男女ともに全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

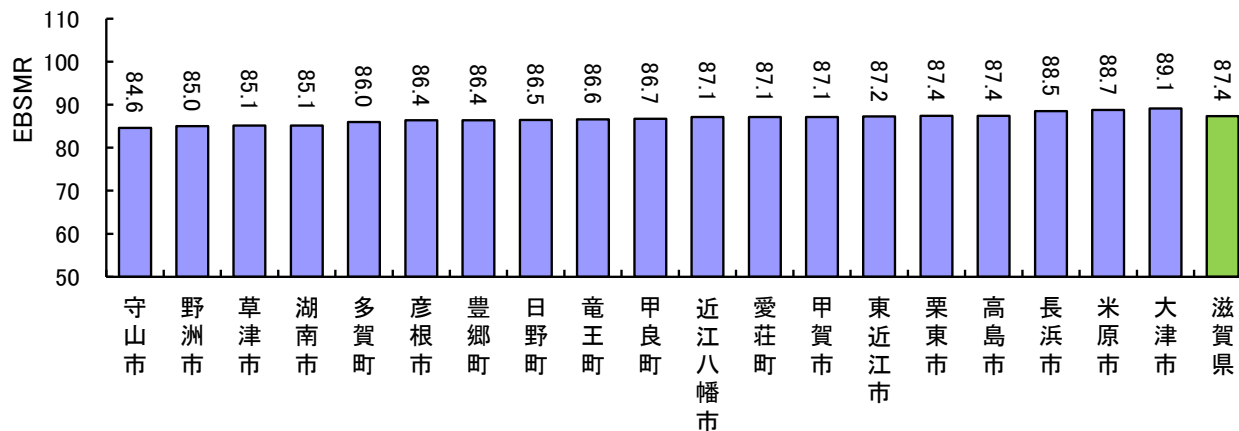
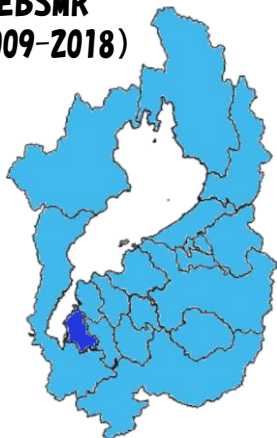
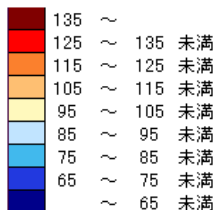
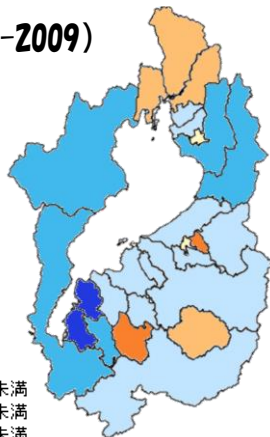


図1-23-1 脳梗塞（男性）

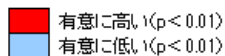
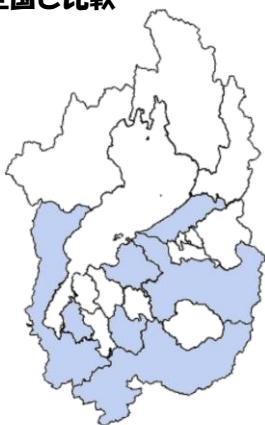
EBSMR
(2009-2018)



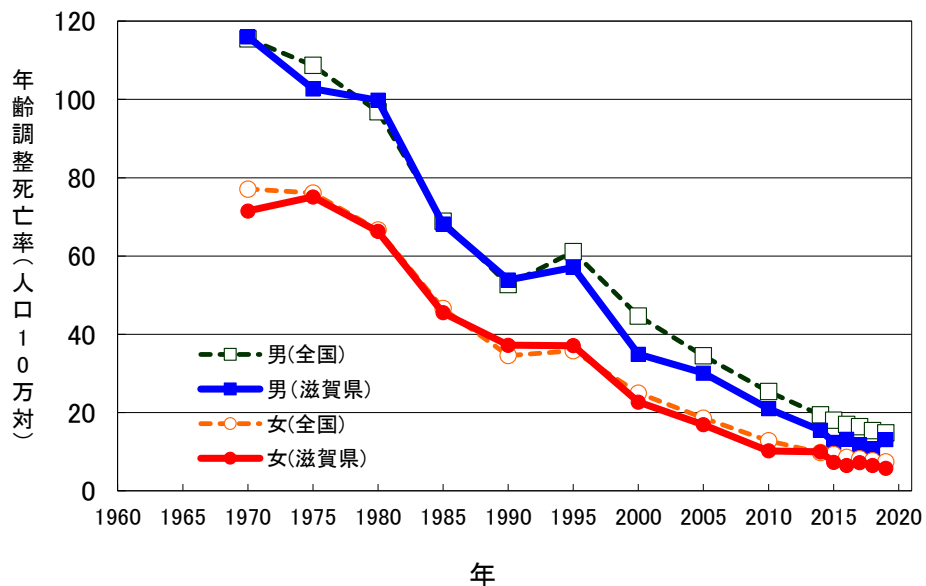
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

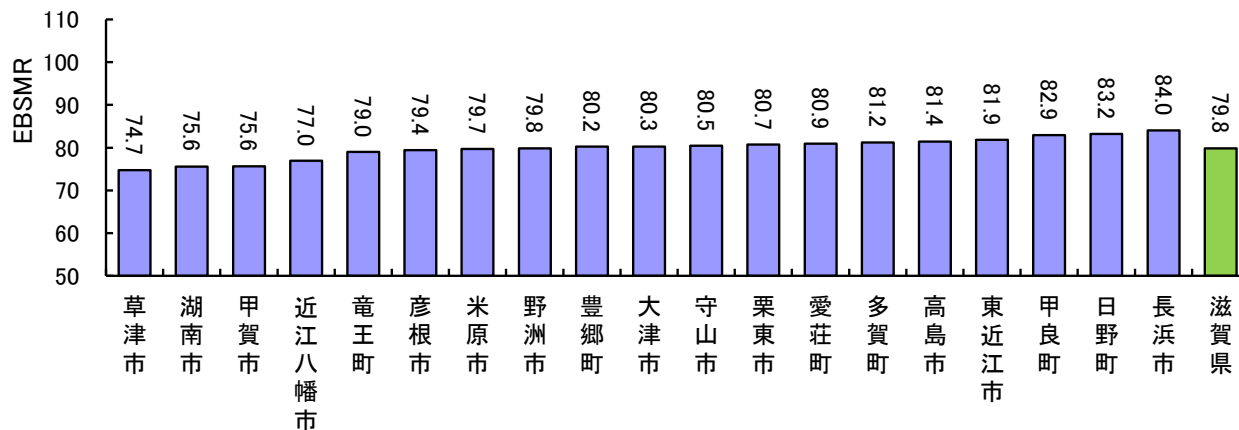
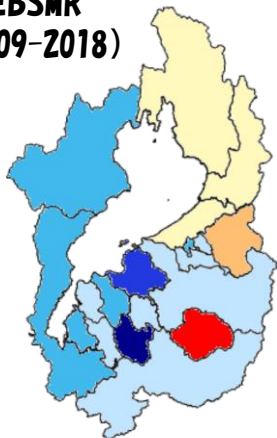
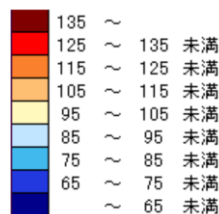
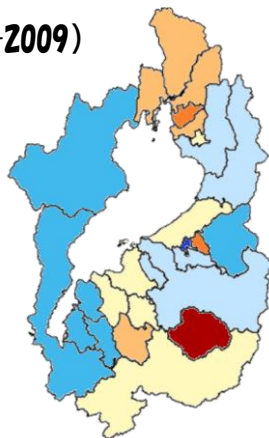


図1-23-2 脳梗塞（女性）

EBSMR
(2009-2018)

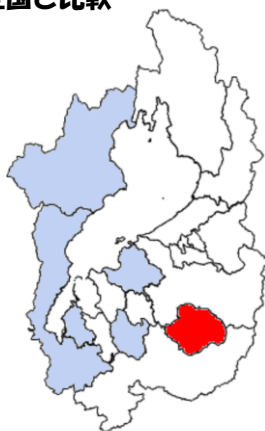


(2000-2009)



脳梗塞の県のSMRは、男性79.8、女性87.1で、男女ともに全国より有意に低い。X²検定では女性の日野町が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

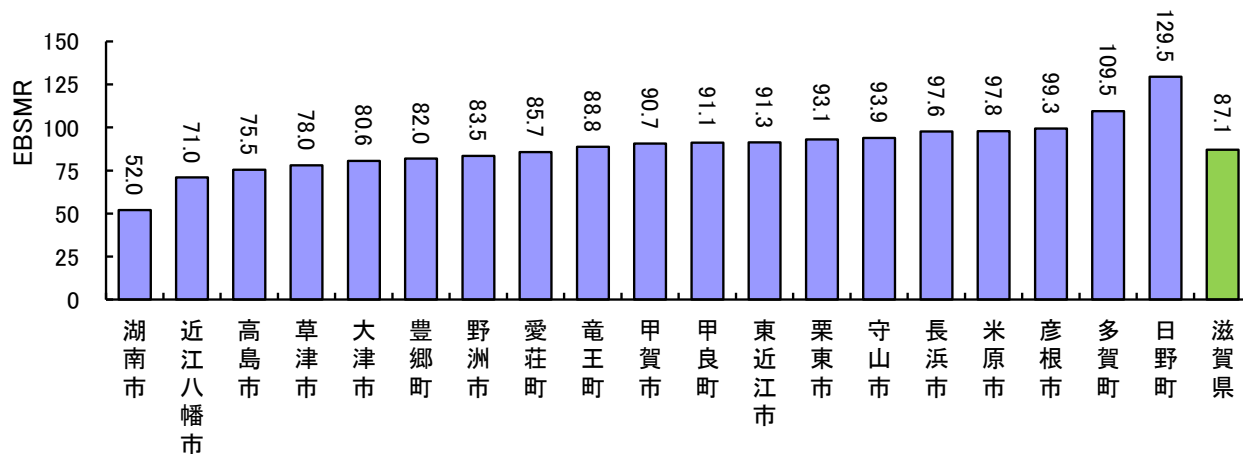
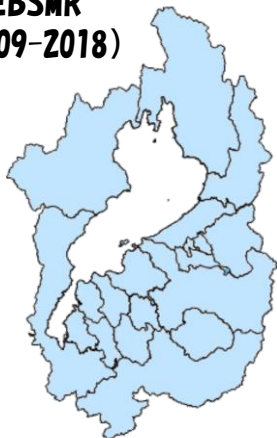


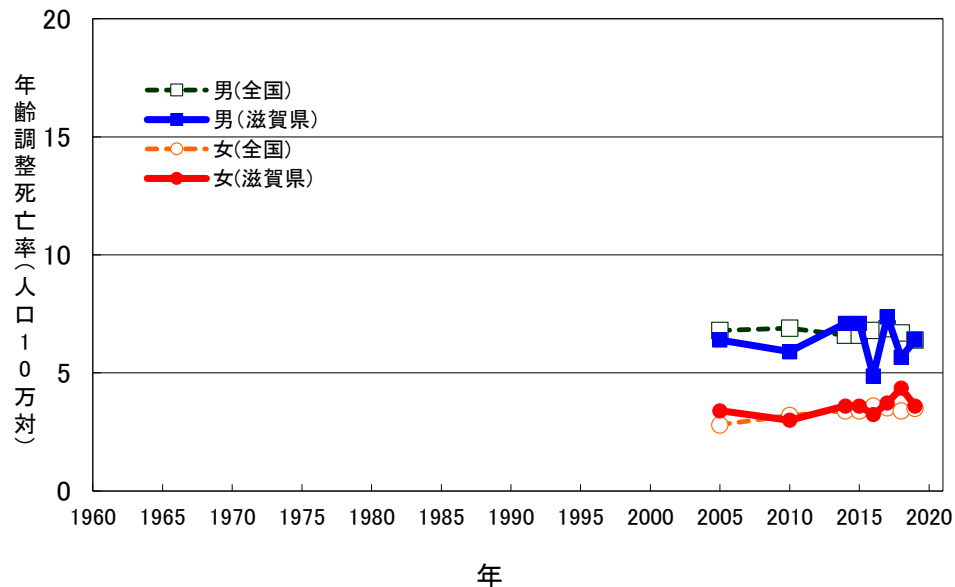
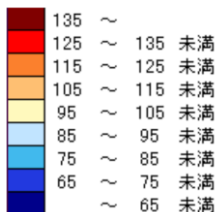
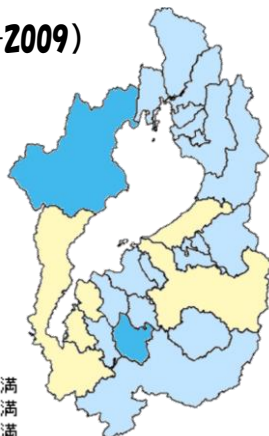
図1-24-1 大動脈瘤及び解離 (男性)

年齢調整死亡率

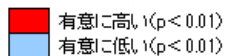
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

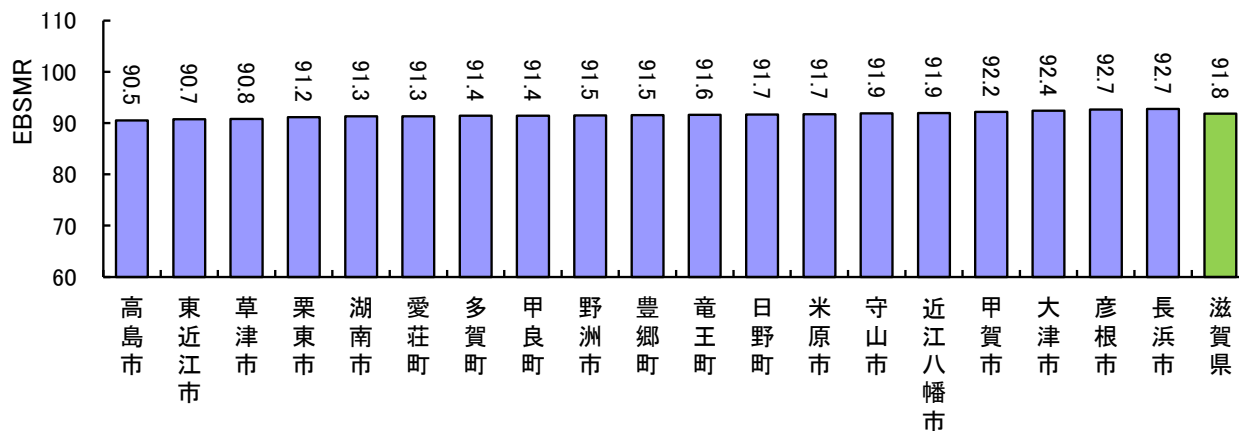
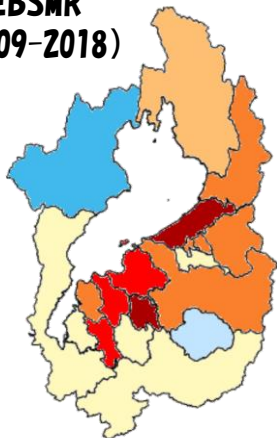
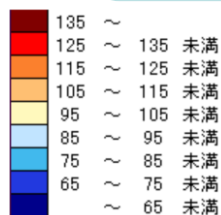
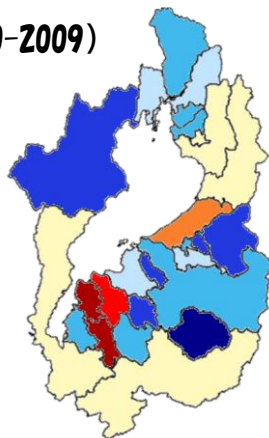


図1-24-2 大動脈瘤及び解離（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**



(2000-2009)



大動脈瘤及び解離の県のSMRは、男性91.8、女性112.0である。X²検定では女性の彦根市、竜王町が全国より有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定 (2009-2018)
全国と比較**



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

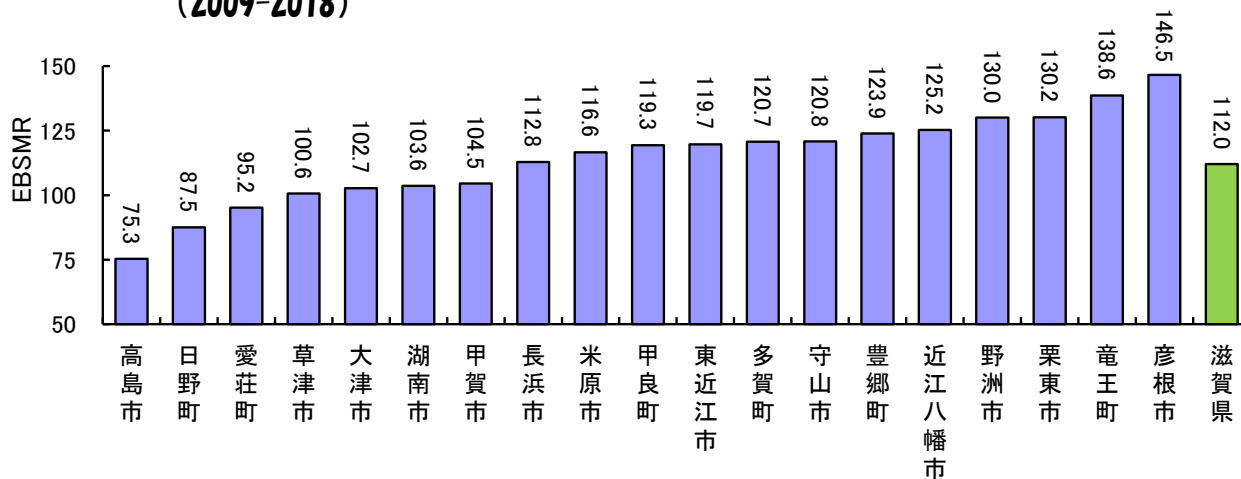
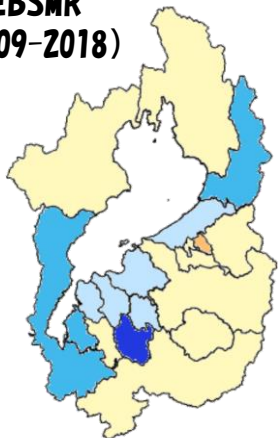
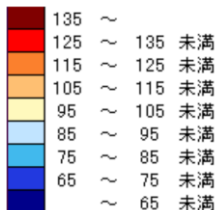
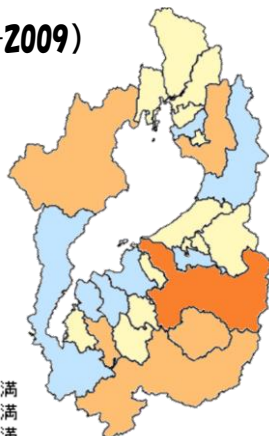


図1-25-1 肺炎（男性）

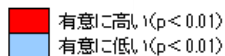
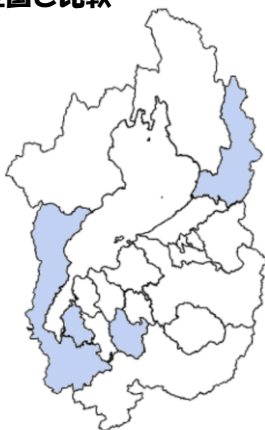
EBSMR (2009-2018)



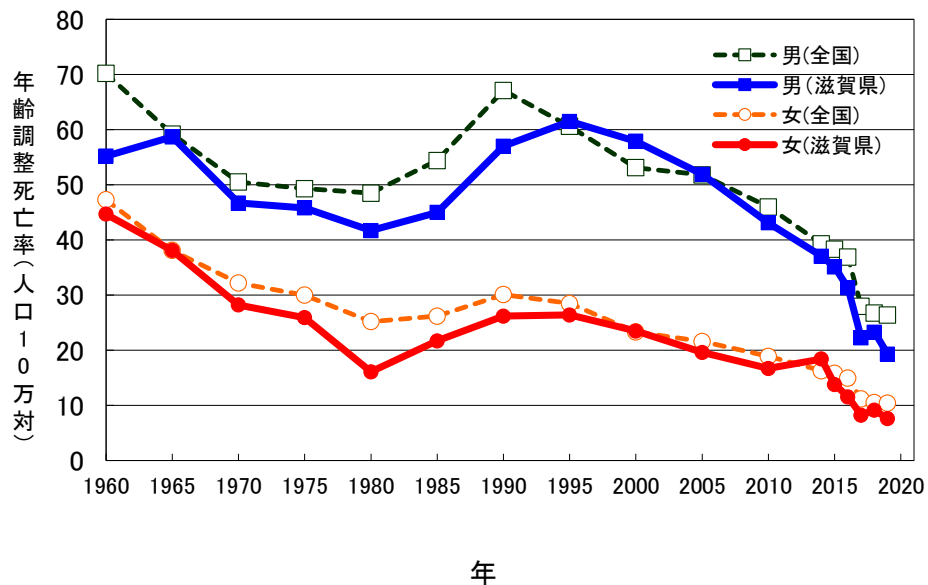
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

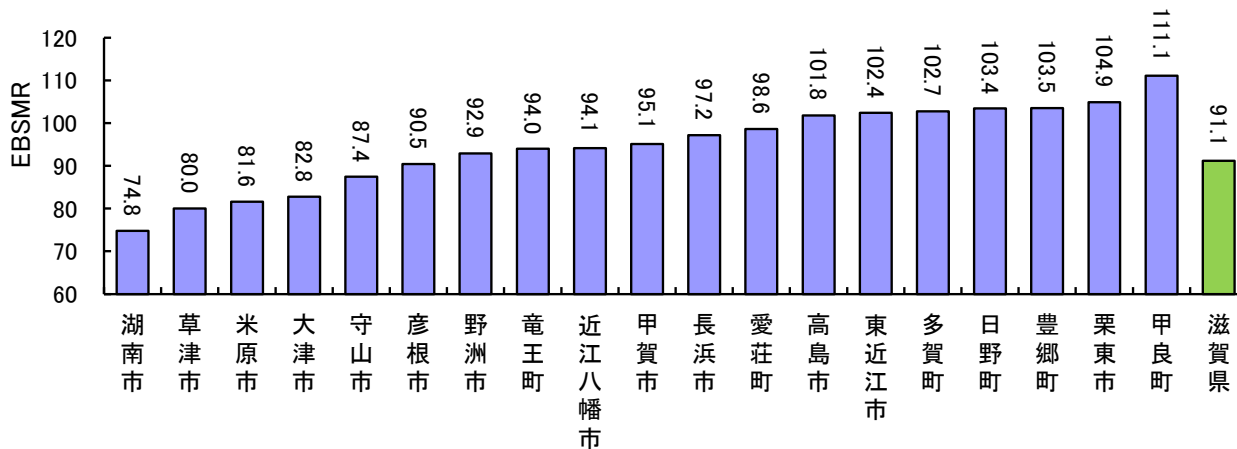
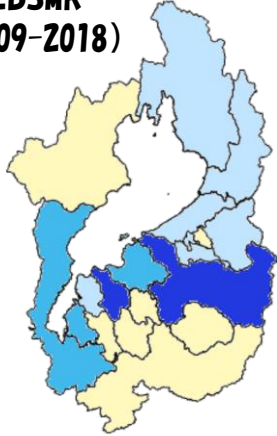
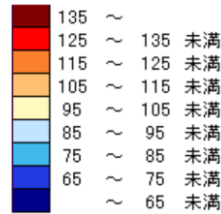
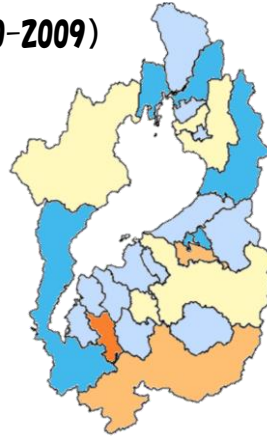


図1-25-2 肺炎（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**



(2000-2009)



肺炎の県のSMRは、男性91.1、女性86.7で、男女ともに全国より有意に低い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定 (2009-2018)
全国と比較**



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

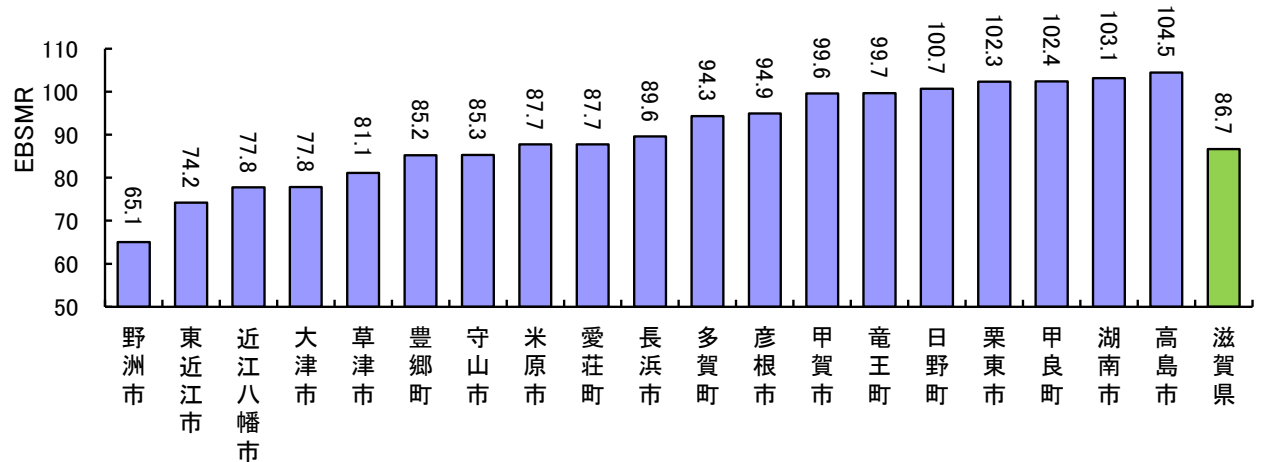
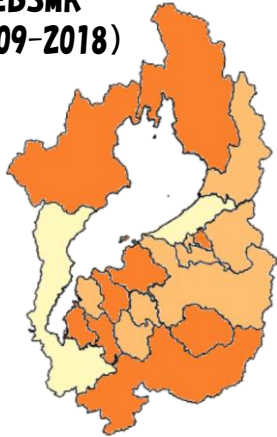


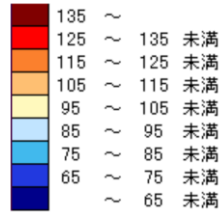
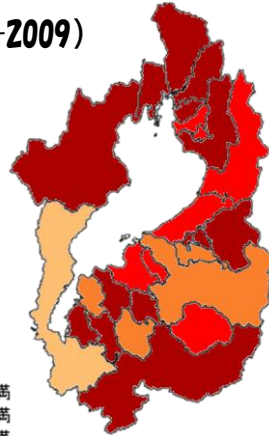
図1-26-1 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (男性)

年齢調整死亡率

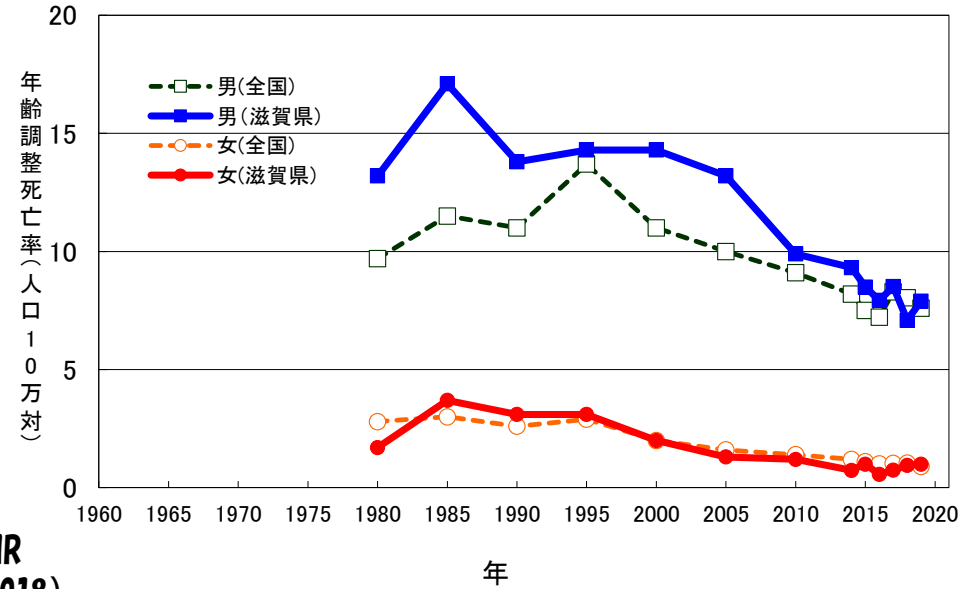
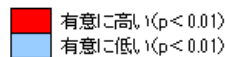
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

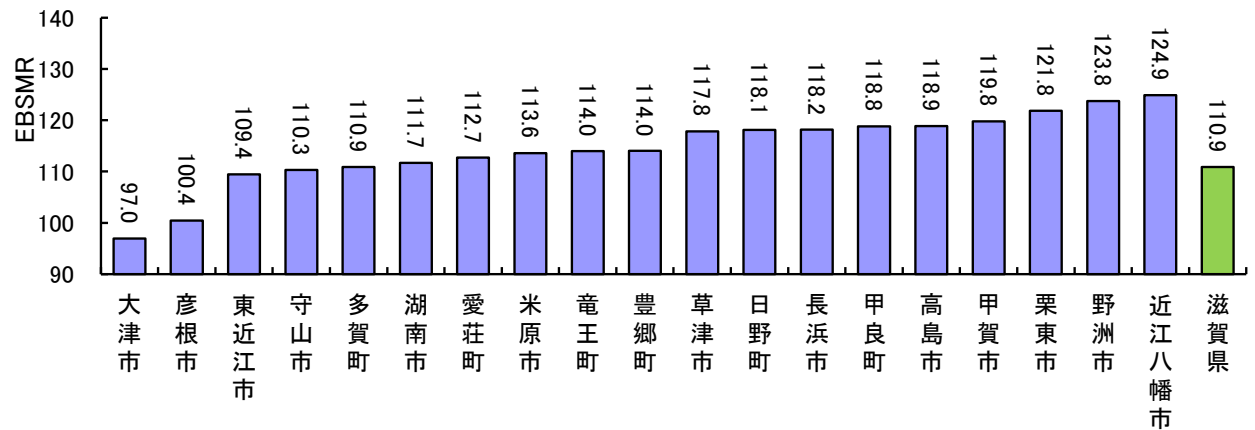
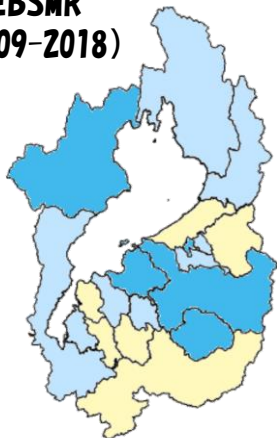
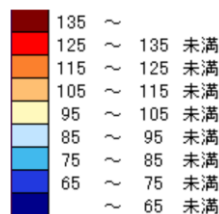
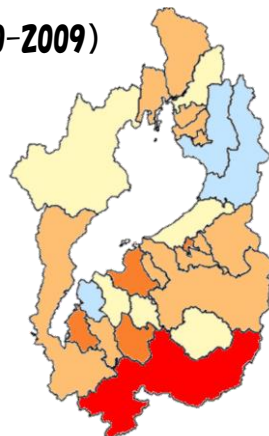


図1-26-2 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (女性)

EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



慢性閉塞性肺疾患の県のSMRは、男性110.9、女性89.0で、男性は全国より有意に高い。X²検定では男性の近江八幡市、野洲市が有意に高い。

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

EBSMR (2009-2018)

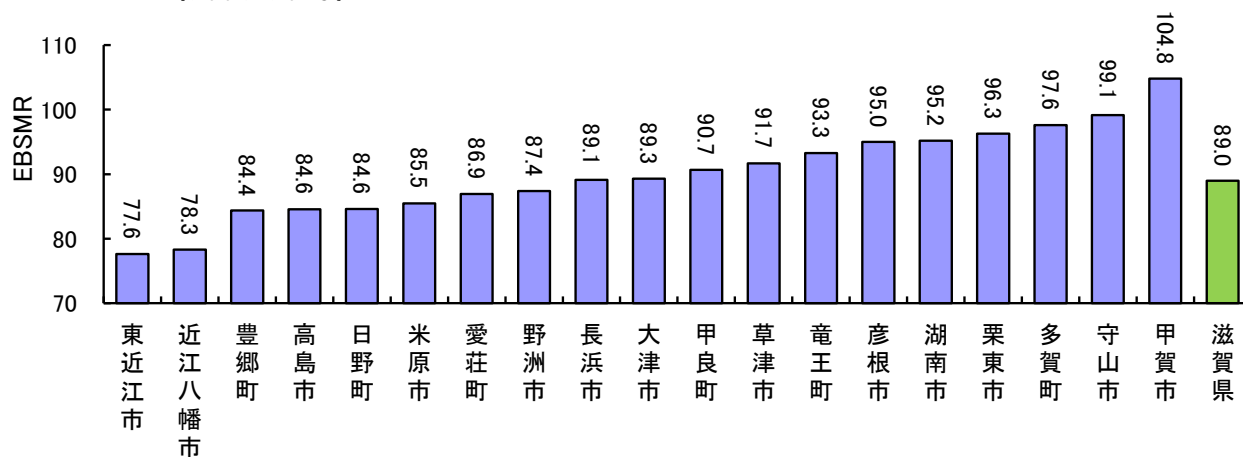
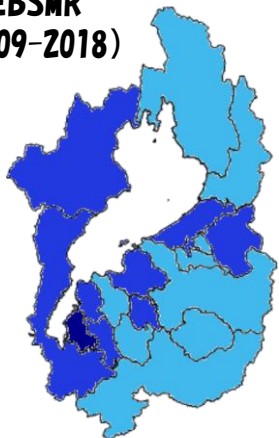
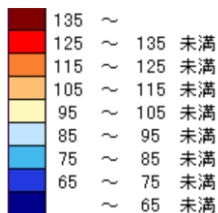
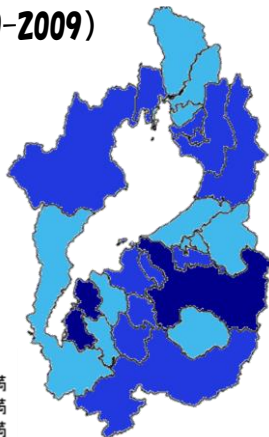


図1-27-1 肝疾患（男性）

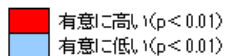
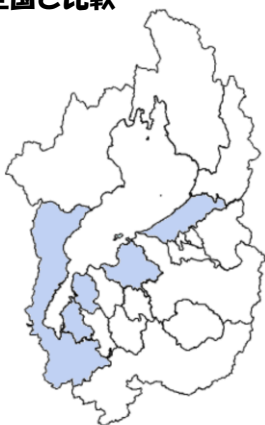
EBSMR
(2009-2018)



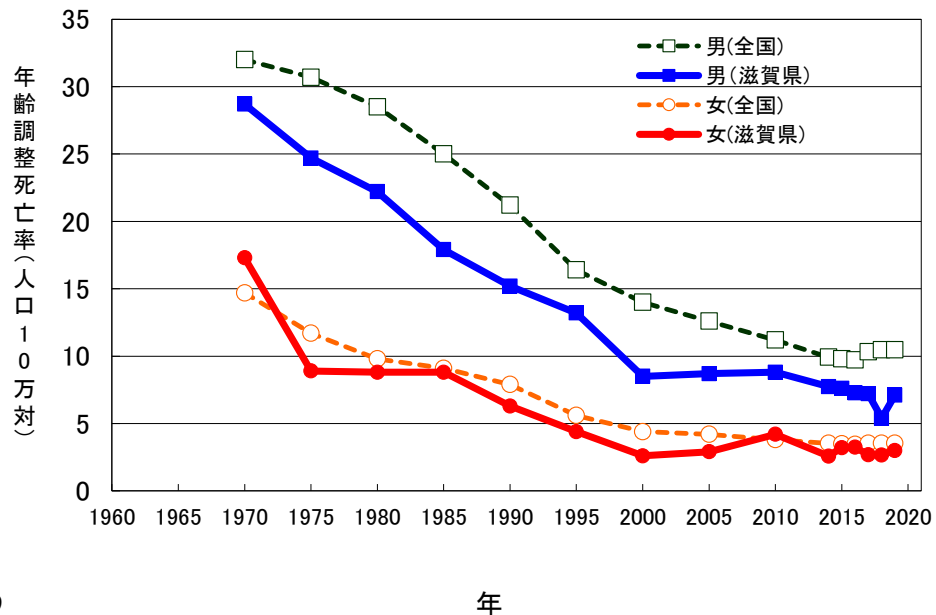
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

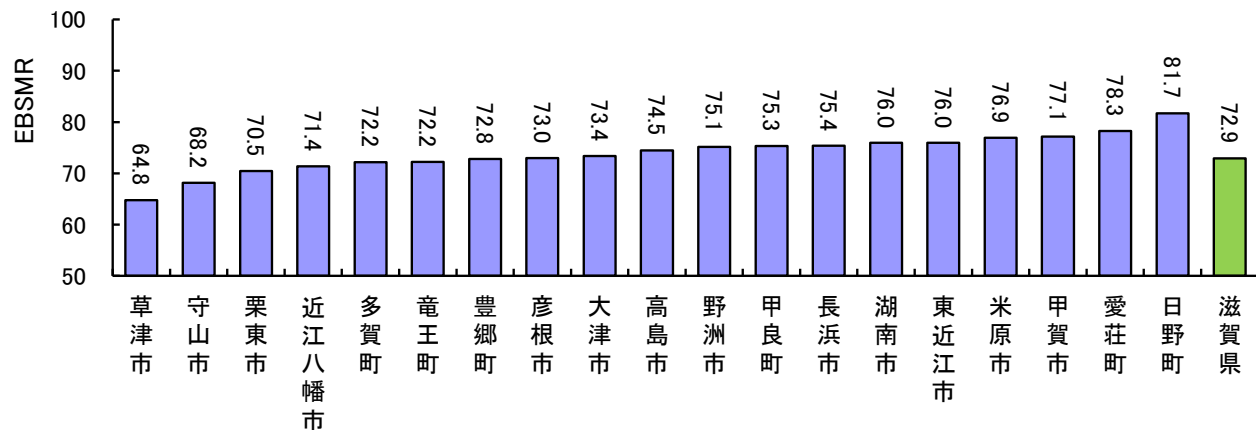
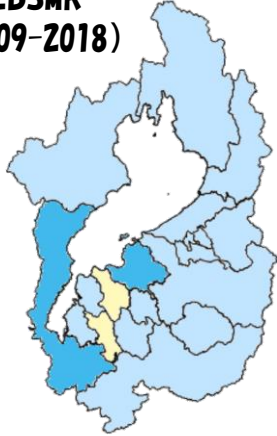
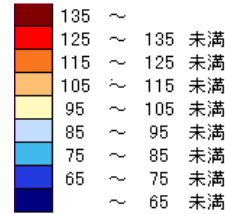
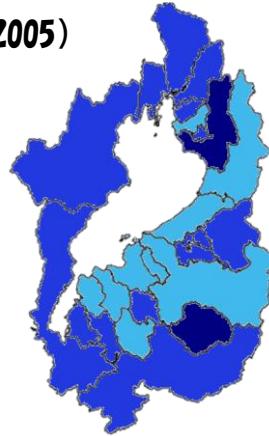


図1-27-2 肝疾患（女性）

EBSMR
(2009-2018)



(2000-2005)



肝疾患の県のSMRIは、男性72.9、女性88.7で、男女ともに全国より有意に低い。(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

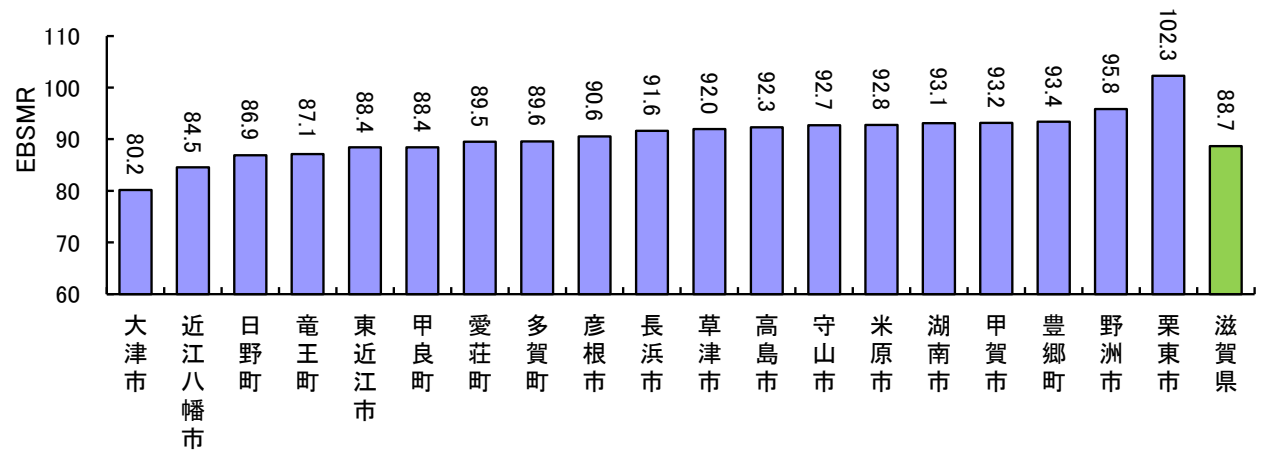
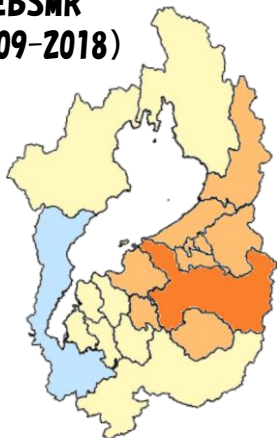


図1-28-1 腎不全（男性）

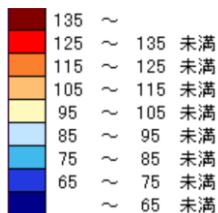
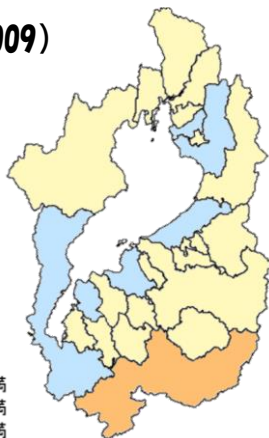
年齢調整死亡率

60

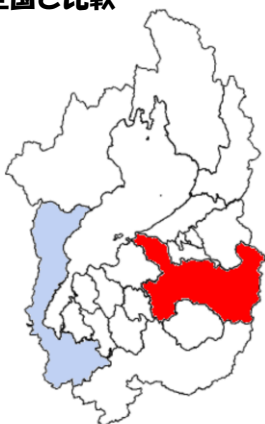
EBSMR
(2009-2018)



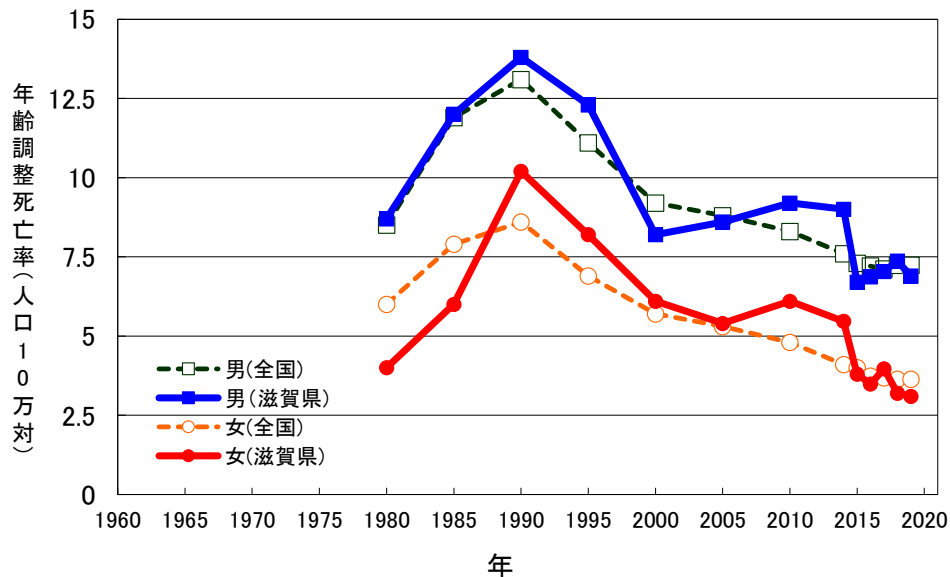
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)



EBSMR
(2009-2018)

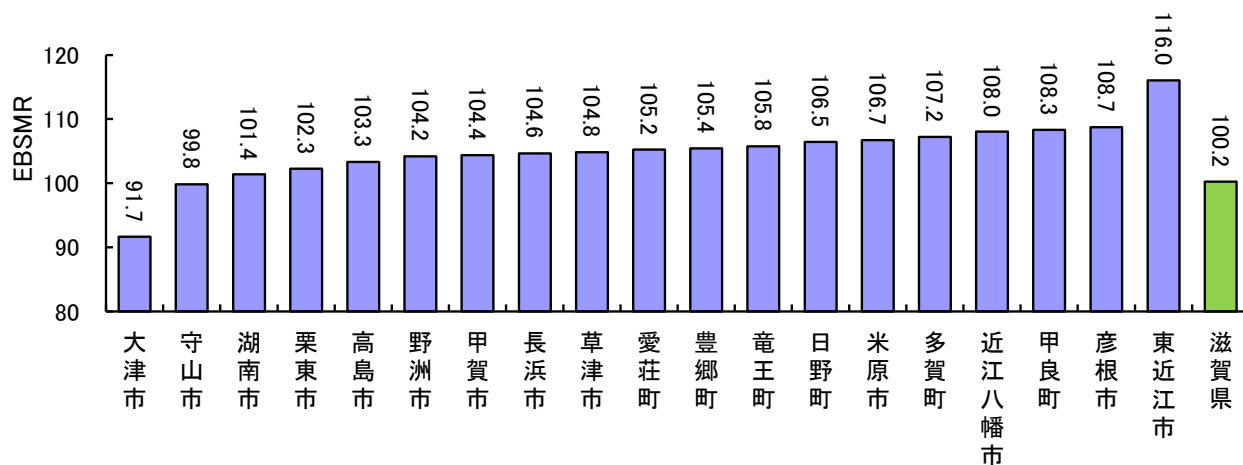
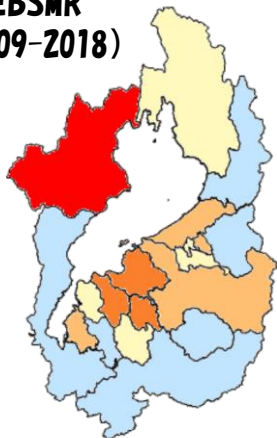
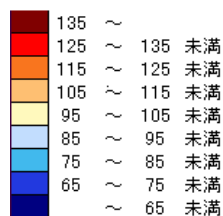
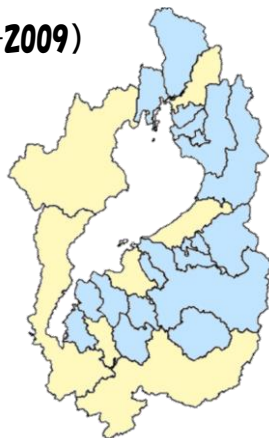


図1-28-2 腎不全（女性）

EBSMR
(2009-2018)

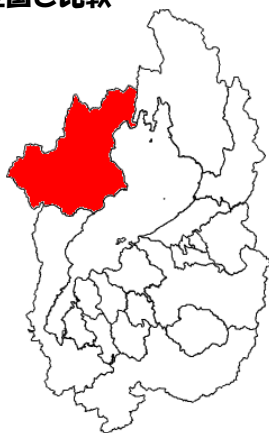


(2000-2009)



腎不全の県のSMRは、男性100.2、女性103.0である。X²検定では男性の東近江市、女性の高島市が全国より有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

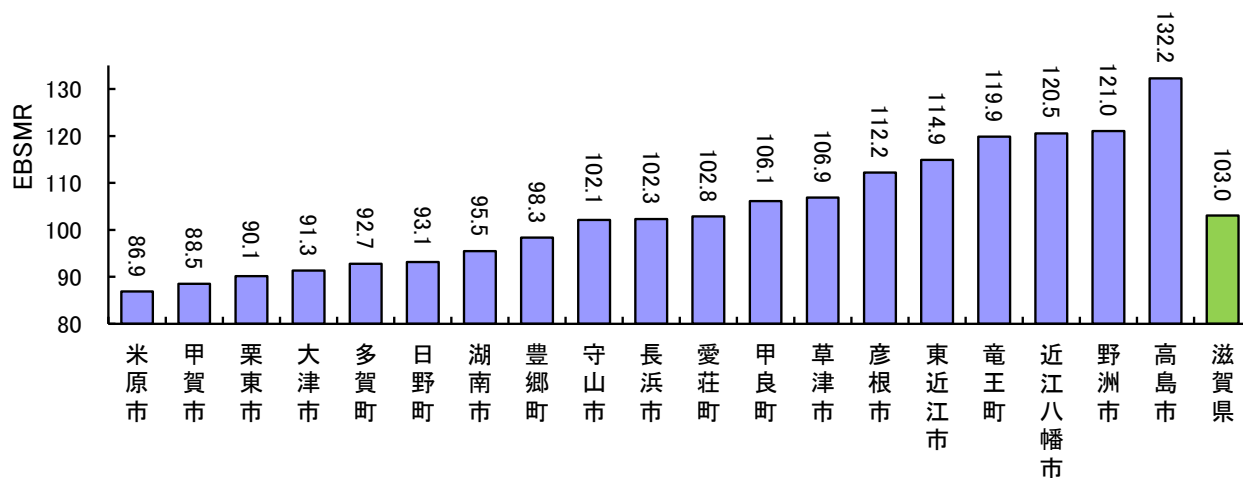
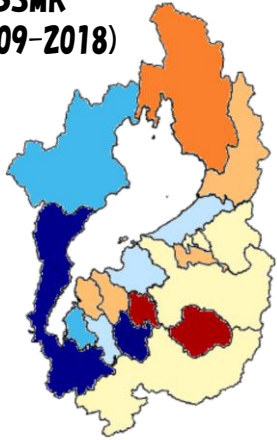
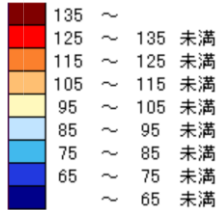
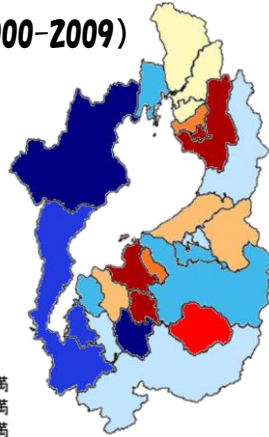


図1-29-1 老衰（男性）

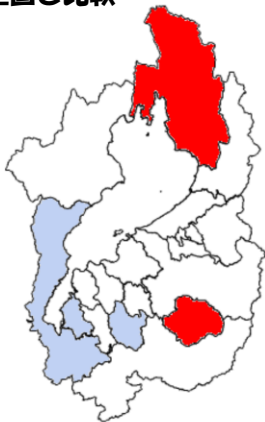
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)

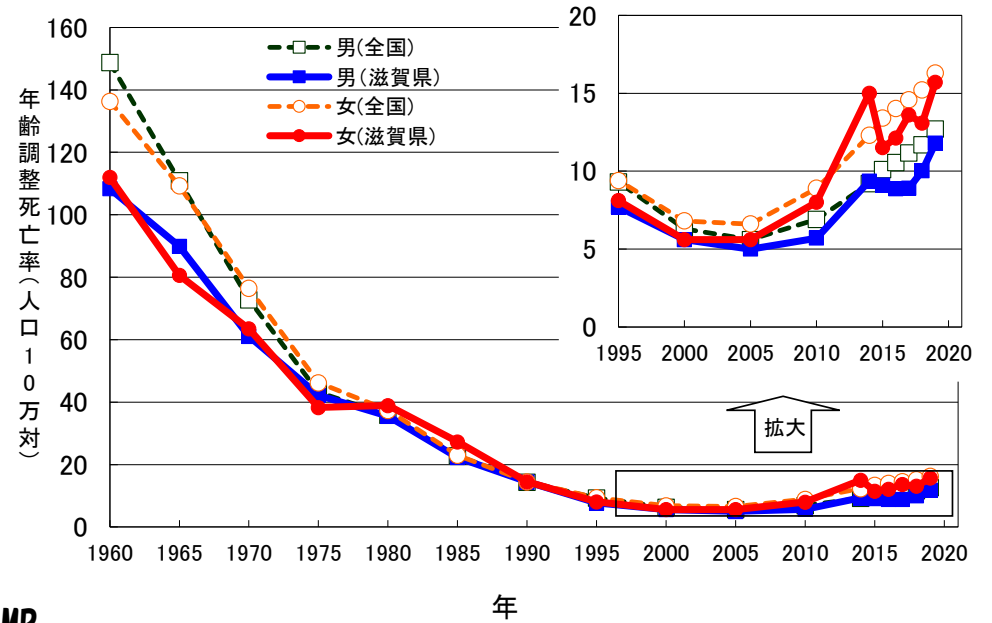


X²検定 (2009-2018) 全国と比較



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率



EBSMR (2009-2018)

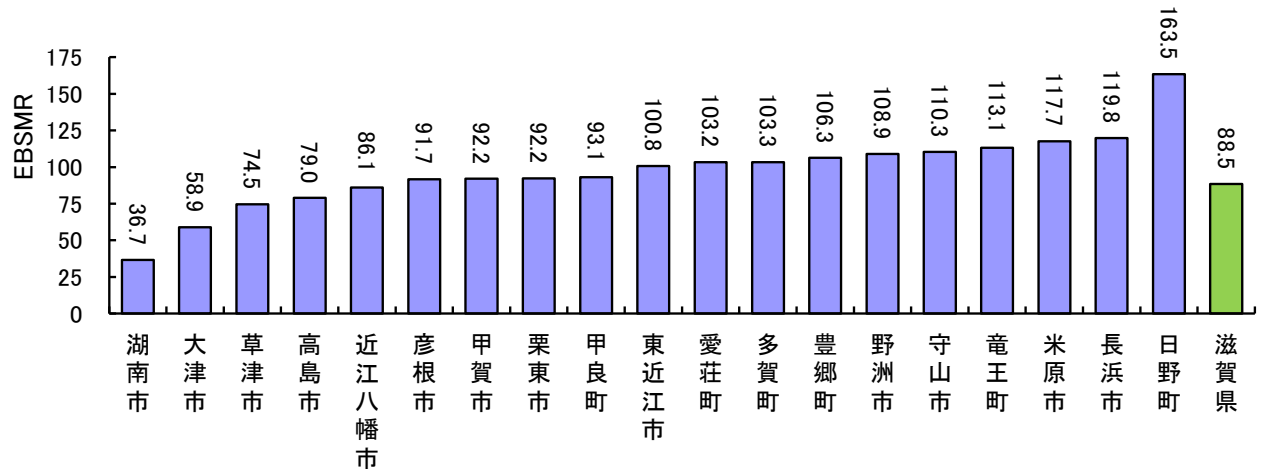
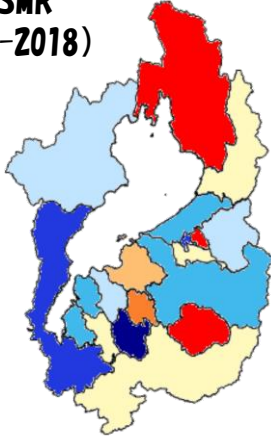
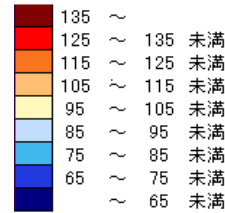
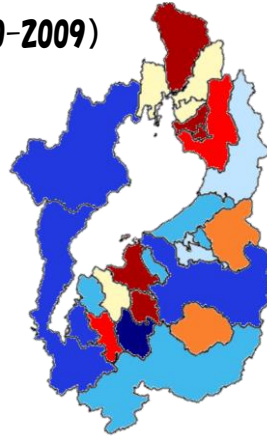


図1-29-2 老衰（女性）

EBSMR
(2009-2018)

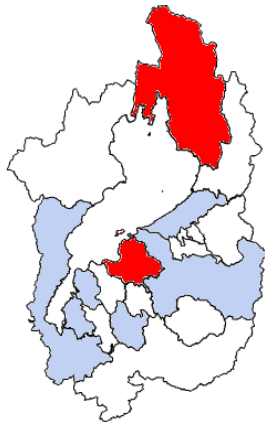


(2000-2009)



老衰の県のSMRIは、男性88.5、女性88.0で、男女ともに全国より有意に低い。X²検定では男女ともに長浜市、男性の日野町、女性の近江八幡市が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

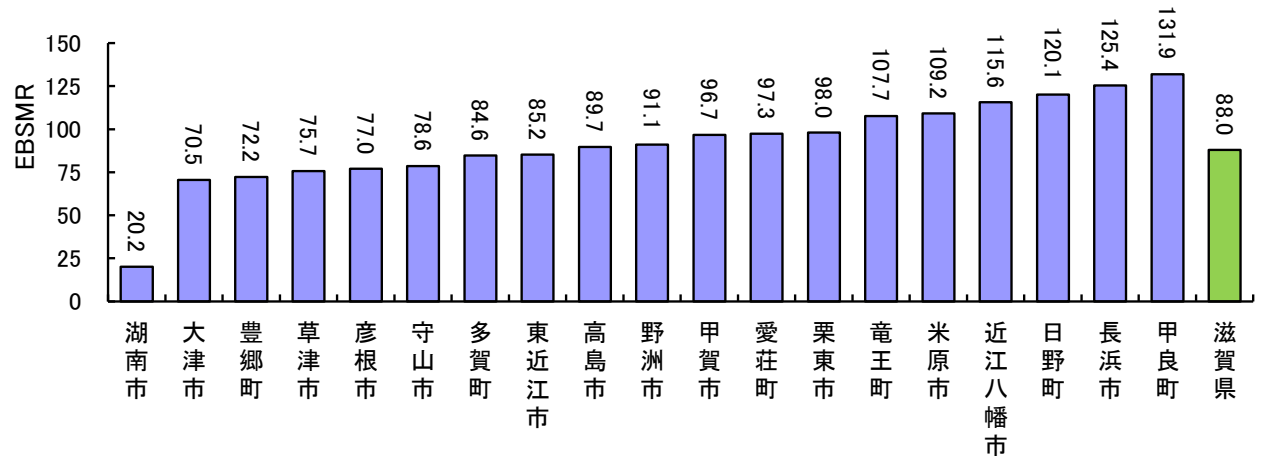
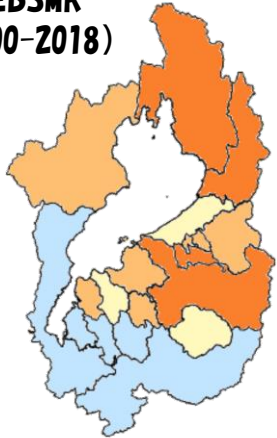
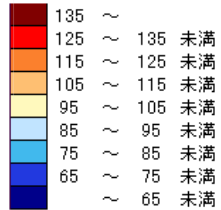
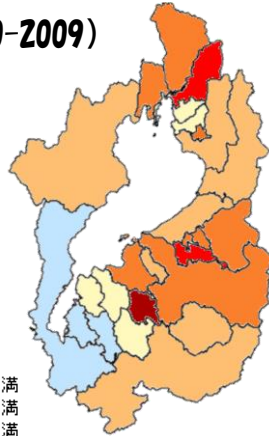


図1-30-1 不慮の事故（男性）

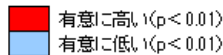
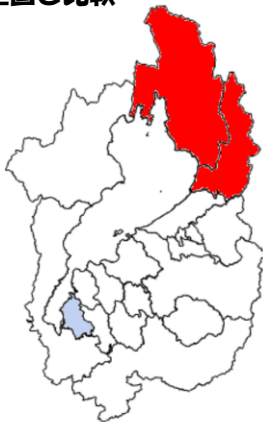
EBSMR
(200-2018)



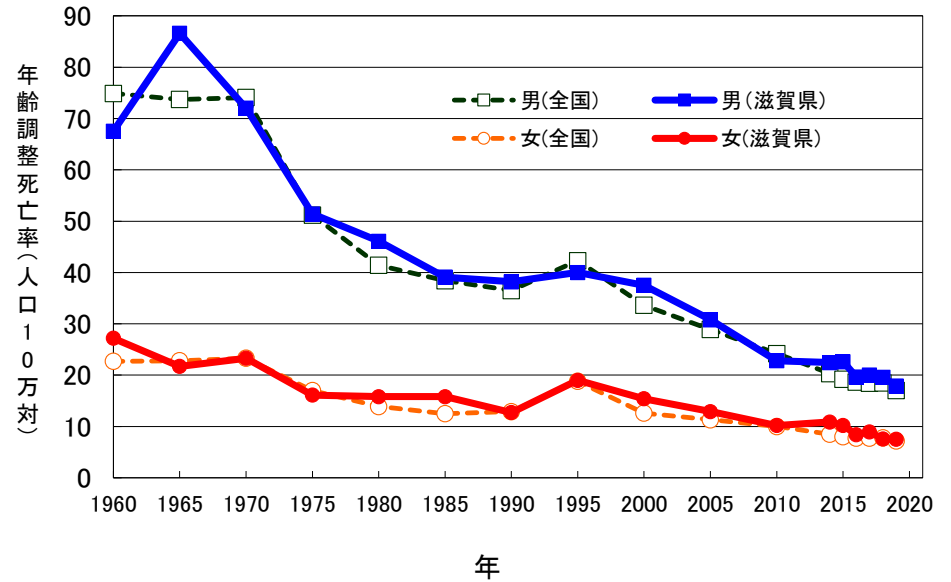
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR
(2009-2018)

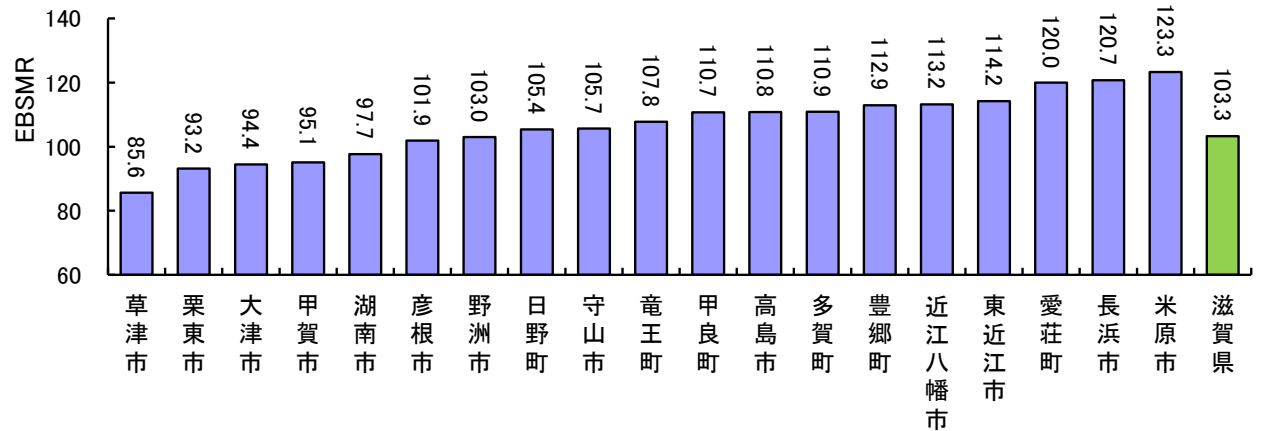
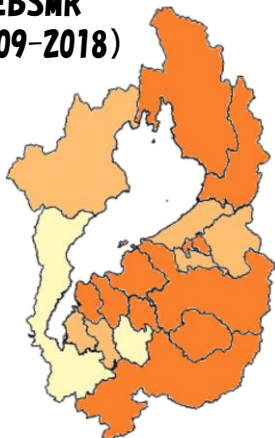
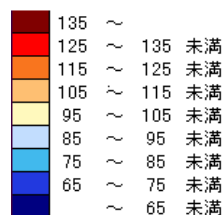
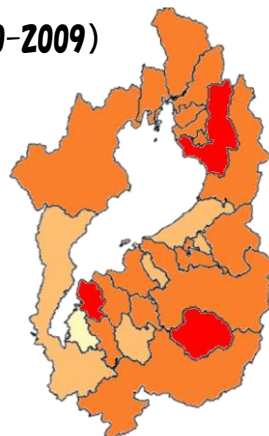


図1-30-2 不慮の事故（女性）

EBSMR
(2009-2018)



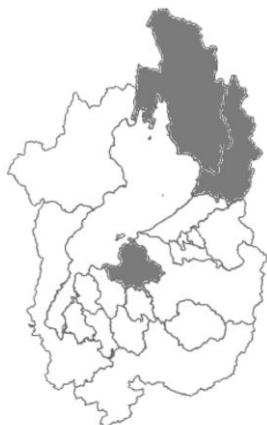
(2000-2009)



不慮の事故の県のSMRは、男性103.3、女性109.6で、女性が全国より有意に高い。X²検定では男女ともに長浜市、米原市が、女性の近江八幡市が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に低い (p < 0.01)
有意に高い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

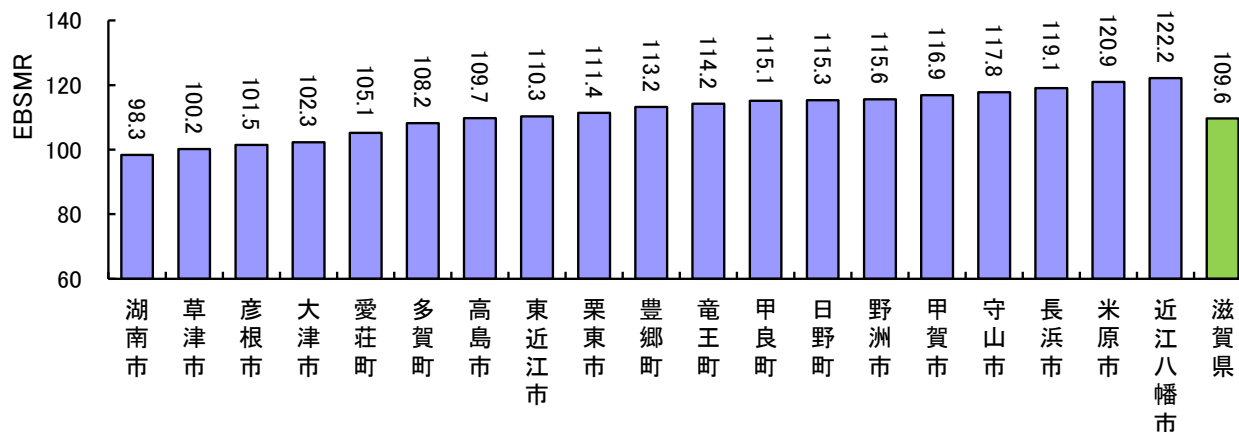
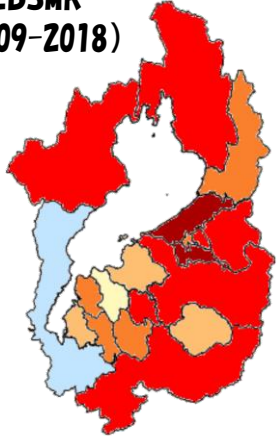


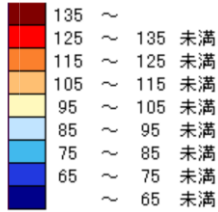
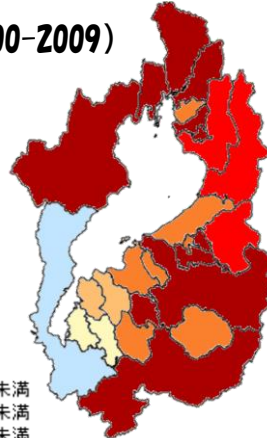
図1-31-1 交通事故（男性）

年齢調整死亡率

EBSMR
(2009-2018)



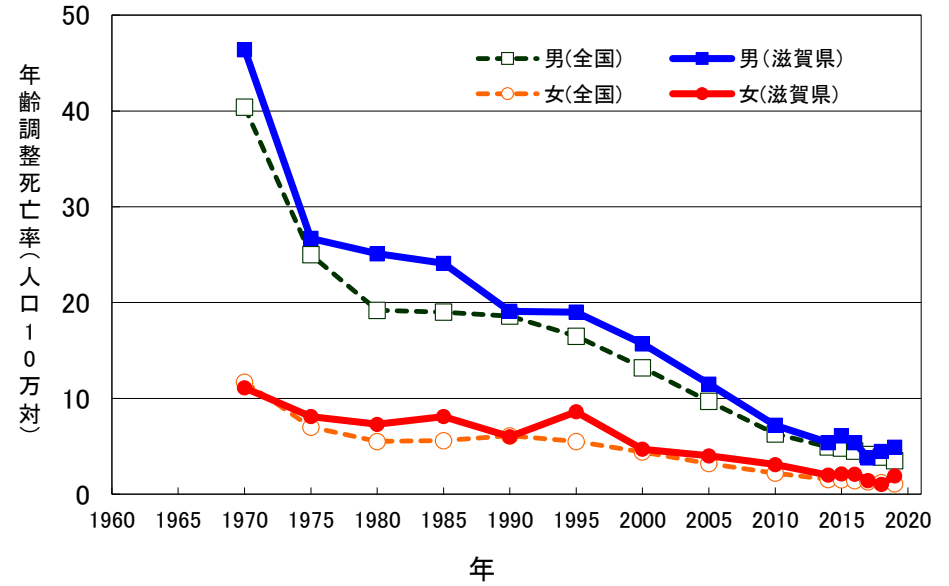
(2000-2009)



X²検定 (2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)



EBSMR
(2009-2018)

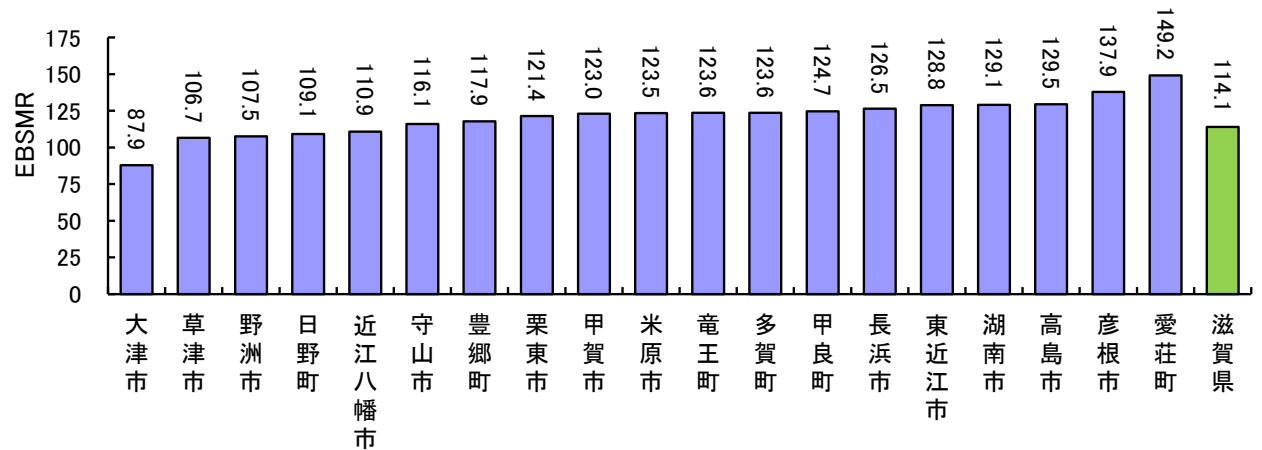
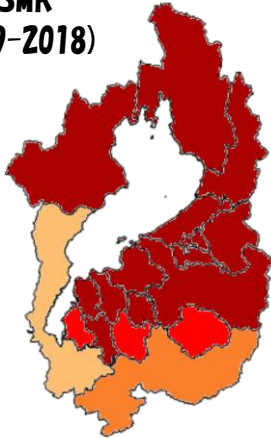
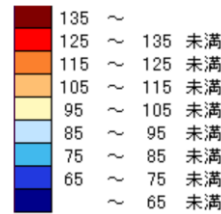
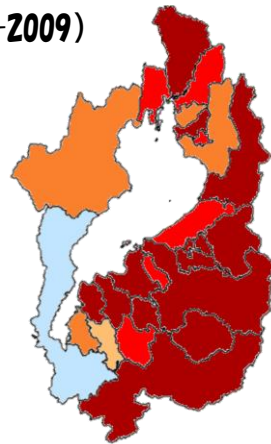


図1-31-2 交通事故（女性）

**EBSMR
(2009-2018)**

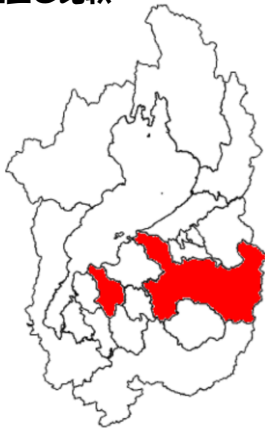


(2000-2009)



交通事故のSMRは、男性114.1、女性133.2で、男女とも全国より有意に高い。X²検定では男性の彦根市、愛荘町、女性の野洲市、東近江市が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

**X²検定 (2009-2018)
全国と比較**



■ 有意に高い (p < 0.01)
■ 有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2009-2018)**

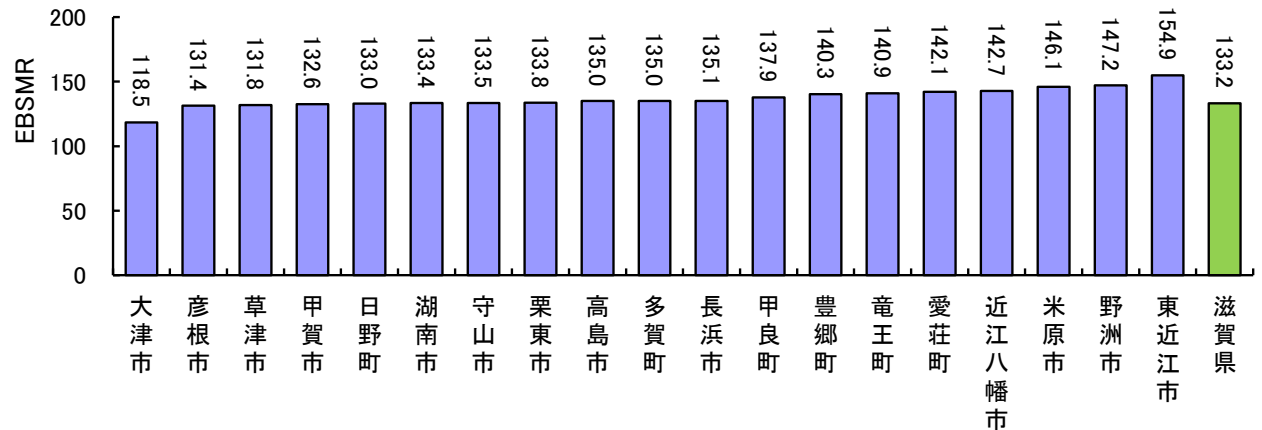
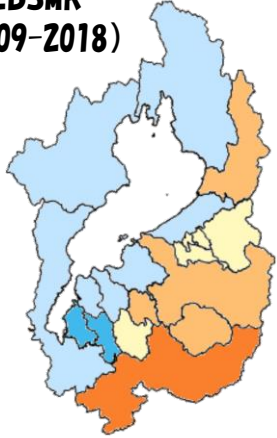


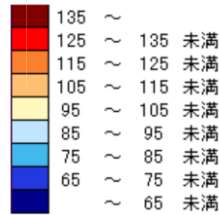
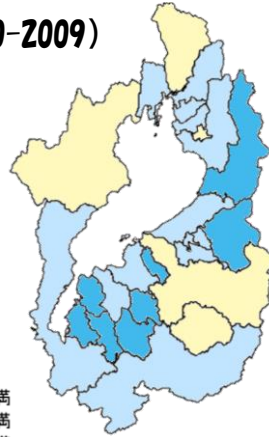
図1-32-1 自殺（男性）

年齢調整死亡率

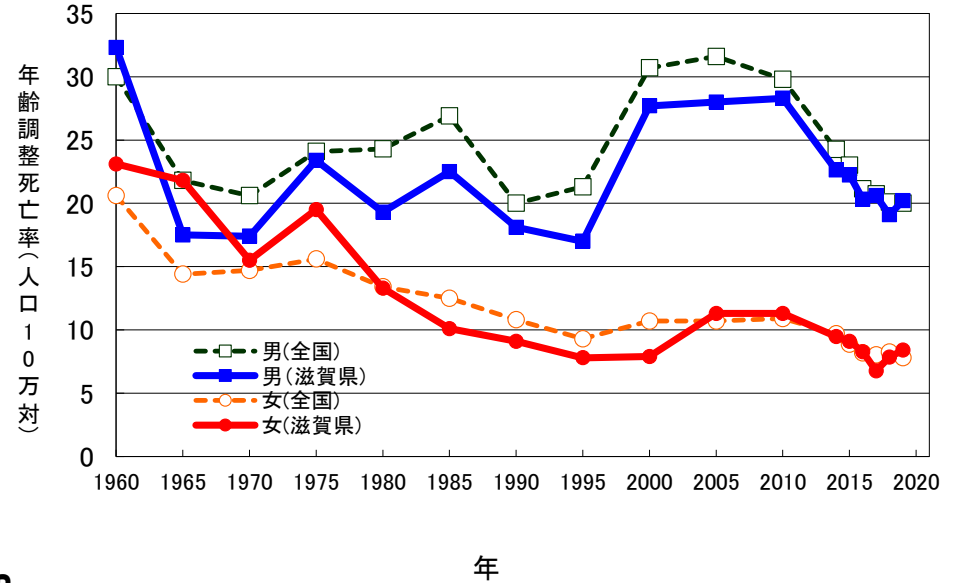
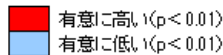
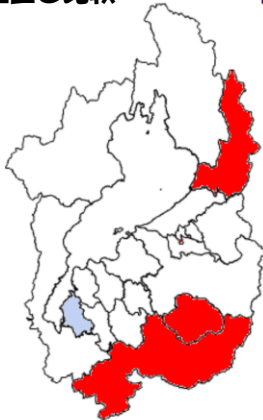
EBSMR (2009-2018)



(2000-2009)



X²検定 (2009-2018) 全国と比較



EBSMR (2009-2018)

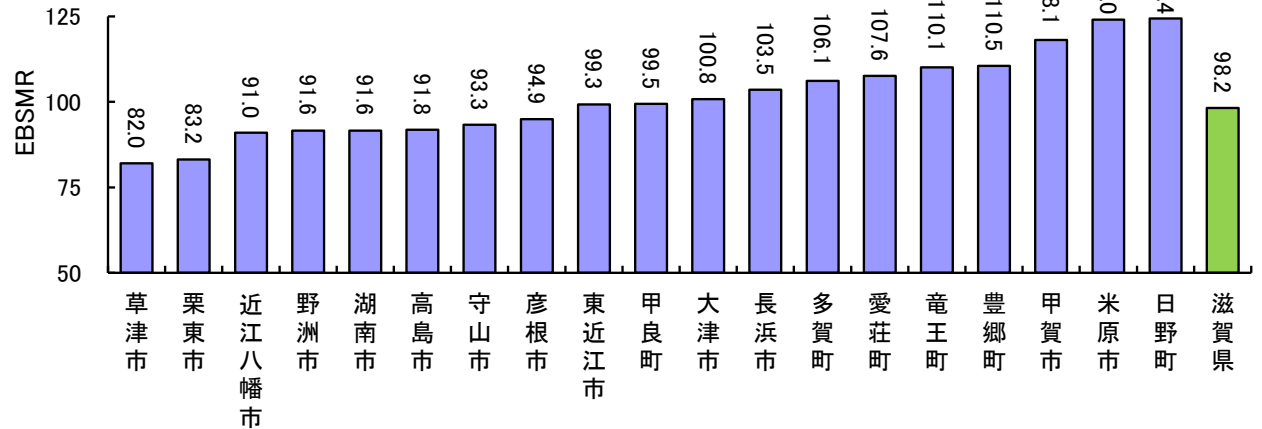
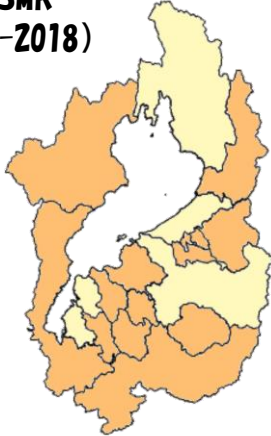
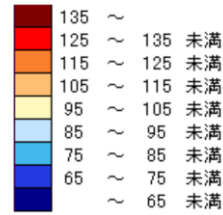
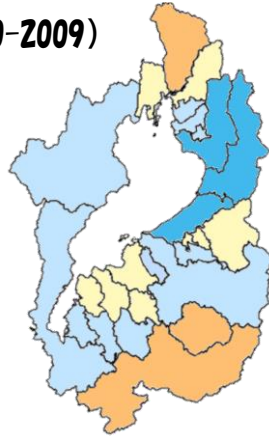


図1-32-2 自殺（女性）

EBSMR
(2009-2018)



(2000-2009)



自殺の県のSMRは、男性98.2、女性97.4である。X²検定では男性の甲賀市、米原市、日野町が有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X²検定(2009-2018)
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR
(2009-2018)

